

JUSTIO

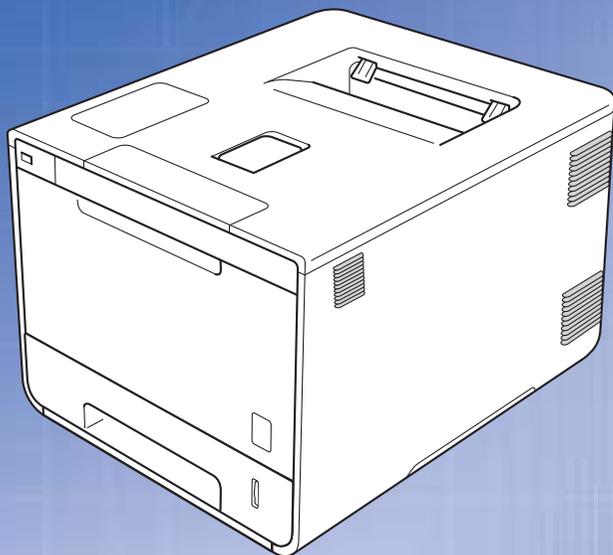
プリンター

brother

HL-L8250CDN HL-L8350CDW

ユーザーズガイド

本マニュアルをよくお読みになって、
製品をご利用ください。



困ったときは

本製品の動作がおかしいとき、故障かな? と思ったときなどは、以下の手順で原因をお調べください。

1 5章「困ったときには」で調べる

170 ページ

2 サポート ブラザー



ブラザーのサポートサイトにアクセスして、最新の情報を調べる
<http://support.brother.co.jp/>

本ガイドの使いかた・
目次

使う前に
知ってほしいこと

まずは
使ってみましょう

プリンタードライバー

日常のお手入れ

困ったときには

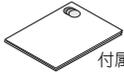
付録(索引)

Version C JPN

ユーザーズガイドの構成

本製品には次のユーザーズガイドが用意されています。目的に応じて各ユーザーズガイドをご活用ください。

■はじめにお読みください

1. 安全にお使いいただくために (冊子) 本製品を使用する上での注意事項や守っていただきたいことを記載しています。	 付属
2. かんたん設置ガイド (シート) お買い上げ後、本製品を使用可能な状態にするまでの手順を説明しています。	

■用途に応じてお読みください

3. ユーザーズガイド (PDF形式) 本製品の基本的な使いかたと、困ったときの対処方法について詳しく説明しています。	 付属
4. ユーザーズガイド ネットワーク編 (HTML形式) 本製品のネットワークの特長に関する基礎的な情報や、手動でネットワークに接続するときの設定方法、ネットワークに関して困ったときの対処方法を説明しています。	

■サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) からダウンロードしてご利用ください。

Googleクラウドプリントガイド (PDF形式) 本製品に Google アカウント情報を登録し、Google クラウドプリントサービスを利用してデータを印刷する方法を説明しています。	
モバイルプリント&スキャンガイド (PDF形式) ※ Brother iPrint&Scan用 Android™やiOSを搭載した携帯端末からデータを印刷する方法を説明しています。	

※：スキャン機能には対応していません。



上記はすべて、最新版がサポートサイト (ブラザーソリューションセンター) からダウンロードできます。
<http://support.brother.co.jp/>

やりたいこと目次

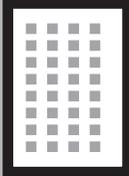
やりたいこと目次

USBメモリ
から直接
印刷したい。



P.35

普通紙に
印刷したい。



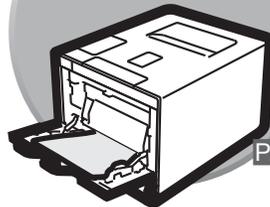
Windows®

P.57

Macintosh

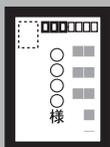
P.105

多目的トレイ
から印刷したい。



P.31

はがきに
印刷したい。



Windows®

P.57

Macintosh

P.105

封筒に
印刷したい。



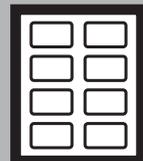
Windows®

P.57

Macintosh

P.105

ラベル紙に
印刷したい。



Windows®

P.57

Macintosh

P.105

両面に
印刷したい。



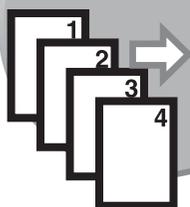
Windows®

P.62

Macintosh

P.110

複数ページを
1枚にまとめて
印刷したい。



Windows®

P.60

Macintosh

P.110

用紙サイズを
変えて拡大縮小
印刷したい。



Windows®

P.68

Macintosh

P.103

目次

ユーザズガイドの構成	2
やりたいこと目次	3
やりたいこと目次	3
目次	4
本ガイドの表記	8
マークについて	8
編集ならびに出版における通告	9
Brother Utilities を起動する	10
おすすめ機能	11
第 1 章 使う前に知ってほしいこと	13
プリンターとして使用する前に	13
ドライバーをインストールする	13
プリンターとしての特長	13
各部の名称とはたらき	16
各部の名称	16
操作パネルの名称とはたらき	17
ランプについて	20
液晶ディスプレイ	21
バックライト	21
メッセージ	21
無線設定時の文字入力について (HL-L8350CDW のみ)	22
リサイクル・廃棄のこと	23
消耗品の回収リサイクルについて	23
本製品の廃棄について	23
第 2 章 まずは使ってみましょう	24
記録紙の基本	24
記録紙セットの流れ	24
セットできる記録紙	25
使用できない記録紙	26
記録紙トレイから印刷する	27
多目的トレイから印刷する	31
USB ダイレクトプリントの基本	35
プリントの流れ	35
フォルダー構成やデータの一覧を印刷する	38
操作パネルから印刷の設定をする	39
プリントの基本	40
プリントの流れ	40
セキュリティ印刷について	42
セキュリティ文書 (セキュリティ印刷)	42
セキュリティ文書の印刷方法	42
セキュリティ文書を削除する方法	43
セキュリティ文書の印刷をキャンセルする方法	43

セキュリティ設定について	44
設定変更できる機能を制限する〔セキュリティ設定ロック〕	44
使用できる機能を制限する(セキュリティ機能ロック 3.0)	46
IPsec	46
省エネ設定について	47
トナーを節約する〔トナー節約モード〕	47
スリープモードに入る時間を設定する〔スリープモード〕	47
ディープスリープモードについて	48
自動電源オフを設定する	48
静音モードを設定する	49
第3章 プリンタードライバー	50
プリンタードライバーについて	50
Windows® 用プリンタードライバーの設定方法	51
Windows® 用プリンタードライバーの設定内容	53
〔基本設定〕 タブでの設定項目	53
〔拡張機能〕 タブでの設定項目	67
〔おまかせ印刷〕 タブでの設定項目	80
〔デバイスの設定〕 タブでの設定項目	82
Windows® 用 BR-Script3 プリンタードライバーについて	84
Windows® BR-Script3 プリンタードライバーを設定する	84
ポートを選択する	86
フォントオプションを指定する	87
Windows® 用 BR-Script3 プリンタードライバーの設定内容	89
〔レイアウト〕 タブでの設定項目	89
〔用紙 / 品質〕 タブでの設定項目	97
〔セキュリティ印刷〕 タブでの設定項目	98
印刷状況やトナー残量を確認する (Windows® 用ステータスマonitor)	99
ステータスマonitorを起動する	99
ステータスマonitorの画面について	101
Macintosh 用プリンタードライバーの設定方法	103
Macintosh 用プリンタードライバーの設定内容	105
〔印刷設定〕 画面での設定項目	105
〔カラー設定〕 画面での設定項目	109
〔レイアウト〕 画面での設定項目	110
〔セキュリティ印刷〕 画面での設定項目	111
Macintosh 用 BR-Script3 プリンタードライバーについて	112
〔プリンタの機能〕 画面での設定項目	113
〔セキュリティ印刷〕 画面での設定項目	117
印刷状況やトナー残量を確認する (Macintosh 用ステータスマonitor)	118
ステータスマonitorを起動する	118
ステータスマonitorの画面について	119

プリンタードライバーの削除	122
Windows® 用プリンタードライバーの場合	122
Macintosh 用プリンタードライバーの場合	123
第 4 章 日常のお手入れ.....	124
定期メンテナンス.....	124
本製品外部を清掃する	124
本製品内部の清掃	126
コロナワイヤーの清掃	129
ドラムユニットの清掃	131
給紙ローラーの清掃	136
消耗品の交換	137
消耗品	137
トナーカートリッジとドラムユニットについて	138
トナーカートリッジとドラムユニット交換時の注意	140
トナーカートリッジの交換	142
ドラムユニットの交換	147
ベルトユニットの交換	154
廃トナーボックスの交換	159
定期交換部品の交換	166
本製品を再梱包するときは	166
第 5 章 困ったときには.....	170
解決のステップ～修理依頼される前に～	170
液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された！ (エラーメッセージ一覧)	171
紙が詰まった！	176
紙づまりのときのメッセージ	176
記録紙が詰まったとき	177
原因がよくわからない！	188
困ったときには (印刷)	188
困ったときには (その他)	204
第 6 章 付録.....	207
記録紙のこと	207
記録紙の印刷可能範囲	207
色補正と色ずれ補正	207
色補正	207
色ずれ補正	208
自動色ずれ補正	208
エミュレーションについて	209
エミュレーションモードについて	209
自動インターフェイス選択機能	209
製品情報	210
製品情報の確認 / 印刷	210
テストページの印刷	211
ソフトウェアは最新の状態でお使いいただくことをおすすめします	212

設定機能の初期化.....	213
リセットメニューについて.....	213
オプション.....	215
増設記録紙トレイ (LT-320CL).....	215
メモリを増設する.....	215
使用できるメモリボード.....	215
メモリボードを取り付ける.....	216
機能一覧.....	218
セイヒン ジョウホウ.....	218
ヨウシトレイ セッテイ.....	218
キホン セッテイ.....	220
インサツ メニュー.....	222
ネットワーク.....	225
リセット メニュー.....	232
ガシツ ホセイ メニュー.....	232
ダイレクト プリント.....	233
本製品の仕様.....	235
基本設定.....	235
用紙仕様.....	237
プリンター.....	238
インターフェイス.....	238
ネットワーク.....	239
ダイレクトプリント.....	240
消耗品.....	240
トナーカートリッジ寿命について.....	241
Wi-Fi® 認証について (HL-L8350CDW のみ).....	242
簡単無線 LAN 設定 (HL-L8350CDW のみ).....	242
停電がおきたときは.....	243
動作環境.....	244
索引.....	245

●●補足●●

アフターサービスのご案内は最終ページにあります。

本ガイドの表記

本文中に掲載されている本製品のイラストおよびインストール手順などの説明画面は、例としてHL-L8350CDWを使用しています。

マークについて

本文中では、マークについて以下のように表記しています。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容を示しています。
！ 重要	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性のある内容を示しています。
 注意	本製品をお使いになるにあたって、守っていただきたいことを説明しています。
 補足	本製品の操作手順に関する補足情報を説明しています。
	「感電の危険があること」を示しています。
	「火災の危険があること」を示しています。
	「やけどの危険があること」を示しています。
	「してはいけないこと」を示しています。
⇒ XXXページ 「XXX」	参照先を記載しています。(XXXはページ、参照先)
<XXX>	操作パネル上のボタンを表しています。
【XXX】	本製品のディスプレイ内の表示を表しています。
[XXX]	コンピューター上の表示を表しています。

編集ならびに出版における通告

本ガイドならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

ブラザー工業株式会社は、本ガイドに掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有します。また提示されている資料に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

© 2014 Brother Industries, Ltd. All rights reserved.

Brother Utilitiesを起動する

Brother Utilities は、コンピュータにインストールされているブラザーアプリケーションに簡単にアクセスすることができる、アプリケーションランチャーです。

1 Windows® XP、Windows Vista®、Windows® 7、Windows Server® 2003、Windows Server® 2008、Windows Server® 2008 R2の場合

 [スタート] - [すべてのプログラム] - [Brother] -  [Brother Utilities]の順にクリックする

Windows® 8、Windows Server® 2012の場合

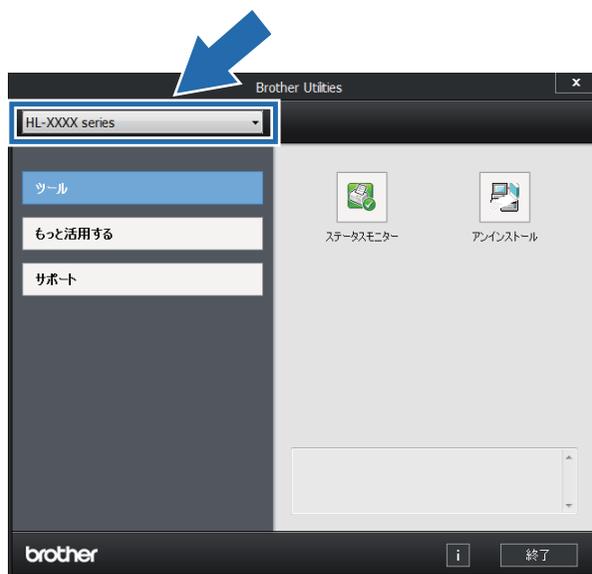
 [Brother Utilities]をタップまたはクリックする

Windows® 8.1、Windows Server® 2012 R2の場合

スタート画面の左下にある  をクリックする

タブレット端末をご使用の場合は、スタート画面の下から上方向にスワイプすると、アプリ画面が表示されます。アプリ画面が表示されたら、 [Brother Utilities]をタップまたはクリックする

2 モデル名を選択する



3 使用したい機能を選択する

おすすめ機能

効率アップ におすすめ

プリントで効率アップ

仕分け作業は機械にまかせましょう



▶ ● ページ順に1部ごとプリント

⇒ 53 ページ「[[基本設定] タブでの設定項目」

簡単に印刷設定をしてみましょう

▶ ● おまかせ印刷

⇒ 80 ページ「[[おまかせ印刷] タブでの設定項目」

エコ におすすめ

リサイクルでエコに協力

リサイクルして有効に使いましょう

▶ ● 消耗品の回収リサイクルについて

⇒ 23 ページ「リサイクル・廃棄のこと」

節約、コスト削減 におすすめ

用紙代を節約

両面を有効に使って節約

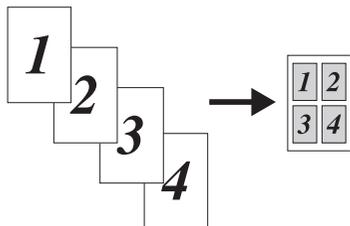
▶ ● 両面プリント

⇒ 53 ページ「[[基本設定] タブでの設定項目」
⇒ 110 ページ「[[レイアウト] 画面での設定項目」

複数の原稿を1枚にまとめてプリントして節約

▶ ● レイアウトプリント

⇒ 53 ページ「[[基本設定] タブでの設定項目」
⇒ 110 ページ「[[レイアウト] 画面での設定項目」



省エネで節約

- | | | |
|------------------|-------------------------------|--|
| 印字の質を少し下げてトナーを節約 | ➡ ●トナーを節約する〔トナー節約モード〕 | ⇒ 67 ページ「[拡張機能] タブでの設定項目」
⇒ 107 ページ「① トナー節約モード」 |
| 電力消費をおさえて節約 | ➡ ●スリープモードに入る時間を設定する〔スリープモード〕 | ⇒ 74 ページ「⑨ その他特殊機能」
⇒ 107 ページ「③ スリープまでの時間」 |
| | ➡ ●自動電源オフを設定する | ⇒ 48 ページ「自動電源オフを設定する」 |

安心 おすすめ

制限で安心

- | | | |
|--|--------------------------------|---|
| 勝手に設定変更されないように変更を制限したい | ➡ ●設定変更できる機能を制限する〔セキュリティ設定ロック〕 | ⇒ 44 ページ「設定変更できる機能を制限する〔セキュリティ設定ロック〕」 |
| 使える機能を制限して情報漏洩を防ぎたい。
無駄な操作を防げばコスト削減にも役立ちます。 | ➡ ●使用できる機能を制限する〔セキュリティ機能ロック〕 | ⇒ 46 ページ「使用できる機能を制限する〔セキュリティ機能ロック 3.0〕」 |
| 印刷された内容を本製品の近くの人に見られたくない | ➡ ●印刷をパスワードで制限する〔セキュリティ印刷〕 | ⇒ 42 ページ「セキュリティ印刷について」 |

1 使う前に知ってほしいこと

プリンターとして使用する前に

ドライバーをインストールする

本製品をプリンターとして使用するには、付属のCD-ROMの中にあるプリンタードライバー（Windows®のみ）※をインストールする必要があります。

プリンタードライバーは、Windows®、またはMac OSに簡単にインストールでき、印刷方向や用紙のカスタムサイズの設定などができます。

※Macintoshのプリンタードライバーは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp/>）から、ダウンロードしてください。

プリンターとしての特長

本製品は、高品質のレーザープリンターとしての特長を備えており、コンピューターからのデータを印刷することができます。

ネットワーク環境では、ネットワークプリンターとして使用できます。

以下に、プリンターとしての特長を説明します。

● 高速の印刷速度

ハイスピードなプリンティングを実現するエンジンと、スムーズなデータ処理を実現する高速RISCチップを搭載しています。HL-L8250CDNは、28枚/分（A4サイズ）、HL-L8350CDWは、30枚/分（A4サイズ）印刷することができます。（プリントスピードは複雑なデータの場合など、印刷する文章のタイプによって異なります。）部数の多いドキュメント出力の場合や、複数の人が使用する状況、効率化が求められる現場でも、快適なプリントアウトを実現できます。

● 自動両面印刷

1分間に最高14ページ※の両面印刷ができます。（プリントスピードは複雑なデータなど、印刷する文章のタイプによって異なります。）省資源、経費削減に有効です。

※：両面印刷時の片面分の速度です。両面分の印刷速度は、7枚/分です。

● 高品質なドキュメント作成

高解像度600×2400dpiにより、細かい文字もくっきりと、写真やイラストも美しくプリントアウトできます。

● 大容量 250 枚のトレイ給紙

250枚の普通紙がセット可能な記録紙トレイを標準装備しています。

さらにオプションの増設記録紙トレイ（LT-320CL）※¹をセカンドカセットとして装着することができます。多目的トレイ※²と合わせて、最大800枚の給紙が可能です。

※¹：増設記録紙トレイ（LT-320CL）は、500枚の給紙が可能です。

※²：多目的トレイは、50枚の給紙が可能です。

● 多様なネットワーク環境に対応

高速大容量転送を実現する10BASE-T/100BASE-TX有線ネットワークをサポートし、Windows®やMacintoshなどさまざまなネットワーク環境に対応しています。

さらにWindows®ではピアツーピア印刷にも対応しており、簡単にネットワーク印刷が実現できます。

●HL-L8350CDWのみ

IEEE802.11b/g/nに準拠した無線LANに対応しています。

無線LAN アクセスポイントなしで、本製品とWi-Fi Direct™ 搭載の携帯端末を接続することができるWi-Fi Direct機能に対応しています。

●Hi-Speed USB 2.0 標準装備

データの高速通信が可能なHi-Speed USB 2.0に対応しています。コンピューターの電源が入ったままでもUSB ケーブルの抜き差しが可能なため、簡単かつ便利にコンピューターと接続できます。さらにインターフェイス 自動切替により、複数のコンピューターでの共有も容易です。

補足

●自動インターフェイス選択機能

本製品には自動インターフェイス選択機能が搭載されています。受信したデータのインターフェイスに応じて、USBインターフェイス、10BASE-T/100BASE-TXのネットワークが自動的に変更されます。

- HL-L8350CDWは、有線LAN 接続と無線LAN 接続に対応していますが、両方を同時に使用することはできません。どちらかを選択する必要があります。また、Wi-Fi Direct機能を有効にした場合、有線LAN接続および無線LAN接続は無効になります。

●ランニングコストを節約する分離型カートリッジを採用

経済的な設計のトナーとドラムの分離型カートリッジを採用しています。トナーのみの交換ができるため無駄がなく、標準トナーと大容量トナーによって、低ランニングコストを実現します。

また、両面印刷機能やトナー節約機能で、さらに印刷コストを削減することができます。

トナー		印刷可能枚数※	色
製品同梱のトナー		約2,500枚	ブラック
		約1,500枚	シアン
			マゼンタ
			イエロー
標準トナー	TN-391BK	約2,500枚	ブラック
	TN-391C	約1,500枚	シアン
	TN-391M		マゼンタ
	TN-391Y		イエロー
大容量トナー	TN-396BK	約4,000枚	ブラック
	TN-396C	約3,500枚	シアン
	TN-396M		マゼンタ
	TN-396Y		イエロー

※ 印刷可能枚数は JIS X 6932 (ISO/IEC 19798) 規格に基づく公表値を満たしています。

(JIS X 6932 (ISO/IEC 19798) とはカラー電子写真方式プリンター用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。)

●セキュリティ印刷

データ印刷時、設定したパスワードを本製品の操作パネルで入力しないと印刷できないようにします。書類の機密保持に役立ちます。詳しくは⇒42ページ「セキュリティ印刷について」を参照してください。

●ID印刷

ログインユーザー名など印刷者のIDを記録紙に印刷することができます。印刷者を容易に特定でき、機密情報の漏洩や印刷の無駄を防止するのに役立ちます。詳しくは⇒70ページ「④現在の日付・時間・IDを印刷する」を参照してください。

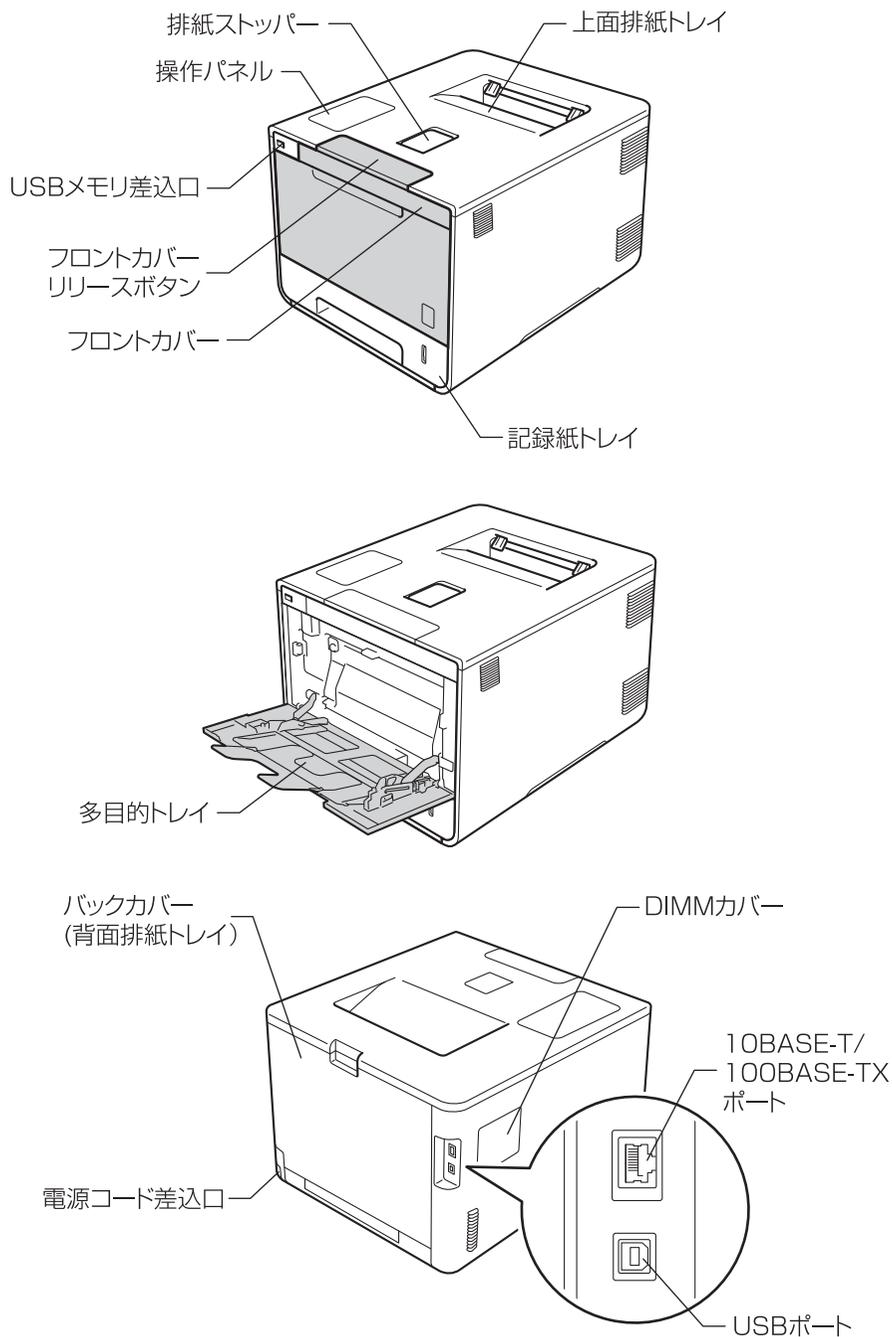
●印刷枚数の制限

ユーザーごとにパスワードを割り当てて、印刷枚数を制限することで不要な出力を防止し、経費削減につながります。

詳しくは、⇒46ページ「使用できる機能を制限する（セキュリティ機能ロック3.0）」を参照してください。

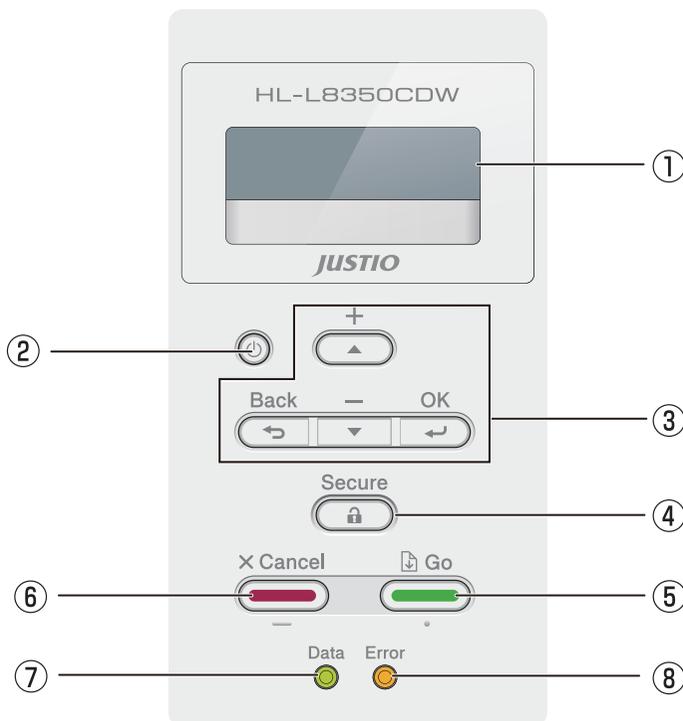
各部の名称とはたらき

各部の名称



操作パネルの名称とはたらき

操作パネル上のボタン<Back><▲><OK><▼><Secure><Cancel><Go>  を使って、本製品の基本操作や各種の印刷設定の変更ができます。印刷設定（設定メニュー）の詳細は、⇒218ページ「機能一覧」を参照してください。



①液晶ディスプレイ

- 2列16文字以内で、現在の設定内容、操作方法を案内するメッセージなどが表示されます。長いメッセージはスクロール表示します。
- (HL-L8350CDWのみ) 無線 LAN 使用時は、本製品の電波状態を4つの段階で表示します。詳しくは、⇒21ページ「メッセージ」を参照してください。

② 電源ボタン

-  を押すと、本製品の電源をオンにすることができます。
-  を数秒以上押し続けると、液晶ディスプレイに【デンゲンヲ オフニシマス】が表示され、数秒後に電源をオフにすることができます。

第1章 使う前に知ってほしいこと

③メニューボタン

●  (+) /  (-) ボタン

- 設定メニューの切替

【インサツデキマス】が表示されているときに<▲>または<▼>を押すと、液晶ディスプレイに設定メニューが表示されます。

<▲>または<▼>を押すと、前後の設定メニューに切り替えることができます。

目的の設定メニューが表示されるまで、<▲>または<▼>を繰り返し押します。

- 設定値(番号)の入力

2通りの方法で、設定値(番号)を入力できます。

<▲>を1回押すごとに次の設定値(1ずつ増加)、<▼>を押すごとに1つ前の設定値(1ずつ減少)に変更できます。

<▲>または<▼>を長押しすると、より速く変更できます。

目的の設定値(番号)が表示されたら、<OK>を押して確定します。

|| 補足 ||

設定メニュー操作中にボタン操作がない状態で、一定時間(30秒)が経過した場合は、自動的に【インサツデキマス】表示に戻ります。

●  (OK) ボタン

- 【インサツデキマス】が表示されているときに <OK> を押すと、液晶ディスプレイに設定メニューが表示されます。

- <OK>を押すと、表示された設定メニューや設定値を確定します。設定を変更した後、【ウケツケマシン】が表示されます。その後、1つ前の階層に戻ります。

|| 補足 ||

- 設定メニュー操作中にボタン操作がない状態で、一定時間(30秒)が経過した場合は、自動的に【インサツデキマス】表示に戻ります。

- 選択した設定値には、液晶ディスプレイの右端に【*】が表示されます。現在の設定の状態がひと目でわかります。

●  (Back) ボタン

- <Back>を押すと、1つ前の階層に戻ります。

- 番号入力中に<Back>を押すと、1つ上の桁を選択できます。

- 液晶ディスプレイの右端に【*】が表示されていない(<OK>を押して確定していない)ときに<Back>を押すと、設定を変更せずに1つ前の階層に戻ります。

④  (Secure) ボタン

4桁のパスワードを入力すると、パスワードで保護されたデータを印刷することができます。

詳しくは ⇒42ページ「セキュリティ印刷について」を参照してください。

⑤  (Go) ボタン

- 設定メニューを確定するときは、<Go>を押します。設定の変更が終了すると、【インサツデキマス】表示に戻ります。

- 本製品のメモリ内に印刷データが残っている場合(Dataランプが点灯)は、<Go>を押すと残っている印刷データを印刷します。

- エラーによっては、<Go> を押して解除できるものがあります。操作パネルの指示に従ってください。また、解除できないエラーについては、⇒170 ページ「第5章 困ったときには」を参照し、エラーを解除してください。

補足

- 設定メニュー操作中にボタン操作がない状態で、一定時間（30秒）が経過した場合は、自動的に【インサツデキマス】表示に戻ります。
- 選択した設定値には、液晶ディスプレイの右端に【*】が表示されます。現在の設定の状態がひと目でわかります。
- 一時停止中に残りの印刷データが不要になった場合には、<Cancel>を押します。残りの印刷データをキャンセルし、【インサツデキマス】表示に戻ります。

⑥ (Cancel) ボタン

- <Cancel> を押すと、データの処理や印刷を中止します。液晶ディスプレイには処理が終了するまで、【インサツラ チュウシシマス】が表示されます。
- 印刷データの削除が終了すると【インサツデキマス】表示に戻ります。
- 設定メニューの表示中に <Cancel> を押すと、設定メニューをキャンセルし、【インサツデキマス】表示に戻ります。

⑦ Dataランプ（緑色）

- 本製品の印刷データの状態を表します。
詳しくは、⇒20ページ「ランプについて」を参照してください。

⑧ Errorランプ（橙色）

- 本製品のエラー状態を表します。
詳しくは、⇒20ページ「ランプについて」を参照してください。

ランプについて

本製品の状態を操作パネル上のランプで、点灯/点滅/消灯によって表します。

Data ランプ (緑色)	本製品の状態
消灯	メモリに印刷データがない状態です。
点滅	印刷データを受信中、データを処理中、印刷中またはジョブキャンセル中です。
点灯	メモリに印刷データがある状態。
Error ランプ (橙色)	本製品の状態
消灯	本製品は正常に動作しています。
点滅	本製品に問題が発生しています。

液晶ディスプレイ

液晶ディスプレイは現在の本製品の状態やメニューの内容を表示します。操作パネルのボタンを押すと、液晶ディスプレイの表示が切り替わります。

本製品に問題が発生した場合は、その内容に応じてエラーメッセージを表示し、お客様に処置をとっていただくよう促します。エラーメッセージについての詳細は⇒170 ページ「第5章 困ったときには」を参照してください。

バックライト

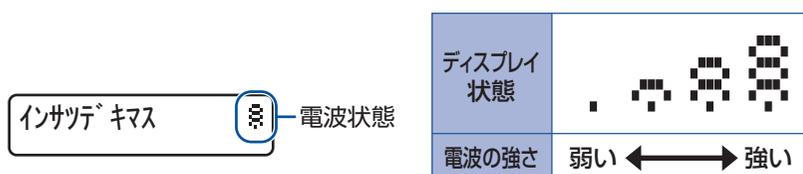
液晶ディスプレイにはバックライトを採用しています。

液晶ディスプレイの表示	本製品の状態
消灯	電源OFF
	スリープ状態
	ディープスリープ状態
点灯	待機中
	印刷中
	印刷準備中
	ジョブキャンセル中
	本製品に問題が発生
	メニューの設定
	セキュリティ印刷メニューの設定
ダイレクト印刷メニューの設定	

メッセージ

通常操作中、液晶ディスプレイには現在の本製品の状態を示すメッセージが表示されます。

(HL-L8350CDWのみ)



無線LAN使用時は、本製品の電波状態を4つの段階で表示します。

かーが アイテマス

エラーが発生した場合、エラーの内容が表示され、エラーの解決方法をスクロール表示します。

設定メニュー操作中にボタン操作がない状態で、一定時間（30秒）が経過した場合は、自動的に【インサツデキマス】表示に戻ります。

ステータスメッセージ

通常動作中表示されるステータスメッセージを下記の表に示します。

ステータスメッセージ	内容
レイキャクチュウ	冷却中です。(印刷データの受信は可能です。)
インサツヲ チュウシシマス	ジョブをキャンセル中です。
ムコウ データ ジュシン	無効な記述の印刷データを無視しています。
オマチクダサイ	印刷準備中です。(印刷データの受信は可能です。)
インサツチュウ	現在印刷中です。
インサツデキマス	印刷できる状態です。
スリープ	スリープ状態です。
ディープスリープ	ディープスリープ状態 [*] です。スリープ状態のとき、ある程度の間データを受信しないと、自動的に電源がOFFに近い状態になります。

※：スリープ状態よりも、さらに電力消費をおさえることができます。

無線設定時の文字入力について (HL-L8350CDWのみ)

<▲>または<▼>を繰り返し押すまたは押し続けると、下記の文字が表示されます。

0123456789abcdefghijklmnopqrstuvwxy
 ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ(スペース) !"#%&'()*+,-./:;<=>?@[]^_

選択したい文字が表示されたら<OK>を押し、次の文字を入力します。
 入力した文字を消すときは、<Back>を押しします。

リサイクル・廃棄のこと

消耗品の回収リサイクルについて

弊社では環境保護に対する取り組みの一環として消耗品のリサイクルに取り組んでおります。使い終わりました消耗品の回収にご協力をお願いいたします。

詳しくは以下のホームページを参照してください。

http://brother.jp/product/support_info/printer/recycle/index.htm

回収対象となる消耗品

・ トナーカートリッジ ・ ドラムユニット ・ ベルトユニット ・ 廃トナーボックス

ブラザー 回収

検索

本製品の廃棄について

本製品を廃棄する場合は、使用される環境により処理方法が異なります。

事業所：産業廃棄物処理業者に委託してください。またはブラザーホームページを参照してください。

一般家庭：小型家電リサイクル法に基づいて収集を実施している市町村にお住まいの方は、「小型家電回収市町村マーク」を表示している市町村の窓口や、「小型家電認定事業者マーク」を表示している事業者に引き渡してください。また、市町村の小型家電リサイクルの対象となっていない家電製品については、従来どおり、お住まいの市町村の廃棄方法に従って廃棄してください。対象品目や回収方法に関する詳しい情報は、お住まいの市町村におたずねください。

記録紙の基本

記録紙セットの流れ

基本的な記録紙のセットの流れを説明します。手順の詳細については、参照先をご確認ください。

STEP 1 セットできるトレイと記録紙を確認する

トレイの場所やセットできる記録紙の種類などを確認して、記録紙を準備します。

⇒ 25 ページ「セットできる記録紙」 ⇒ 26 ページ「使用できない記録紙」

STEP 2 記録紙をセットする

記録紙トレイまたは多目的トレイにセットします。正しくセットされていない場合、紙づまりや故障の原因になりますので、十分にご注意ください。

⇒ 27 ページ「記録紙トレイから印刷する」

⇒ 31 ページ「多目的トレイから印刷する」

STEP 3 セットした記録紙に合わせてプリンタードライバーの設定を変更する (必要に応じて)

プリンタードライバーで設定されている記録紙の種類やサイズ（お買い上げ時は「普通紙」「A4」）と実際にセットした記録紙の種類やサイズを合わせるため、必要に応じてプリンタードライバーの設定を変更します。

⇒ 50 ページ「プリンタードライバーについて」

セットできる記録紙

本製品では、以下の表に記載されている種類、サイズ、枚数の記録紙をセットできます。また、記録紙トレイと多目的トレイの他に、オプションの増設記録紙トレイ (LT-320CL) を増設することにより、最大800枚 (80g/m²の普通紙の場合) セットできます。

トレイ名称	記録紙の種類	記録紙のサイズ	枚数 (80g/m ²)
標準記録紙トレイ (トレイ1)	普通紙、普通紙 (厚め) (60g/m ² ~105g/m ²) 再生紙 ハガキ* ¹ (30枚)	A4 USレター B5 (JIS) A5 A5 (横置き) B6 (JIS) A6 ハガキ	250枚
多目的トレイ	普通紙、普通紙 (厚め) (60g/m ² ~105g/m ²) 厚紙、超厚紙 (105g/m ² ~163g/m ²) 再生紙 ハガキ* ² ラベル紙 封筒* ² (洋形4号) (3枚) 光沢紙 (1枚)	ユーザー定義サイズ (幅76.2~215.9mm 長さ127~355.6mm)	50枚
増設記録紙トレイ (トレイ2)	普通紙、普通紙 (厚め) (60g/m ² ~105g/m ²) 再生紙	A4 USレター B5 (JIS) A5 B6 (JIS)	500枚

※1：⇒27ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。

※2：⇒33ページ「封筒、厚紙、超厚紙、ラベル紙、ハガキに印刷する場合」を参照してください。

補足

- 宛名ラベルは、レーザープリンター用のものをお使いください。
- 印刷品質を得るために、たて目用紙を使用することをおすすめします。
- 特殊なサイズや種類の記録紙を使用する場合は、最初に印字テストを行ってください。
- 上面排紙トレイに一度に排紙できる枚数は普通紙 (80g/m²紙) の場合、約150枚です。

使用できない記録紙

！ 重要

次のような記録紙は絶対に使用しないでください。印刷品質の低下と本製品にダメージを与えるおそれがあります。これらの紙を使用した結果、生じた製品の故障・破損については保証またはサービス契約対象外となりますので、ご注意ください。

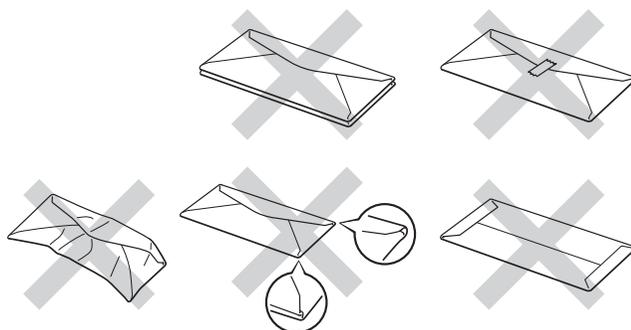
使用できない記録紙

- ・ インクジェット紙
- ・ ノーカーボン紙
- ・ 化学紙（ラミネート紙など）
- ・ ミシン目が入った記録紙
- ・ 極端に滑らかな記録紙
- ・ 極端にざらつきのある記録紙
- ・ 極端に薄い記録紙
- ・ カールしている記録紙
カールしている場合は、まっすぐにしてからご使用ください。カールしたままの記録紙をご使用になりますと、紙づまりなどの原因になります。
- ・ 折り目やしわのある記録紙
- ・ ホチキスや付箋の付いている記録紙
- ・ 指定された坪量を超える記録紙
- ・ 穴のあいた記録紙（ルーズリーフなど）
- ・ 酸性、アルカリ性の記録紙
中性紙をお使いください。
- ・ よこ目用紙
紙づまりや複数枚の記録紙が一度に送られる原因になります。
- ・ 湿っている記録紙や印刷済みの記録紙
紙づまりや故障の原因になります。
- ・ OHPフィルム
- ・ アイロン転写用紙

使用できない封筒

下記のような封筒は使用しないでください。

- ・ 破れ、反り、しわのある封筒
- ・ 極端に光沢のある封筒、表面がすべりやすい封筒
- ・ 留め金、スナップ、ひもなどが付いた封筒
- ・ 粘着加工を施した封筒
- ・ 袋状加工の封筒
- ・ 折り目がしっかりついていない封筒
- ・ エンボス加工の封筒
- ・ レーザープリンターで一度印刷された封筒
- ・ 内部が印刷された封筒
- ・ 一定に積み重ねられない封筒



- 本製品の印刷可能紙坪量指定を超える用紙で製造されている封筒
- 作りが不良で、端部がまっすぐでなかったり、一貫して四角になっていない封筒
- 透明な窓付、穴付、くりぬき付、ミシン目付などの封筒
- タテ形（和形）の封筒

注意

- いろいろな種類の封筒を同時にセットしないでください。紙づまりや給紙ミスを起こすおそれがあります。
- 正しく印刷するには、アプリケーションソフトでの用紙サイズの設定とトレイにセットされた記録紙のサイズの設定を同じにしてください。

ほとんどの封筒は印刷できますが、封筒の仕上がりによっては、給紙や印刷品質に問題が起こる場合があります。レーザープリンター用の高品質の封筒を購入してください。

たくさんの封筒を購入する前に、必ず少数を印刷して正しく印刷されることを確認してから購入してください。

補足

特に推奨する封筒のメーカーはありません。⇒26ページ「使用できない封筒」以外の印刷に適した封筒をお選びください。

記録紙トレイから印刷する

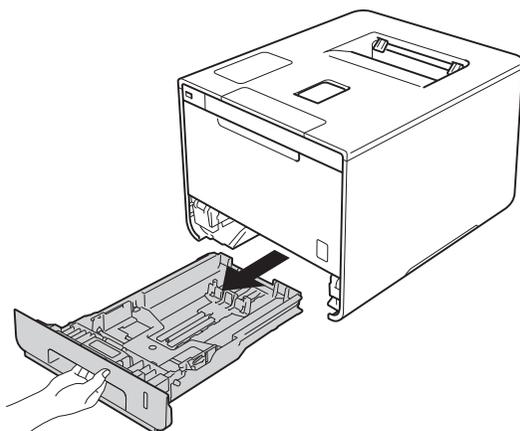
！重要

記録紙ガイドが記録紙のサイズに正しくセットされていることを確認してください。正しくセットされていないと、印刷時にトレイ内で記録紙がずれ、故障の原因になります。

注意

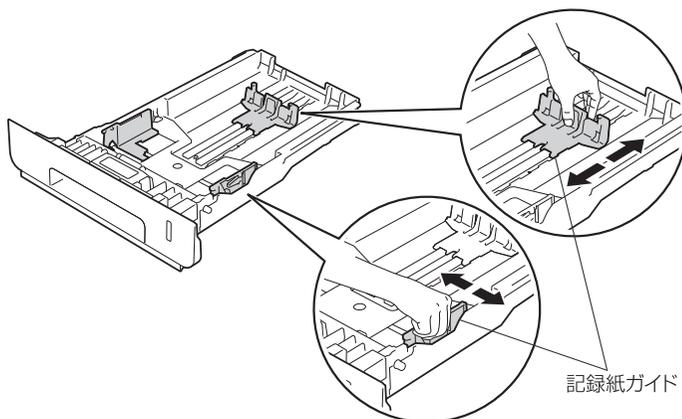
- 記録紙は数回に分けて入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。
- 種類やサイズの異なる記録紙を一緒にセットしないでください。

1 記録紙トレイを本製品から完全に引き出す

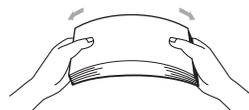


2 青色の記録紙ガイドをつまみながらスライドさせて、使用する記録紙の表示位置に合わせる

青色の記録紙ガイドが固定され動かないことを確認してください。

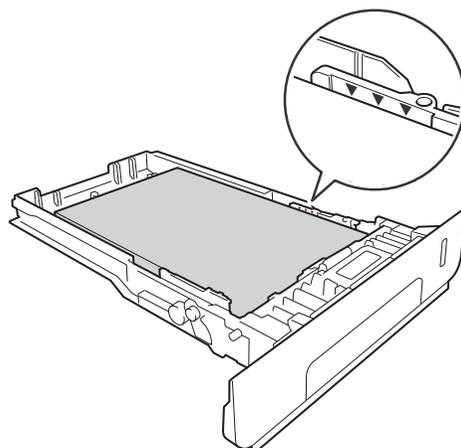


3 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、記録紙をよくさばく



4 印字面を下にして記録紙トレイに入れる

- 記録紙がトレイの中で平らになっていること、▼▼▼マークより下の位置にあることを確認してください。
- 記録紙ガイドとセットした記録紙サイズがしっかりと合っていることを確認してください。

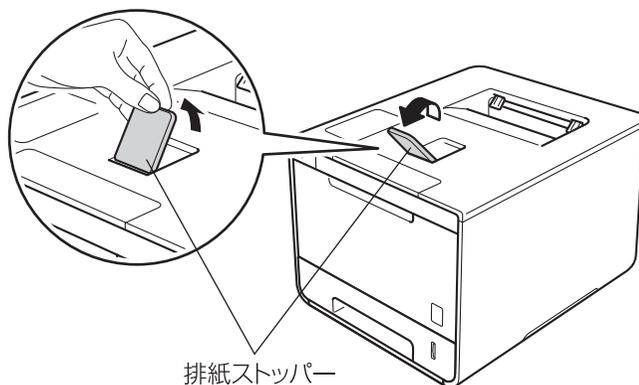


5 記録紙トレイを本製品に戻す

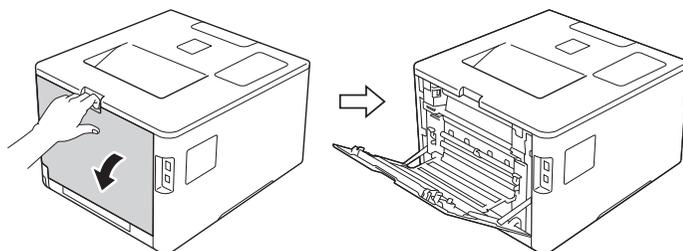
6 排紙ストッパーを開く

注意

印刷された記録紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように排紙ストッパーを開いてください。



7 ハガキに印刷する場合、バックカバー（背面排紙トレイ）を開ける



8 プリンタードライバーのプルダウンメニューから [用紙サイズ]、[用紙種類]、[給紙方法] を設定する

プリンタードライバーの設定については下記を参照してください。

Windows®の場合

⇒53ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定内容」

⇒84ページ「Windows®用BR-Script3プリンタードライバーについて」

Macintoshの場合

⇒105ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定内容」

⇒112ページ「Macintosh用BR-Script3プリンタードライバーについて」

9 印刷が終わったら、バックカバー（背面排紙トレイ）を閉じる

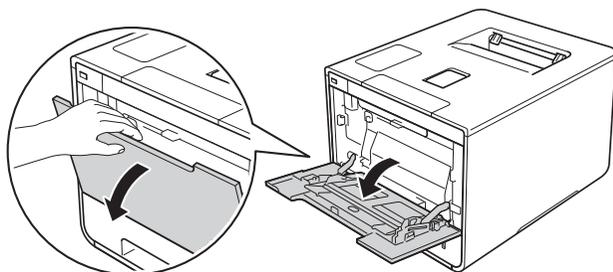
補足

紙づまりしないように、印刷後は記録紙をすぐに取り出してください。

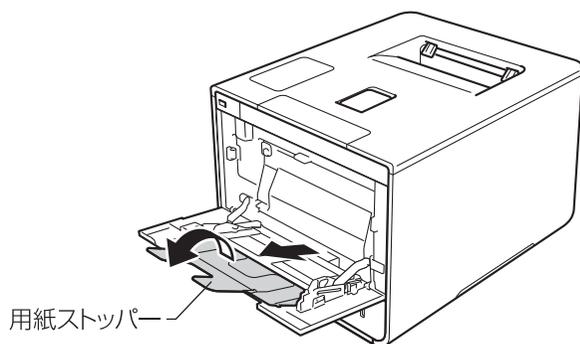
多目的トレイから印刷する

封筒、厚紙、超厚紙、ラベル紙、光沢紙は、多目的トレイにセットしてください。

1 多目的トレイを開ける



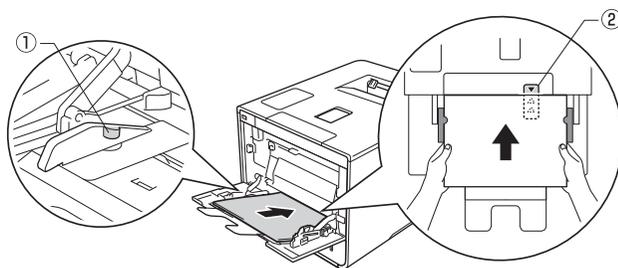
2 用紙ストッパーを引き出し、開く



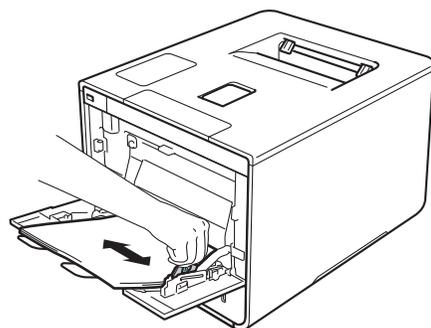
3 印字面を上にして記録紙を入れる

補足

- 記録紙は用紙ガイドの両側にあるタブ①より下に収まるように入れてください。記録紙をタブ①より上になるように収めると、紙づまりを起こすおそれがあります。
- 用紙の先端を ▼ と ▲ マークの間②の位置に合わせてください。
- 光沢紙の場合は、紙づまり防止のために一枚づつ入れてください。



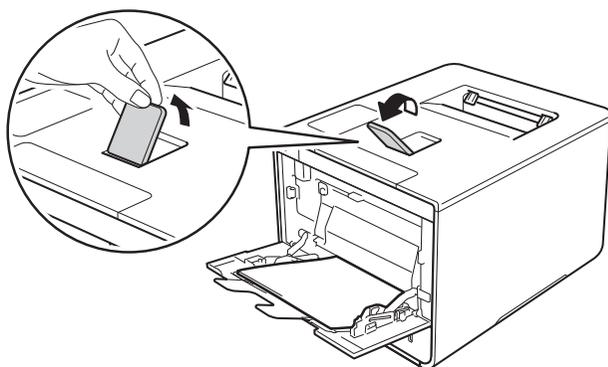
4 用紙ガイドをつまみながらスライドさせ、印刷する記録紙サイズに合わせる



5 排紙ストッパーを開く

注意

印刷された記録紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように排紙ストッパーを開いてください。



6 プリンタードライバーのプルダウンメニューから【用紙サイズ】、【用紙種類】、【給紙方法】を設定する

プリンタードライバーの設定については下記を参照してください。

Windows®の場合

⇒53ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定内容」

⇒84ページ「Windows®用BR-Script3プリンタードライバーについて」

Macintoshの場合

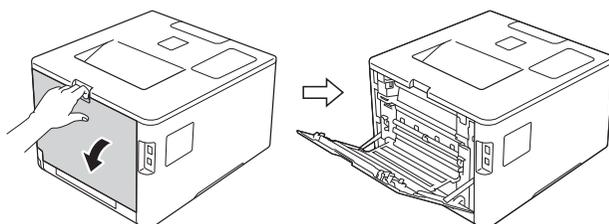
⇒105ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定内容」

⇒112ページ「Macintosh用BR-Script3プリンタードライバーについて」

封筒、厚紙、超厚紙、ラベル紙、ハガキに印刷する場合

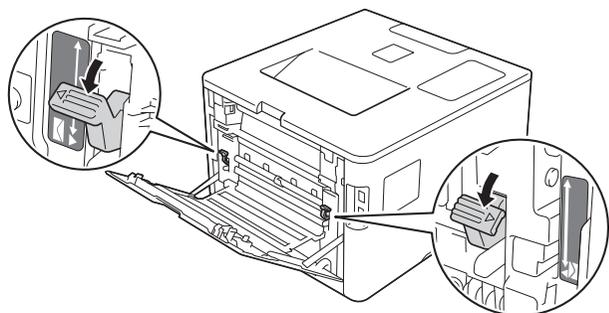
封筒、厚紙、超厚紙、ラベル紙、ハガキに印刷する場合は、印刷前に排紙場所を設定する必要があります。以下の手順に従って本製品を設定してください。

1 バックカバー（背面排紙トレイ）を開ける

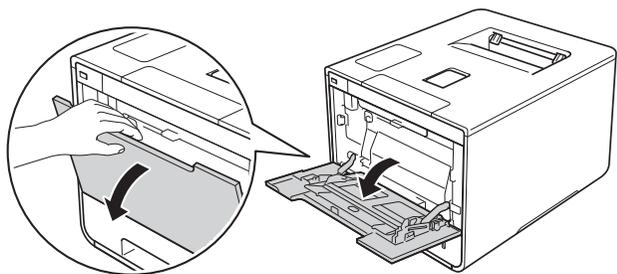


2 封筒を印刷する場合、灰色のレバーを手前に引いて◀/▶マークを✉マークに合わせる

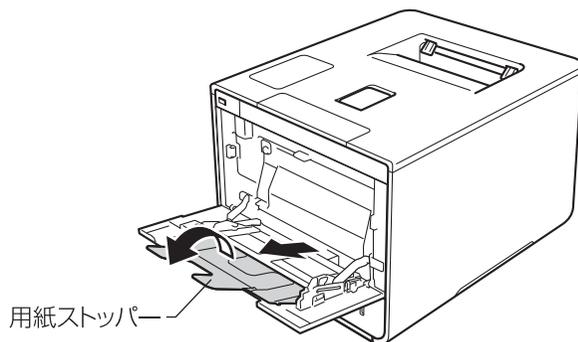
封筒以外を印刷する場合は、この手順は必要ありません。



3 多目的トレイを開ける



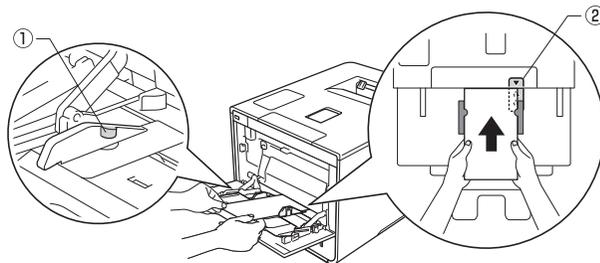
4 用紙ストッパーを引き出し、開く



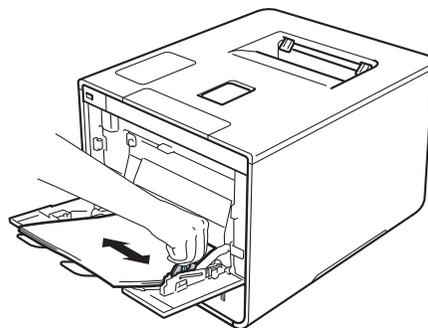
5 印字面を上にして記録紙を入れる

補足

- 記録紙は用紙ガイドの両側にあるタブ①より下に収まるように入れてください。記録紙をタブ①より上になるように収めると、紙づまりを起こすおそれがあります。
- 用紙の先端を ▼と ▲ マークの間②の位置に合わせてください。
- 封筒は最大3枚まで、厚紙(163g/m²の場合)は最大25枚まで入れることができます。



6 用紙ガイドをつまみながらスライドさせ、印刷する記録紙サイズに合わせる



7 プリンタードライバーのプルダウンメニューから【用紙サイズ】、【用紙種類】、【給紙方法】を設定する

プリンタードライバーの設定については下記を参照してください。

Windows®の場合

⇒53ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定内容」

⇒84ページ「Windows®用BR-Script3プリンタードライバーについて」

Macintoshの場合

⇒105ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定内容」

⇒112ページ「Macintosh用BR-Script3プリンタードライバーについて」

8 封筒を印刷した場合、灰色のレバーを元の位置に戻す

9 印刷が終わったら、バックカバー（背面排紙トレイ）を閉じる

補足

紙づまりしないように、印刷後は記録紙をすぐに取り出してください。

USBダイレクトプリントの基本

プリントの流れ

コンピューターを使用しないで、USBメモリから直接データをプリントする操作の流れを説明します。

補足

- セキュリティ設定やUSB ハブ機能付きのUSB メモリなど、ご使用のUSB メモリによっては、本製品に接続しても動作しない場合があります。
- 本製品は、PictBridge (ピクトブリッジ) に対応していません。ただし、お使いのデジタルカメラがマストレージモードに対応している場合は、デジタルカメラ内のメモリカードをUSBメモリと同様に記憶装置として認識します。デジタルカメラをマストレージ接続モードに設定し、本製品とUSBケーブルで接続してください。写真データを印刷するときは本製品の画面を操作します。
- セキュリティ機能ロックが有効[※]の場合は、USBダイレクトプリントを使用することができません。詳しくは、⇒ユーザーズガイド ネットワーク編を参照してください。
※：USBダイレクトプリントが制限されているときのみ

STEP 1 データ形式を確認する

USB ダイレクトプリントで印刷できるデータ形式は以下のとおりです。

ただし、PRN 形式の場合は、STEP4 で印刷の設定をすることができません。

- PDF version1.7 (JBIG2 イメージファイル、JPEG2000 イメージファイルおよびレイヤ情報を持つファイルは未対応です。)
- JPEG
- Exif+JPEG
- PRN (本製品のプリンタードライバーで作成されたデータ)
- TIFF (ブラザー製品でスキャンしたデータ)
- XPS version 1.0

ポイント

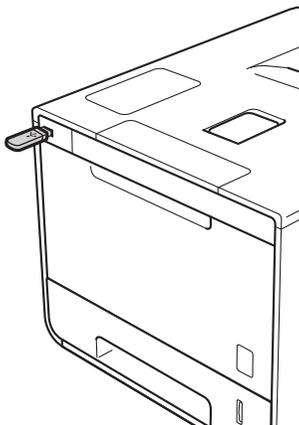
PRN 形式のファイルを保存したいとき

プリンタードライバー画面で [ファイルへ出力] 項目にチェックを付けます。



STEP 2 USB メモリを本製品に接続する

USB メモリを USB メモリ差込口に接続します。本製品が USB メモリを認識すると、USB ダイレクトプリントモードに切り替わり、液晶ディスプレイに選択メニューが表示されます。



※ 本製品がデープスリープモードのときは、USB メモリを接続しても液晶ディスプレイには何も表示されません。操作パネル上のボタンを押して本製品を起動させてください。



STEP 3 印刷するフォルダーやデータを選択する

<▲> または <▼> でフォルダーやデータを選択したあと、<OK> を押します。

●操作方法

- フォルダー内を表示するときは、<OK> を押します。
- 1 つ上の階層に戻るときは、<Back> を押します。

●フォルダー名やデータ名の表示

- フォルダー名の前に「/」が表示されます。
- 11文字以上(PRN形式の場合は15文字以上) のデータ名を選択しているときは、データ名がスクロールで表示されます。
- ディスプレイに表示できない文字は「?」と表示されます。



STEP 4 印刷内容を設定する

<▲> または <▼> で以下の設定項目を選択したあと、<OK> または <Go> を押します。

- 記録紙サイズ
- 記録紙タイプ
- レイアウト
- 印刷の向き (JPEG 形式選択時のみ)
- 両面印刷：
JPEG 形式選択時は設定できません。
両面印刷できる記録紙は、A4 サイズ
(60g/m² ~ 105/m²) のみです。
- 部単位
- トレイ選択
- 印刷品質
- PDF オプション (PDF 形式選択時のみ)
- 印刷カラー

ポイント

印刷内容をあらかじめ設定したいとき

操作パネルからのメニューで設定しておくことができます。詳しくは
⇒ 233 ページ「ダイレクト プリント」を参照してください。

STEP 5 プリントを開始する

以下の順で操作を行い、プリントを開始します。

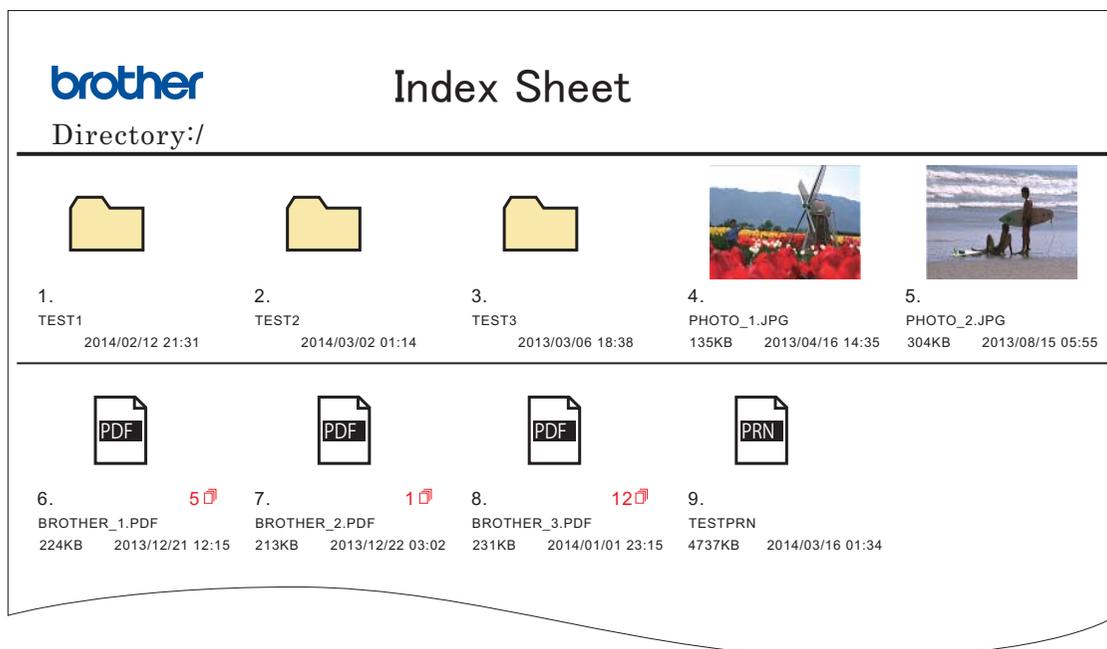
●<▲> または <▼> を押して印刷部数を選択し、<OK> または <Go> を押す
【インサッチェウ. デバイス ラ ヌカナイデクダサイ.】というメッセージが表示されている間は、USB
メモリを抜かないでください。

フォルダー構成やデータの一覧を印刷する

USBメモリ内にあるフォルダー構成やデータの一覧（インデックス印刷）を印刷できます。

フォルダーのアイコン、フォルダー名、更新年月日、および時刻が印刷されます。

ファイル形式を表すアイコンまたはサムネイル、ファイル名、ファイルサイズ、更新年月日、および時刻が印刷されます。PDFファイル、TIFFファイル、XPSファイルの場合は、ページ数も印刷されます。印刷できないデータのアイコンは「？」で印刷されます。



- 1 USBメモリをUSBメモリ差込口に接続する
- 2 <▲>または<▼>を押して【インデックス インサツ】を選択する
- 3 <OK>または<Go>を押す

操作パネルから印刷の設定をする

印刷に関するさまざまな設定は操作パネルから行います。設定した内容は次に変更するまで保存されます。
設定のしかた:<▲>または<▼>を押して【ダイレクト プリント】を選択し、<OK>を押す

機能の種類	内容
【ヨウシ サイズ】	印刷する記録紙のサイズを設定します。
【ヨウシ シュルイ】	印刷する記録紙の種類を設定します。
【レイアウト】	レイアウトを設定します。
【インサツ ノ ムキ】	印刷する方向を設定します。
【ボタンイ】	部単位で印刷するかどうかを設定します。
【インサツ ヒンシツ】	印刷の画質を設定します。 【キレイ】を選択すると、印刷に時間がかかることがあります。
【PDF オプション】	PDFデータを印刷するとき、印刷する内容を設定します。
【インデックス セッテイ】	インデックスシートの印刷方式を【カンイ】または【ショウサイ】に設定します。

プリントの基本

プリントの流れ

コンピューターからプリントする操作の流れを説明します。手順の詳細については、参照先をご確認ください。

STEP 1 準備する（プリンタードライバーのインストール）

付属の CD-ROM 中にあるプリンタードライバーをインストールします。（Windows® のみ）※

※Macintosh のプリンタードライバーは、サポートサイト（プラザーソリューションセンター）
（<http://support.brother.co.jp/>）から、ダウンロードしてください。

⇒ 50 ページ「プリンタードライバー」

STEP 2 コンピューターで印刷を選択する

アプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。

⇒ 51 ページ「Windows® 用プリンタードライバーの設定方法」

⇒ 84 ページ「Windows® 用 BR-Script3 プリンタードライバーについて」

⇒ 103 ページ「Macintosh 用プリンタードライバーの設定方法」

⇒ 112 ページ「Macintosh 用 BR-Script3 プリンタードライバーについて」

STEP 3 プリンターを選択する

[印刷] ダイアログボックスで本製品のプリンター名を選択し、[詳細設定] をクリックします。

STEP 4 印刷内容を設定する

[印刷設定] ダイアログボックスで印刷の詳細を設定し、[OK] をクリックします。

用紙サイズ、印刷の向き、部数、用紙種類、印刷品質、レイアウト、両面印刷／小冊子印刷、給紙方法などを設定します。

- ⇒ 53 ページ「Windows® 用プリンタードライバーの設定内容」
- ⇒ 84 ページ「Windows® 用 BR-Script3 プリンタードライバーについて」
- ⇒ 105 ページ「Macintosh 用プリンタードライバーの設定内容」
- ⇒ 112 ページ「Macintosh 用 BR-Script3 プリンタードライバーについて」



STEP 5 プリントを開始する

[印刷] をクリックします。

セキュリティ印刷について

セキュリティ文書（セキュリティ印刷）

セキュリティ文書はパスワードによって保護されるため、パスワードを知っている人だけが本製品から印刷することができます。セキュリティ文書を本製品に送信するだけでは、印刷することができません。セキュリティ文書を印刷するには、操作パネルを使用してパスワードを入力する必要があります。一度印刷すると、本製品内のセキュリティ文書は削除されます。

本製品内に保存できるセキュリティ文書のデータ数に制限はありませんが、印刷データを保存する領域がいっぱいになるときは、液晶ディスプレイに【インサツデータ イッパイ】が表示されます。<Cancel>を押して、【インサツデキマス】表示に戻してください。

本製品内の印刷データを削除する場合は、操作パネルを使用して削除します。

セキュリティ文書を作成するためのプリンタードライバーの設定については、

- Windows®の場合
⇒67ページ「[拡張機能] タブでの設定項目」(Windows®用プリンタードライバー)
- Macintoshの場合
⇒111ページ「[セキュリティ印刷] 画面での設定項目」(Macintosh用プリンタードライバー)

を参照してください。

補足

- 本製品の電源をOFFにすると、セキュリティ文書は削除されます。
- セキュリティ印刷時に、操作パネルのボタン操作がない状態で約30秒が経過すると、自動的に液晶ディスプレイのセキュリティプリントの設定メニューを終了し、【インサツデキマス】表示に戻ります。

セキュリティ文書の印刷方法

本製品の操作パネルからセキュリティ文書を印刷する方法について説明します。

- 1 <Secure>を押す
印刷データがない場合は【データガ アリマセン】が表示されます。
- 2 <▲>または<▼>を押してユーザー名を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押してセキュリティ文書を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して4桁のパスワードを入力する
<▲>または<▼>を押してパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押してください。
- 5 <▲>または<▼>を押して【プリント】を選択し、<OK>を押す
- 6 <▲>または<▼>を押して部数を選択する
- 7 <OK>または<Go>を押す
セキュリティ文書の印刷が開始されます。

セキュリティ文書を削除する方法

⇒42ページ「セキュリティ文書の印刷方法」の手順1～4でユーザー名とセキュリティ文書を選択し、手順5で【プリント】の代わりに【ショウキョ】を選択します。

セキュリティ文書の印刷をキャンセルする方法

セキュリティ文書の印刷を途中でキャンセルする場合は、<Cancel>を押します。一時停止中のセキュリティ文書もキャンセルされます。

セキュリティ設定について

パスワードを登録して設定変更を制限したり、ユーザーごとに利用できる機能を制限することができます。

設定変更できる機能を制限する〔セキュリティ設定ロック〕

パスワードを登録して、設定変更を制限することができます。

セキュリティ設定ロックが【On】になっている場合、下記設定を変更するときは、パスワードの入力が必要です。

- 用紙トレイ設定
- 基本設定
- 印刷設定（コードテーブル印刷は除く）
- ネットワーク設定（有線LAN/無線LAN※の状態、MACアドレス、Wi-Fi Directのデバイス/接続情報※は除く）
- リセット

※：HL-L8350CDWのみ

補足

登録したパスワードを忘れてしまったときは、管理者、またはお客様相談窓口へご連絡ください。

パスワードを登録する

セキュリティ設定ロックを管理するためのパスワードを登録します。

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【セッテイロック】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して4桁のパスワードを入力する
<▲>または<▼>を押してパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押してください。
- 4 再度<▲>または<▼>を押して4桁のパスワードを入力する
<▲>または<▼>を押してパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押してください。

セキュリティ設定ロックをオンにする

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【セッテイロック】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【On】を選択し、<OK>を押す

4 <▲>または<▼>を押して4桁のパスワードを入力する

<▲>または<▼>を押してパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押し、4桁目を入力したら<OK>または<Go>を押してください。

パスワードを変更する

パスワードを変更する前に、セキュリティ設定ロックを【Off】にしてください。

1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッテイ】を選択し、<OK>を押す

2 <▲>または<▼>を押して【セッテイロック】を選択し、<OK>を押す

3 <▲>または<▼>を押して【パスワード セッテイ】を選択し、<OK>を押す

4 <▲>または<▼>を押して4桁の登録済みパスワードを入力する

<▲>または<▼>を押して登録済みパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押してください。

5 <▲>または<▼>を押して4桁の新しいパスワードを入力する

<▲>または<▼>を押して新しいパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押してください。

6 再度<▲>または<▼>を押して4桁の新しいパスワードを入力する

<▲>または<▼>を押して新しいパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押し、4桁目を入力したら<OK>または<Go>を押してください。

セキュリティ設定ロックをオフにする

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【セッテイロック】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して4桁のパスワードを入力する
 <▲>または<▼>を押してパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押してください。
- 4 <OK>を押す
 液晶ディスプレイに【Off】が表示されます。
- 5 <OK>を押す

使用できる機能を制限する（セキュリティ機能ロック3.0）

ユーザーの名前（ID）とパスワードを登録することで、ユーザーごと、または一般ユーザー用（個別に登録されていないユーザー）に使用できる機能[※]を制限することができます。

管理者だけがユーザーごとの、印刷制限、印刷枚数制限などの管理を行えるので便利です。

また、管理者やマネージャーだけが印刷できるようにすることで、見積りや財務情報などの管理も安心です。印刷枚数を制限することで不正な印刷を防止し、経費削減にもつながります。

セキュリティ機能ロックは、BRAdmin Professional (Windows[®]のみ)、またはウェブブラウザ設定を経由して設定することができます。

詳しくは、⇒ユーザーズガイド ネットワーク編を参照してください。

※：Google クラウドプリント、Brother iPrint&Scanを経由する印刷ジョブも含まれます。

（一般モードで印刷が制限されている場合は、上記機能を経由する印刷ジョブは制限されます。）

補足

- 設定、または変更をするには、管理者パスワードが必要です。
- 登録したパスワードを忘れてしまったときは、お客様相談窓口へご連絡ください。

IPsec

IPsec (Internet Protocol Security) は、IP プロトコルのオプション機能で、IP パケット単位でデータの改ざん防止や、秘匿機能を提供するセキュリティプロトコルです。本機能はネットワーク上をいきかうデータ、例えばパソコンからプリンターに送られる印刷データ等を、IPsec を使用して暗号化します。ネットワーク層で暗号化を行うため、その上位のプロトコルを利用するアプリケーションソフトは、IPsec を意識する必要なくIPsec を利用することができます。

IPsec は次の機能をサポートしています。

- IPsec 送受信
- IPsec 設定

詳しくは、⇒ユーザーズガイド ネットワーク編を参照してください。

省エネ設定について

トナーを節約する〔トナー節約モード〕

トナーを節約したいときは、トナー節約モードを【On】に設定します。【On】に設定すると印字が薄くなります。お買い上げ時の初期設定は、【Off】に設定されています。

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ショウエネ モード】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【トナー セツヤク】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して【On】または【Off】を選択し、<OK>、または<Go>を押す
液晶ディスプレイに【ウケツケマシタ】が表示されます。

補足

静音モードが【On】に設定されているときは、トナー節約モードを【On】にすることはできません。

スリープモードに入る時間を設定する〔スリープモード〕

本製品は、印刷がすぐに開始できるように常に一定の電気を供給しています。スリープモードは、設定した時間内に印刷が行われなかったときにスリープ状態にして消費電力を減らします。

本製品がスリープモードに入っているときは、液晶ディスプレイのバックライトが消灯して【スリープ】が表示されますが、コンピューターからのデータは受信することができます。

本製品がコンピューターから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ショウエネ モード】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【スリープマデノジカン】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押してスリープモードになるまでの時間を分単位で入力し、<OK>、または<Go>を押す

補足

スリープモードのときに印刷をしようとする、ウォーミングアップのために多少時間がかかります。

ディープスリープモードについて

本製品がスリープモードの場合、一定の時間内に印刷が行われないと、自動的にディープスリープモードに切り替わり、液晶ディスプレイに【ディープスリープ】が表示されます。

ディープスリープモードでは、スリープモードより少ない消費電力となり、本製品がコンピューターから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。

補足

本製品が無線LAN[※]に接続されているときは、ディープスリープモードになりません。

※：HL-L8350CDWのみ

自動電源オフを設定する

本製品がディープスリープ状態で一定の時間が経過すると、自動的に電源をオフにすることができます。

自動電源オフになっている状態から印刷するときは、本製品の  を押して印刷データを送信します。ディープスリープモードに入ってから、自動的に電源をオフにするまでの時間を選択することができます。お買い上げ時の初期設定は、【Off】に設定されています。

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ショウエネ モード】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【ジドウ デンゲンオフ】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して自動的に電源をオフにするまでの時間を選択し<OK>、または<Go>を押す

補足

本製品が有線LANに接続されているとき、またはメモリーにセキュリティ印刷データがあるときは、電源オフになりません。

静音モードを設定する

静音モードは、本製品の印刷時の動作音を静かにすることができます。
静音モードが【On】のときは、印字速度が遅くなります。
お買い上げ時の初期設定は、【Off】に設定されています。

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ショウエネ モード】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【セイオン モード】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して【On】または【Off】を選択し、<OK>、または<Go>を押す

補足

トナー節約モードが【On】に設定されているときは、静音モードを【On】にすることはできません。

プリンタードライバーについて

プリンタードライバーとは、アプリケーションソフトから印刷を実行するときに、本製品の各機能や動作を設定するためのソフトウェアです。

Windows®のプリンタードライバーは付属のCD-ROM からインストールまたは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp/>）からダウンロードすることができます。

Macintosh のプリンタードライバーは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp/>）から、ダウンロードしてください。

最新のプリンタードライバーは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp/>）からダウンロードできます。

表示される画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。

● Windows® 用プリンタードライバー

付属のCD-ROMメニューの「プリンタードライバーのインストール」からインストールできます。

⇒51ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定方法」を参照してください。

⇒84ページ「Windows®用BR-Script3プリンタードライバーについて」を参照してください。

● Macintosh 用プリンタードライバー

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp/>）からダウンロードできます。

⇒103ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定方法」を参照してください。

⇒112ページ「Macintosh用BR-Script3プリンタードライバーについて」を参照してください。

● Linux® 用プリンタードライバー

Linux用プリンタードライバーは英語のみの対応となります。

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp/>）からダウンロードできます。

Windows®用プリンタードライバーの設定方法

プリンタードライバーは、本製品をプリンターとして使用するときに必要なソフトウェアです。プリンタードライバーは、付属のCD-ROMに収録されています。最新のプリンタードライバーは、以下のサイトからダウンロードすることもできます。

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター（<http://support.brother.co.jp/>））

ここでは、プリンタードライバーの機能について説明します。プリンタードライバーの機能の詳細は、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。

印刷する際にプリンタードライバーで各種の設定をすることができます。

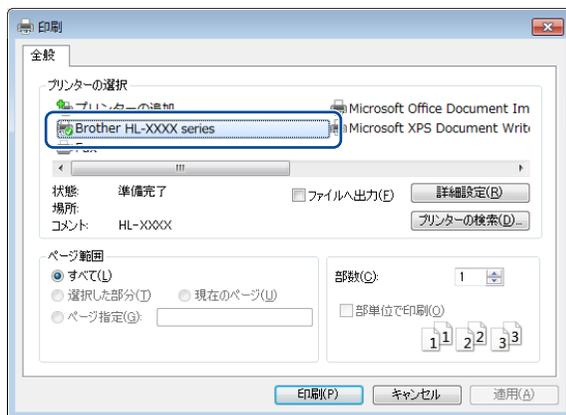
補足

ここでは、Windows® 7の画面をもとに説明しています。コンピューターの画面は、ご使用のオペレーティングシステム(OS)によって異なります。

1 アプリケーションソフトの【ファイル】メニューから【印刷】を選択する

2 【印刷】ダイアログボックスのプリンター名から【Brother HL-XXXX series】を選択し、【詳細設定】をクリックする

- 【印刷設定】ダイアログボックスが表示されます。
- アプリケーションソフトによって画面は異なります。



補足

プリンタードライバーの設定画面は【スタート】メニューから表示することもできます。

- ① Windows® XP、Windows Server® 2003の場合は、【スタート】メニューから【プリンタとFAX】をクリックします。Windows Vista®、Windows Server® 2008の場合は、【スタート】メニューから【コントロール パネル】 - (【ハードウェアとサウンド】) - 【プリンタ】をクリックします。Windows® 7、Windows Server® 2008 R2の場合は、【スタート】メニューから【デバイスとプリンター】を選択します。Windows® 8の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら【設定】 - 【コントロール パネル】をクリックし、【ハードウェアとサウンド】の【デバイスとプリンターの表示】をクリックします。Windows Server® 2012の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら【設定】 - 【コントロール パネル】をクリックし、【ハードウェア】の【デバイスとプリンターの表示】をクリックします。Windows Server® 2012 R2の場合は、スタート画面で【コントロールパネル】をクリックし、【ハードウェア】の【デバイスとプリンターの表示】をクリックします。
- ② 【Brother HL-XXXX series】のアイコンを右クリックし、【プロパティ】または【プリンターのプロパティ】を選択します。プリンタードライバーオプションが表示された場合は、ご使用のプリンターを選択します。
- ③ 【Brother HL-XXXX seriesのプロパティ】ダイアログボックスの【全般】タブにある【基本(印刷)設定】をクリックします。【Brother HL-XXXX series 印刷設定】ダイアログボックスが表示されます。

3 各項目を設定する

設定内容の詳細は ⇒53ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定内容」を参照してください。



4 [OK] をクリックする

各タブで変更した設定が確定されます。[OK]をクリックすると、[印刷]ダイアログボックスに戻ります。

補足

- [キャンセル] をクリックすると、各タブで変更した設定がキャンセルされ [印刷] ダイアログボックスに戻ります。
- お買い上げ時の設定に戻す場合は、手順3で [標準に戻す] をクリックしてから [OK] をクリックします。

Windows®用プリンタードライバーの設定内容

プリンタードライバーで設定・変更できる項目について説明します。

プリンタードライバーで設定できる項目は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によっては利用できない項目があります。また、ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側の設定が優先されます。

【基本設定】タブでの設定項目



次の項目を設定できます。

- | | |
|----------------|--------|
| ①用紙サイズ： | ⇒54ページ |
| ②印刷の向き： | ⇒56ページ |
| ③部数： | ⇒56ページ |
| ④用紙種類： | ⇒57ページ |
| ⑤印刷品質： | ⇒57ページ |
| ⑥カラー / モノクロ： | ⇒57ページ |
| ⑦文書種類： | ⇒58ページ |
| ⑧レイアウト： | ⇒60ページ |
| ⑨両面印刷 / 小冊子印刷： | ⇒62ページ |
| ⑩給紙方法： | ⇒64ページ |
| ⑪印刷プレビュー： | ⇒65ページ |
| ⑫サポート： | ⇒66ページ |

[OK] をクリックして、変更した設定を確定します。

標準（初期）設定に戻すときは、[標準に戻す] をクリックします。

補足

プリンタードライバーの設定画面左側のイラスト下に現在の設定が表示されます。また、レイアウトの設定は、イラストをクリックして変更することもできます。

① 用紙サイズ

プルダウンメニューから、使用する [用紙サイズ] を選択します。

- A4
- レター
- リーガル
- A5
- A5 (横)
- A6
- B5
- B6
- ハガキ
- 洋形4号封筒
- 洋形定形最大封筒
- A3
- B4
- ユーザー定義

<ユーザー定義サイズ>

本製品は下記の範囲内で、任意の用紙サイズを印刷することができます。このとき、⑩ [給紙方法] で [多目的トレイ] を選択してください。

最小 76.2×127.0ミリメートル (3.0×5.0インチ)

最大 215.9×355.6ミリメートル (8.5×14.0インチ)

このオプションでは特定の大きさの用紙を次の方法で登録できます。

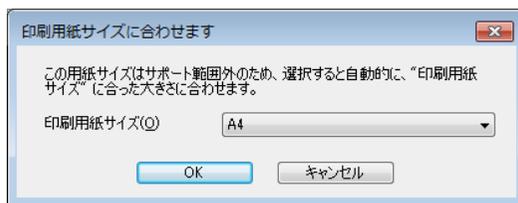
- 1 使いたい用紙のサイズを測ります。
- 2 [用紙サイズ] から [ユーザー定義] を選択すると、ダイアログボックスが表示されます。
- 3 [カスタム用紙サイズ名] に用紙名称を入力します。
- 4 単位は [mm] か [インチ] を選択します。
- 5 [幅] と [高さ] を指定します。
- 6 [保存] をクリックして用紙サイズを登録します。必要に応じて [削除] をクリックすることで、あらかじめ登録してある用紙サイズを削除することができます。
- 7 [OK] をクリックすると、設定した値をユーザー定義サイズとして使用することができます。



<印刷用紙サイズに合わせます>

[用紙サイズ] から [A3] または [B4] を選択すると、ダイアログボックスが表示されます。

本製品で対応していない用紙サイズ (A3、B4) を仮想の用紙サイズとして選択可能にしています。これらの用紙サイズは、ダイアログボックスの [印刷用紙サイズ] で印刷可能サイズに変換して印刷します。



補足

- アプリケーションソフトによっては、用紙サイズの設定が無効になる場合があります。ご使用のアプリケーションソフトに、適切な用紙サイズが設定されていることを確認してください。
- 最小の用紙サイズを設定した場合は、用紙の余白設定を確認してください。何も印刷されないことがあります。
- アプリケーションソフトの [ファイル] メニューの [印刷] から表示したプリンタードライバーの設定画面では、ユーザー定義サイズの [カスタム用紙サイズ名] に用紙名称を入力できません。プリンタードライバーの設定画面は、次の手順で [スタート] メニューから表示してください。
 - ① Windows® XP、Windows Server® 2003の場合は、[スタート] メニューから [プリンタとFAX] をクリックします。Windows Vista®、Windows Server® 2008の場合は、 [スタート] メニューから [コントロール パネル] - ([ハードウェアとサウンド] -) [プリンタ] をクリックします。Windows® 7、Windows Server® 2008 R2の場合は、 [スタート] メニューから [デバイスとプリンター] を選択します。Windows® 8の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。Windows Server® 2012 の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。Windows Server® 2012 R2 の場合は、スタート画面で [コントロールパネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
 - ② [Brother HL-XXXX series] のアイコンを右クリックし、[プロパティ] または [プリンターのプロパティ] を選択します。プリンタードライバーオプションが表示された場合は、ご使用のプリンターを選択します。
 - ③ [Brother HL-XXXX seriesのプロパティ] ダイアログボックスの [全般] タブにある [基本 (印刷) 設定] をクリックします。
[Brother HL-XXXX series 印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。
 - ④ [Brother HL-XXXX series 印刷設定] ダイアログボックスの [拡張機能] タブにある設定保護管理機能の [設定] をクリックします。

② 印刷の向き

文書を印刷する向き（縦または横）を選択します。

印刷の向き

縦(V)

横(H)

縦	横
	

③ 部数

印刷する部数（1～999）を入力します。

部数(N)

1

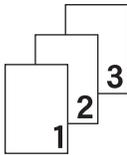
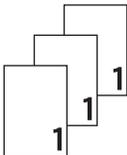
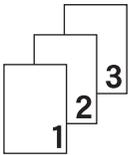
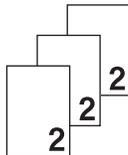
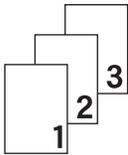
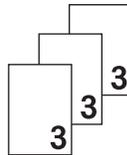
部単位(E)

部単位

[部単位] チェックボックスをチェックすると、文書一式が1部印刷されてから、選択した部数だけ印刷が繰り返されます。

[部単位] チェックボックスをチェックしていないときは、各ページが選択された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。

例えば、3ページの文書を3部印刷したときは次のようになります。

[部単位] をチェックした場合	[部単位] をチェックしていない場合
 <p>1部目</p>	 <p>1ページ目3部</p>
 <p>2部目</p>	 <p>2ページ目3部</p>
 <p>3部目</p>	 <p>3ページ目3部</p>

④ 用紙種類

次の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

[普通紙]:	普通紙やコピー用紙に印刷する場合
[普通紙 (厚め)]:	厚めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
[厚紙]:	厚めの用紙に印刷する場合
[超厚紙]:	[厚紙]、[ハガキ] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
[封筒]:	封筒に印刷する場合
[封筒 (厚め)]:	[封筒] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
[封筒 (薄め)]:	[封筒] を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
[再生紙]:	再生紙に印刷する場合
[ハガキ]:	ハガキに印刷する場合
[ラベル紙]:	ラベル紙に印刷する場合。[ラベル紙] を選択した場合は、⑩給紙方法で [トレイ 1] を選択しても多目的トレイから給紙が開始されます。
[光沢紙]:	光沢紙に印刷する場合 (給紙方法は、多目的トレイを選択して、紙づまり防止のために一枚ずつ入れてください)

⑤ 印刷品質

印刷品質を次の2種類から選択します。

[標準 (600×600 dpi)]:	通常の印刷におすすめします。比較的早い時間で、品質の良い印刷ができます。
[きれい (2400 dpi 相当)]:	より品質の良い印刷をしたい場合、このモードを選択します。このモードは、各ピクセルの階調性が向上するため、写真などの印刷に適しています。ただし、印刷データが大きくなるため、印刷処理やデータ転送に時間がかかり、[標準 (600×600 dpi)] よりも印刷にかかる時間が長くなります。

補足

- 選択する [印刷品質] によって印刷時間が異なります。より品質の良い印刷をするためには、時間がかかりますが、印刷品質を下げると、印刷時間が早くなります。
- [きれい (2400 dpi 相当)] を選択して印刷したときに、液晶ディスプレイに【メモリがいっぱい】が表示されたときは、数ページずつ分けて印刷するか、印刷品質を下げてください。

⑥ カラー / モノクロ

プリンタードライバーでのカラー / モノクロ設定は、以下のように変更できます。

[カラー / モノクロ自動切換]: 文書内にカラー情報がある場合はカラー印刷され、ない場合はモノクロ印刷されます。

初期設定は [カラー / モノクロ自動切換] です。

[カラー]: カラー印刷されます。文書がモノクロであってもカラートナーが使用されます。

[モノクロ]: モノクロ印刷されます。文書がカラーであってもブラックトナーのみを使用します。

補足

- グレーの文字やオフホワイトの背景をカラーとして認識することがあります。カラートナーを節約したい場合は、モノクロモードを設定してください。
- カラー印刷中に、シアン、マゼンタ、イエローのいずれかがトナー交換時期になった場合、印刷することができません。ブラックトナーが使用可能な場合、印刷中のジョブを取り消し、モノクロモードに設定することで印刷することができます。

⑦ 文書種類

印刷するデータの種類に応じて、最適な設定に切り替えて印刷をします。

[文書 (一般)] : グラフィックスや文字の印刷に適した設定です。

[写真/イメージ] : 写真の印刷に適した設定です。

[文書 (複合)] : グラフィックス、文字、写真で構成されたデータの印刷に適した設定です。データ内を検索して、各要素単位で最適な設定に切り替えて印刷します。ただし、印刷が若干遅くなります。

[手動設定] : 印刷で使用する設定を手動で行う場合に選択します。[手動設定]を選択すると、[設定]をクリックして設定を変更することができます。



①[カラー設定] : 次のカラー設定が選択できます。

- 標準…………… 標準的な色合いで印刷します。
- 鮮やかな色合い… 鮮やかな色合いで印刷します。
- 自動切換え……… プリンタードライバーが、自動で上記 2 つのモードを切り替えて印刷します。
- なし…………… 色合いの変更なしで、文書を印刷します。

[設定]

[標準]、[鮮やかな色合い]、または [自動切換え] を選択したときに、明るさ、コントラストなど、さらに色合いを調節したい場合はこのボタンをクリックし、表示される [カスタム設定] ダイアログボックスで設定を変更します。⑥カラー/モノクロで [モノクロ] を選択した場合は、常にこの設定が可能です。

[カスタム設定] ダイアログボックスによって調節した明るさ、コントラスト等の設定値、およびプレビュー画面として選択した画像は、[パラメーター セット ファイル] として保存することができます。このファイルを使って、例えば別のコンピューターにインストールした「HL-XXXX series」プリンタードライバーに対し、同一設定にすることができます。

[読み込み]

[パラメーター セット ファイル]を読み込んで、上記各設定値、およびプレビュー画面用画像を、ファイルに格納されたデータに変更します。

[書き出し]

上記各設定値、およびプレビュー画面用画像データを、指定したファイル名で、[パラメーター セット ファイル] として保存します。

カスタム設定



- 明るさ…………… スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、より明るくなった印刷結果が得られます。数字を減らすと、より暗くなった印刷結果が得られます。
 - コントラスト…… スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、コントラストが強くなり、暗い部分はより暗く、明るい部分はより明るく印刷されます。数字を減らすとコントラストが弱くなり、暗い部分と明るい部分の差が少なくなった印刷結果が得られます。
 - 赤…………… 赤の色要素を増減させた印刷結果が得られます。赤が弱くなると、シアンが強くなります。
 - 緑…………… 緑の色要素を増減させた印刷結果が得られます。緑が弱くなると、マゼンタが強くなります。
 - 青…………… 青の色要素を増減させた印刷結果が得られます。青が弱くなると、イエローが強くなります。
 - 彩度…………… スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、より際立った色の印刷結果が得られます。数字を減らすと、より鮮やかさのなくなった印刷結果が得られます。
 - [参照]…………… プレビュー画面の画像を変更することができます。ただし、表示できるのはビットマップファイルのみです。
 - [印刷]…………… プレビュー画面に表示されている画像が印刷できます。
- ②[グレーの印刷を改善する]： グレーの部分の印刷に他の色要素が加わり、満足な印刷結果が得られない場合に、チェックボックスをチェックします。
- ③[黒色を強調して印刷する]： 黒部分に十分な濃度の印刷結果が得られない場合に、チェックボックスをチェックします。黒部分を全トナーを用いて印刷します。
- ④[細線の印刷を改善する]： グラフなどの図形において、描画される線を太くします。印刷された細線が細い場合は、このチェックボックスをチェックすることで改善される場合があります。アプリケーションソフトによっては、チェックしても改善されない場合があります。
- ⑤[パターン印刷を改善する]： グラフのようにパターンが含まれる図形において、印刷されたパターンがコンピューターの画面に表示されたものよりも細かい場合はこのチェックボックスをチェックすることで改善される場合があります。アプリケーションソフトによっては、チェックしても改善されない場合があります。

⑧ レイアウト

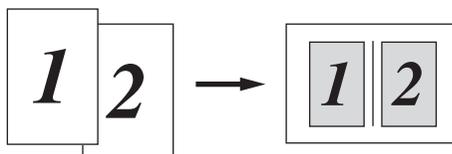
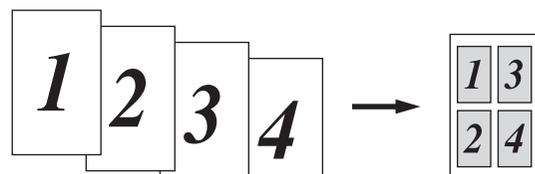
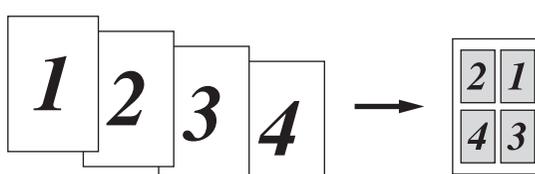
レイアウトの選択によって、1ページの画像サイズを縮小して、複数のページを1枚の用紙に印刷したり、画像サイズを拡大して1ページを複数の用紙に印刷することができます。

レイアウト(G)	2ページ
ページの順序(P)	左から右
仕切り線(B)	

ページの順序

レイアウト機能を使って、複数のページ（最大25ページ）を1枚の用紙に印刷するときは、ページの並び順を選ぶことができます。

レイアウト／ページの順序を使用したときの例

レイアウト	ページの順序	印刷結果
2ページ	左から右	2ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 
4ページ	左上から右	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 
	左上から下	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 
	右上から左	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 
	右上から下	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 

仕切り線

レイアウト機能を使って、複数のページ（最大25ページ）を1枚の用紙に印刷するときは、各ページの境界に実線または点線の境界線を入れることができます。

切り取り線を印刷

レイアウト機能を使って、1ページを複数の用紙（最大縦5×横5倍）に印刷するときは、印刷部分と余白の境界に切り取り線を印刷します。

補足

アプリケーションソフトに同じような機能がある場合は、アプリケーションソフト側の機能のご使用をおすすめします。

⑨ 両面印刷 / 小冊子印刷

両面印刷や小冊子のような印刷物を作ることができます。



[なし] :

用紙の片面に印刷します。両面印刷や小冊子印刷を行いません。

● 両面印刷 / 両面印刷 (手動)

[両面印刷] :

[両面印刷 (手動)] :

自動両面印刷をするときに選択します。

手動両面印刷をするときに選択します。印刷を開始するとコンピュータの画面に用紙のセット方法などが表示されます。画面の指示に従って印刷してください。

[両面印刷設定] :

より詳細に設定する場合はこのボタンをクリックし、表示される [両面印刷設定] ダイアログボックスで設定を変更します。

両面印刷設定の詳細

両面印刷と用紙の向きを選択すると、8種類の綴じ方や綴じしろの設定ができます。

<両面印刷>



① 綴じ方

印刷の向き、縦または横など8種類の綴じ方があります。

縦

長辺綴じ (左)	長辺綴じ (右)	短辺綴じ (上)	短辺綴じ (下)

横

長辺綴じ (上)	長辺綴じ (下)	短辺綴じ (右)	短辺綴じ (左)

② 綴じしろ

[綴じしろ] を選択すると、綴じしろの量をミリメートルまたはインチで設定できます。

● 小冊子印刷 / 小冊子印刷 (手動)

[小冊子印刷] :

自動両面印刷機能とレイアウト機能の [2 ページ] (2 ページ分を1枚の用紙で印刷) を組み合わせると、小冊子のような印刷物を作るときに選択します。

[小冊子印刷 (手動)] :

手動両面印刷機能とレイアウト機能の [2 ページ] (2 ページ分を1枚の用紙で印刷) を組み合わせると、小冊子のような印刷物を作るときに選択します。印刷を開始するとコンピューターの画面に用紙のセット方法などが表示されます。画面の指示に従って印刷してください。

[両面印刷設定] :

より詳細に設定する場合はこのボタンをクリックし、表示される [両面印刷設定] ダイアログボックスで設定を変更します。

両面印刷設定の詳細

小冊子印刷と用紙の向きを選択すると、4種類の綴じ方や綴じしろの設定ができます。

<小冊子印刷>

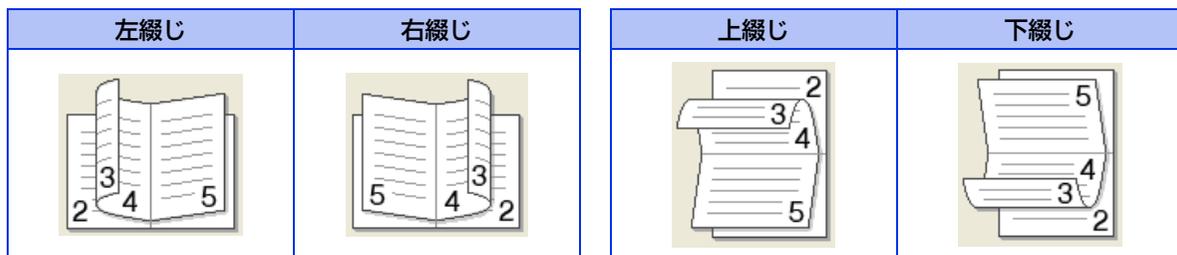


① 綴じ方

縦または横など4種類の綴じ方があります。

縦

横



② 綴じしろ

「綴じしろ」を選択すると、綴じしろの量をミリメートルまたはインチで設定できます。

③ 小冊子印刷方法

〔全ページをまとめて印刷〕：すべてのページをまとめて小冊子印刷をします。印刷されたすべての用紙を真中で折り曲げると小冊子になります。

〔複数ページに分けて印刷〕：指定したページ数ごとに小冊子印刷をします。印刷された複数の束を重ね合わせることで一つの小冊子が作成できます。ページ数が多く、一度に綴じるのが難しい場合にご使用をおすすめします。

⑩ 給紙方法

給紙するトレイを選択します。

給紙方法

1 ページ目(E)

自動選択

2 ページ目以降(O)

1 ページ目と同一

〔自動選択〕：

本製品が自動的にトレイを選択します。

〔トレイ 1〕：

記録紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。

⇒27ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。

〔トレイ 2〕 (オプション) ※：

増設記録紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。

⇒215ページ「オプション」を参照してください。

〔多目的トレイ〕：

多目的トレイから普通紙、封筒、厚い用紙または光沢紙に印刷する場合に選択します。

⇒31ページ「多目的トレイから印刷する」を参照してください。

また、1ページ目と2ページ目以降で給紙方法を切り替えることができます。

〔1 ページ目〕：

1ページ目を印刷するときの給紙方法を設定します。

〔2 ページ目以降〕：

2ページ目以降を印刷するときの給紙方法を設定します。

※：オプションの増設記録紙トレイ (LT-320CL) を増設したときに表示されます。

補足

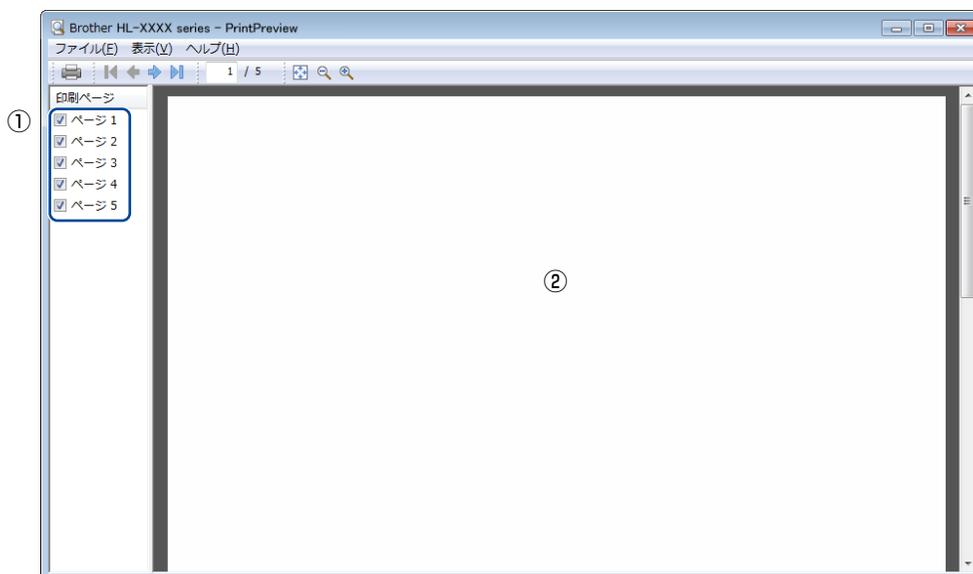
● 記録紙トレイの用紙サイズの初期設定は、フリーです。どのサイズの印刷データを受信してもトレイの優先順位に従った記録紙トレイから給紙し、印刷します。

● トレイごとに用紙を設定したい場合 (例：多目的トレイはA5の用紙、トレイ1はA4の用紙など) は、⇒82ページ「[デバイスの設定] タブでの設定項目」で各トレイの用紙サイズを設定してください。

プリンタードライバーの自動検知機能を使用して、各トレイの用紙サイズ設定を検知する必要があります。⇒82ページ「[デバイスの設定] タブでの設定項目」を参照してください。

①印刷プレビュー

印刷結果イメージを確認することができます。[印刷プレビュー] をチェックすると、印刷プレビュー画面が表示されます。



- ①印刷されるページのページ番号が表示されます。リストで選択したページのプレビューが表示されます。ページを印刷しない場合は、チェックを外します。
- ②①で選択したページのプレビューが表示されます。

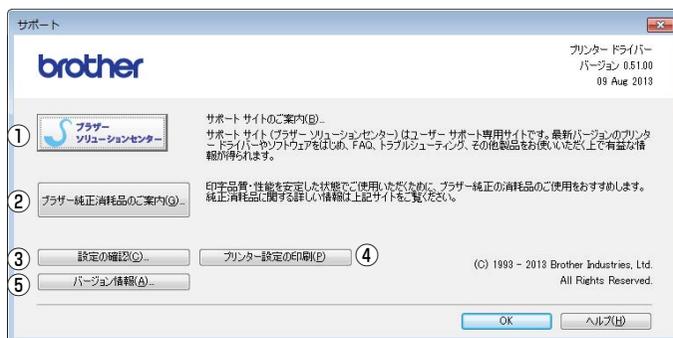
補足

- 両面印刷（手動）、小冊子印刷、小冊子印刷（手動）を設定していると、この機能は使用できません。
- 両面印刷を設定していると、①で使用しているページを削除できません。

⑫ サポート

ドライバーのバージョンと設定情報が表示されます。また、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）へのリンクもあります。

サポートボタンをクリックすると、次の画面が表示されます。



① ブラザーソリューションセンター

よくあるご質問（Q&A）、ユーザーズガイド、最新のドライバーやソフトウェアのダウンロードなど、ブラザー製品に関する情報を提供しているサポートサイトです。

② ブラザー純正消耗品のご案内

ブラザー純正の消耗品についての情報を提供しているホームページが表示されます。

③ 設定の確認

クリックすると、現在の基本的なドライバー設定の一覧が表示されます。

④ プリンター設定の印刷

本製品の設定の一覧を印刷します。

⑤ バージョン情報

プリンタードライバーについての情報を表示します。

【拡張機能】 タブでの設定項目



次の項目を設定できます。

- | | |
|---------------------|--------|
| ① 拡大縮小： | ⇒68ページ |
| ② 上下反転： | ⇒68ページ |
| ③ 透かし印刷を使う： | ⇒68ページ |
| ④ 現在の日付・時間・IDを印刷する： | ⇒70ページ |
| ⑤ トナー節約モード： | ⇒71ページ |
| ⑥ セキュリティ印刷： | ⇒71ページ |
| ⑦ 設定保護管理機能： | ⇒72ページ |
| ⑧ ユーザー認証 | ⇒73ページ |
| ⑨ その他特殊機能： | ⇒74ページ |

[OK] をクリックして、変更した設定を確定します。

標準（初期）設定に戻すときは、[標準に戻す] をクリックします。

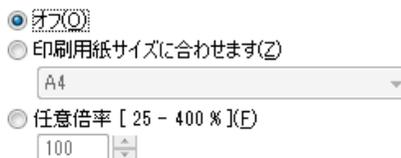
補足

プリンタードライバーの設定画面左側のイラスト下に現在の設定が表示されます。

① 拡大縮小

アプリケーションソフトで作成した文書や画像のデータを変更せずに、ページイメージをそのまま拡大縮小して用紙サイズを変更し、印刷できます。

拡大縮小



[オフ] :

画面に表示されたとおりに文書を印刷します。

[印刷用紙サイズに合わせます] : 文書が非定形サイズの場合や標準サイズの用紙しかない場合は、[印刷用紙サイズに合わせます] を選択し、[印刷用紙サイズ] で選択した用紙サイズに拡大縮小して印刷します。

[任意倍率] :

[任意倍率 [25 - 400%]] で設定した倍率で印刷します。

② 上下反転

チェックボックスをチェックすると、上下を逆にして印刷します。

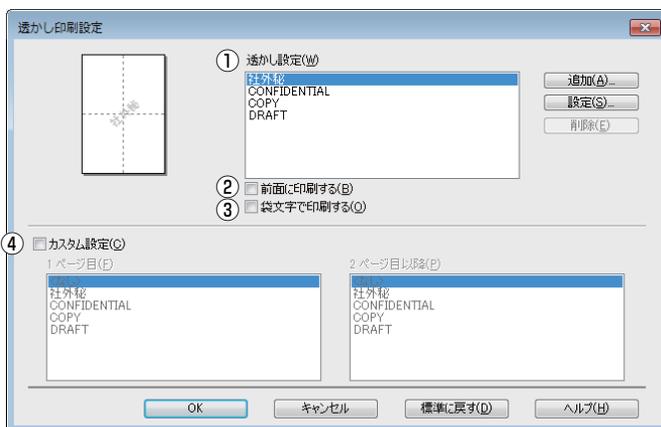
③ 透かし印刷を使う

ロゴまたは文書を入力して使うことができます。あらかじめいくつか透かしが登録されていますが、任意のテキスト、または画像ファイルを用いた透かしも作成することができます。

チェックボックスをチェックすると、[透かし設定] から選択した透かしを文書に入れて印刷できるようになります。また、選択した透かしは編集することもできます。

チェックボックスをチェックし、[設定] をクリックすると、[透かし印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。

透かし印刷設定の詳細



① 透かし設定

使用する透かしを選択します。

[設定] をクリックすると、⇒ 70 ページ「透かし印刷編集」画面が表示され、透かしのサイズやページ上の位置を変更することができます。新しい透かしを追加したい場合は、[追加] をクリックし、[スタイル] の [文字を使う] または [画像ファイルを使う] を選択します。

[削除] をクリックして表示される確認メッセージの [はい] をクリックすると、選択した透かしを削除できます。

② 前面に印刷する

このチェックボックスをチェックすると設定した文字や画像が文書前面に印刷されます。

【前面に印刷する】をチェックした場合	【前面に印刷する】をチェックしていない場合
	

③ 袋文字で印刷する

透かしの輪郭のみを印刷したいときは、[袋文字で印刷する] チェックボックスをチェックします。

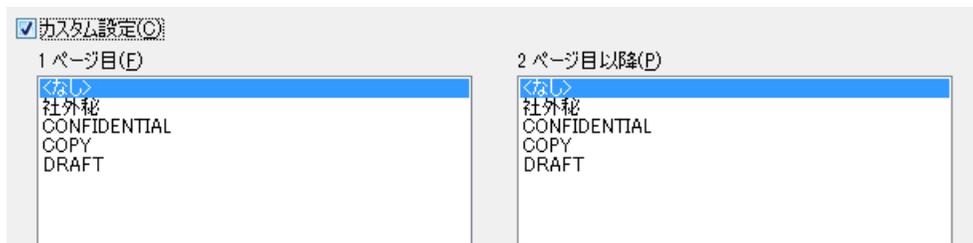
【袋文字で印刷する】をチェックした場合	【袋文字で印刷する】をチェックしていない場合
	

④ カスタム設定

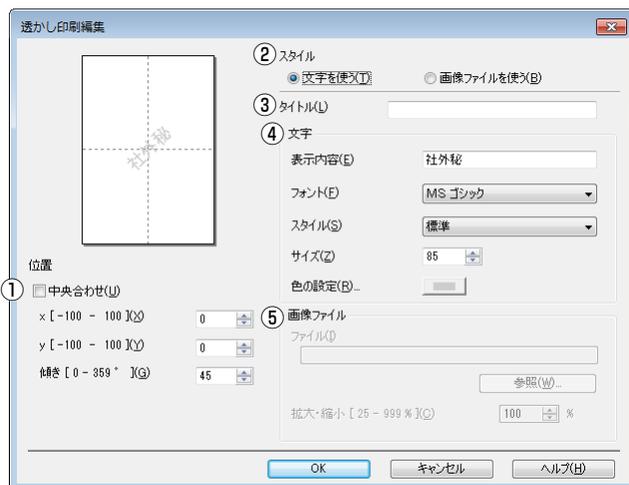
[カスタム設定] には、次の選択項目があります。

[1 ページ目]： 1ページ目に印刷する透かしを選択します。

[2 ページ目以降]： 2ページ目以降に印刷する透かしを選択します。



透かし印刷編集の詳細



① 位置

ページ上の透かしを配置する位置や角度を設定します。

② スタイル

透かしが、文字か画像ファイルかを選択します。

③ タイトル

設定した透かしの名前を設定します。ここで設定した名前は、[透かし印刷設定] ダイアログボックスの [透かし設定] に表示されます。

④ 文字

透かしの文字を [表示内容] に入力して、[フォント]、[スタイル]、[サイズ] (8 ~ 255) を選択し、[色の設定] を設定します。

⑤ 画像ファイル

[ファイル] ボックスに透かし印刷に使用したい画像ファイルのファイル名を入力するか、[参照] をクリックして、ビットマップ、JPEGまたはPNG形式のファイルを指定します。

[拡大・縮小] でイメージのサイズ (25%~999%) を設定します。

④ 現在の日付・時間・IDを印刷する

日付、時間およびIDを自動で文書に入れて印刷することができます。

[拡張機能] タブで [現在の日付・時間・IDを印刷する] をチェックし [設定] をクリックすると、[現在の日付・時間・IDを印刷する] ダイアログボックスが表示されます。日付、時間およびIDの書式や印刷位置、印刷モードの各項目を設定してください。



⑤ トナー節約モード

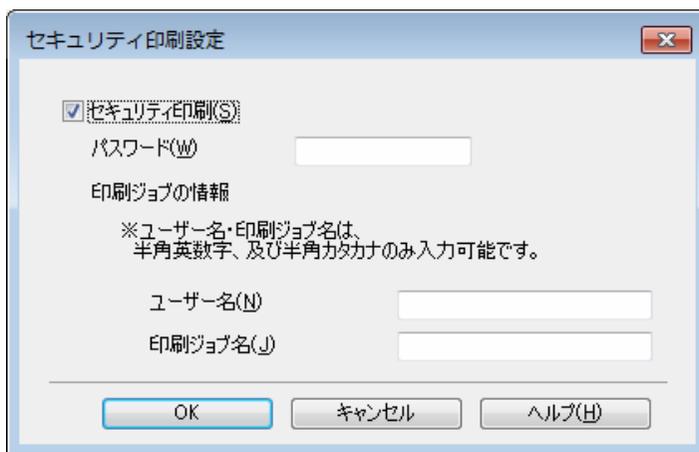
〔トナー節約モード〕で印刷することにより、消費するトナーを節約することができます。

補足

写真やモノクロ画像を印刷する場合は、〔トナー節約モード〕をおすすめしません。

⑥ セキュリティ印刷

本製品に文書を送信するとき、文章にパスワード（セキュリティ）をかけ、パスワードを知る人だけがその文書を印刷することができます。文書は本製品側で保護されているため、本製品の操作パネルからパスワードを入力して印刷します。



●セキュリティ文書を作成する場合

- 1 〔セキュリティ印刷〕の〔設定〕をクリックします。
- 2 〔セキュリティ印刷設定〕ダイアログボックスで〔セキュリティ印刷〕のチェックボックスにチェックを入れます。
- 3 〔パスワード〕（4桁のパスワード）、〔ユーザー名〕、〔印刷ジョブ名〕を入力し、〔OK〕をクリックします。

●セキュリティ文書を印刷する場合

セキュリティ文書を印刷する場合は、本製品の操作パネルでの操作が必要です。詳しくは、⇒42ページ「セキュリティ文書の印刷方法」を参照してください。

●セキュリティ文書を削除する場合

セキュリティ文書を削除する場合は、本製品の操作パネルでの操作が必要です。詳しくは、⇒43ページ「セキュリティ文書を削除する方法」を参照してください。

補足

セキュリティ印刷についての詳細は、⇒42ページ「セキュリティ印刷について」を参照してください。

⑦ 設定保護管理機能

〔設定保護管理機能〕の〔設定〕をクリックすると、部数印刷、レイアウト・拡大縮小、カラー/モノクロ設定、透かし、日付・時間・ID印刷のロックをすることができます。

補足

アプリケーションソフトの〔ファイル〕メニューの〔印刷〕から表示したプリンタードライバーの設定画面では、設定保護管理機能の項目が表示されません。プリンタードライバーの設定画面は、次の手順で〔スタート〕メニューから表示してください。

- ① Windows® XP、Windows Server® 2003の場合は、〔スタート〕メニューから〔プリンタとFAX〕をクリックします。Windows Vista®、Windows Server® 2008の場合は、〔スタート〕メニューから〔コントロール パネル〕 - (〔ハードウェアとサウンド〕 -)〔プリンタ〕をクリックします。Windows® 7、Windows Server® 2008 R2の場合は、〔スタート〕メニューから〔デバイスとプリンター〕を選択します。Windows® 8の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら〔設定〕 - 〔コントロール パネル〕をクリックし、〔ハードウェアとサウンド〕の〔デバイスとプリンターの表示〕をクリックします。Windows Server® 2012の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら〔設定〕 - 〔コントロール パネル〕をクリックし、〔ハードウェア〕の〔デバイスとプリンターの表示〕をクリックします。Windows Server® 2012 R2の場合は、スタート画面で〔コントロールパネル〕をクリックし、〔ハードウェア〕の〔デバイスとプリンターの表示〕をクリックします。
- ② [Brother HL-XXXX series] のアイコンを右クリックし、〔プロパティ〕または〔プリンターのプロパティ〕を選択します。プリンタードライバーオプションが表示された場合は、ご使用のプリンターを選択します。
- ③ [Brother HL-XXXX seriesのプロパティ] ダイアログボックスの〔全般〕タブにある〔基本(印刷)設定〕をクリックします。〔Brother HL-XXXX series 印刷設定〕ダイアログボックスが表示されます。
- ④ [Brother HL-XXXX series 印刷設定] ダイアログボックスの〔拡張機能〕タブにある設定保護管理機能の〔設定〕をクリックします。



① パスワード

保護したい機能を変更する場合は、登録したパスワードを入力し、〔設定〕をクリックすると、各保護対象機能のチェックボックスがグレー表示から解除されます。

パスワードを変更したいとき、またははじめてこの機能を設定する場合に、〔パスワードの変更〕をクリックし、パスワードを設定します。

② 部数印刷のロック

部数印刷をロックして複数部印刷をできないようにします。

③ レイアウト・拡大縮小のロック

現在設定されているレイアウト・拡大縮小設定にロックします。もし、レイアウト設定が〔2ページ〕以外に設定されている場合、小冊子印刷ができなくなります。

④ カラー / モノクロ設定のロック

モノクロ印刷にロックされます。

⑤ 透かしのロック

現在設定されている透かし設定にロックします。

⑥ 日付・時間・ID 印刷のロック

現在設定されている日付・時間・ID 印刷の設定にロックします。

⑧ ユーザー認証

セキュリティ機能ロックによってコンピューターからの印刷を制限されている場合は、現在の印刷制限状況を確認できます。



① 認証内容の確認

本製品と通信し、現在のコンピューターからの印刷の制限状況を取得して表示します。

② 印刷時に認証内容を表示する

毎回印刷開始前に、現在のコンピューターからの印刷の制限状況を表示します。

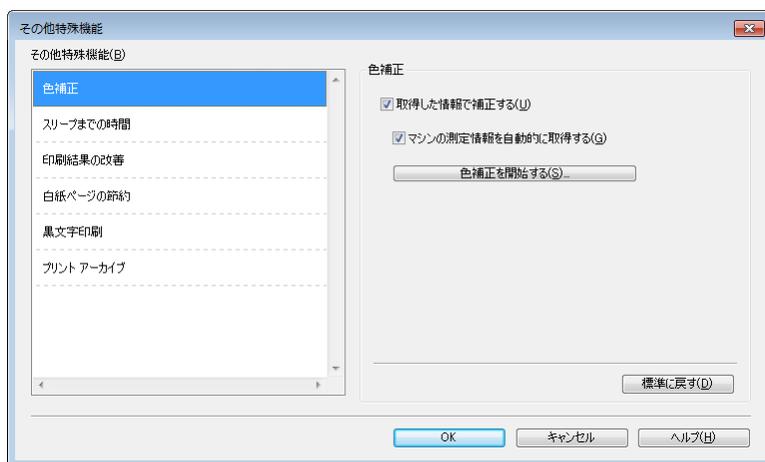
補足

ユーザー認証を行うには、本製品でセキュリティ機能ロックを有効にし、認証を行うログインユーザー名やID・パスワードをあらかじめ設定しておく必要があります。

詳しくは、⇒ユーザーズガイド ネットワーク編を参照してください。

⑨ その他特殊機能

[その他特殊機能] をクリックすると、[その他特殊機能] ダイアログボックスが表示されます。



次の印刷機能を設定できます。

- 色補正： ⇒75ページ
- スリープまでの時間： ⇒76ページ
- 印刷結果の改善： ⇒77ページ
- 白紙ページの節約： ⇒78ページ
- 黒文字印刷： ⇒78ページ
- プリント アーカイブ： ⇒79ページ

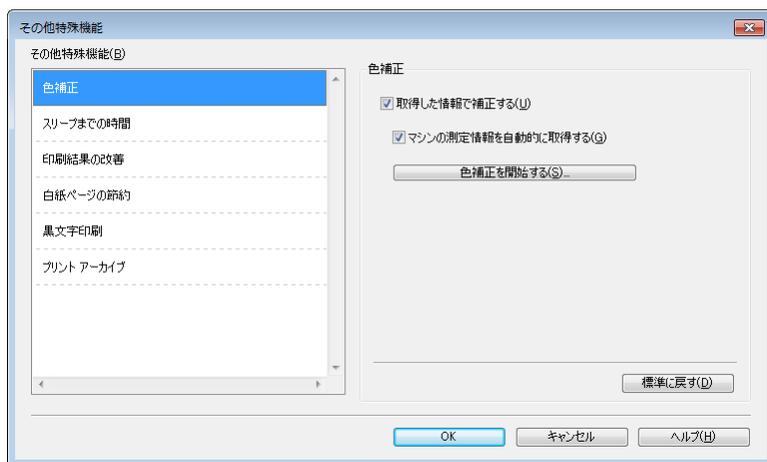
[OK] をクリックして、変更した設定を確認します。
標準（初期）設定に戻すときは [標準に戻す] をクリックします。

色補正

本製品の設置環境により、印刷画質に影響を与える場合があります。色補正は、色合いや色濃度を改善します。

- 取得した情報で補正する
取得したカラー測定情報を使用しない場合は、チェックを外してください。
- マシンの測定情報を自動的に取得する
最新の測定情報を自動的に取得します。

[色補正を開始する] をクリックすると、本製品に色補正を実行させ、その後測定情報を取得します。

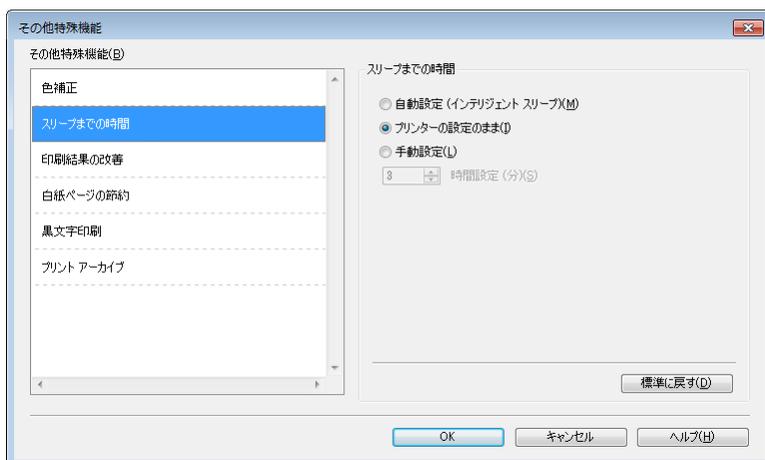


補足

アプリケーションソフトの [ファイル] メニューの [印刷] から表示したプリンタードライバーの設定画面では、[色補正] は表示されません。プリンタードライバーの設定画面は、次の手順で [スタート] メニューから表示してください。

- ① Windows® XP, Windows Server® 2003の場合は、[スタート] メニューから [プリンタとFAX] をクリックします。
Windows Vista®, Windows Server® 2008の場合は、[スタート] メニューから [コントロール パネル] - ([ハードウェアとサウンド] -) [プリンタ] をクリックします。
Windows® 7, Windows Server® 2008 R2の場合は、[スタート]メニューから [デバイスとプリンター] を選択します。
Windows® 8の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
Windows Server® 2012の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
Windows Server® 2012 R2の場合は、スタート画面で [コントロールパネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
- ② [Brother HL-XXXX series] のアイコンを右クリックし、[プロパティ] または [プリンターのプロパティ] を選択します。プリンタードライバーオプションが表示された場合は、ご使用のプリンターを選択します。
- ③ [Brother HL-XXXX seriesのプロパティ] ダイアログボックスの [全般] タブにある [基本(印刷)設定] をクリックします。[Brother HL-XXXX series 印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。
- ④ [Brother HL-XXXX series 印刷設定] ダイアログボックスの [拡張機能] タブにある [その他特殊機能] をクリックします。

スリープまでの時間



スリープモードは、ヒーターをOFFにしているため、電力を節約できます。一定時間本製品がデータを受信しなかったとき（タイムアウト時）に、スリープモードに切り替わります。本製品がスリープモードに入っているときは、液晶ディスプレイのバックライトが消灯して【スリープ】が表示されますが、コンピューターからのデータは受信することができます。本製品がコンピューターから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。

[自動設定（インテリジェント スリープ）]：本製品の使用頻度によって、スリープモードに入る最も適切な時間を自動的に調整します。

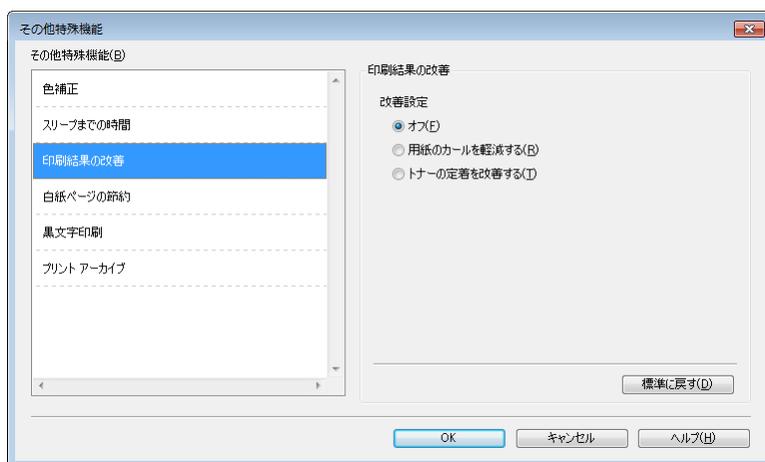
[プリンターの設定のまま]：操作パネルで設定されている時間でスリープモードに入ります。スリープモードに移行するまでの時間を1分単位（最大50分）で設定します。初期設定時間は3分です。

[手動設定]：

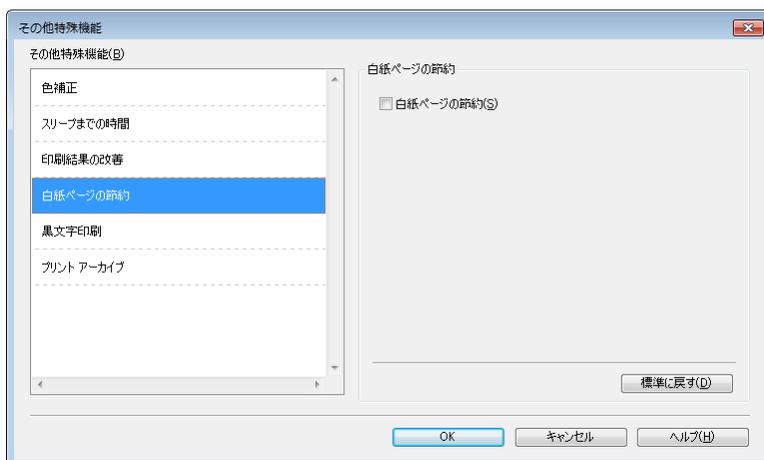
印刷結果の改善

印刷時の品質を改善することができます。

- [用紙のカールを軽減する]：印刷された用紙のカールが大きい場合、[用紙のカールを軽減する]を選択することでカールが軽減される場合があります。
改善されない場合は、⇒53 ページ「[[基本設定] タブでの設定項目」の[用紙種類]をより薄いものに変更してください。
- [トナーの定着を改善する]：印刷された用紙からトナーが剥がれてしまう場合、[トナーの定着を改善する]を選択することで改善される場合があります。
改善されない場合は、⇒53 ページ「[[基本設定] タブでの設定項目」の[用紙種類]をより厚いものに変更してください。



白紙ページの節約



〔白紙ページの節約〕のチェックボックスをチェックすると、自動的に白紙ページを印刷しないようにすることができます。

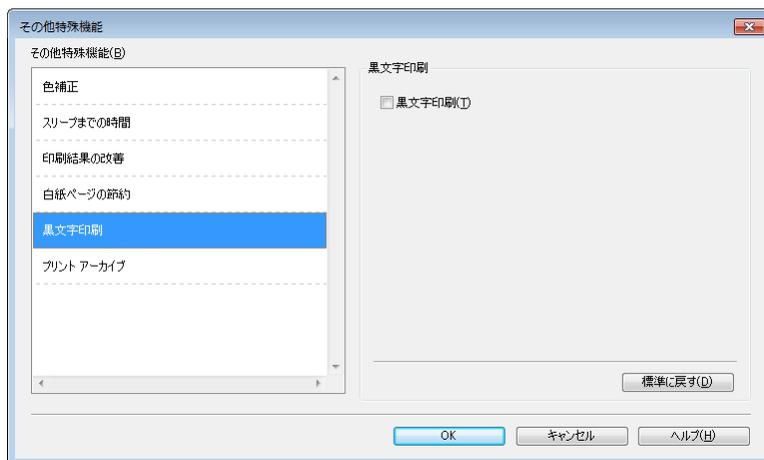
ただし、以下の場合は設定が無効になります。

- 透かし印刷
- 日付・時間・IDを印刷
- [レイアウト] で [nページ]、[縦 n x 横 n 倍] を選んだとき
- 両面/小冊子印刷※

※：両面印刷で綴じしろを指定した場合、または両面印刷（手動）を選択した場合のみ

黒文字印刷

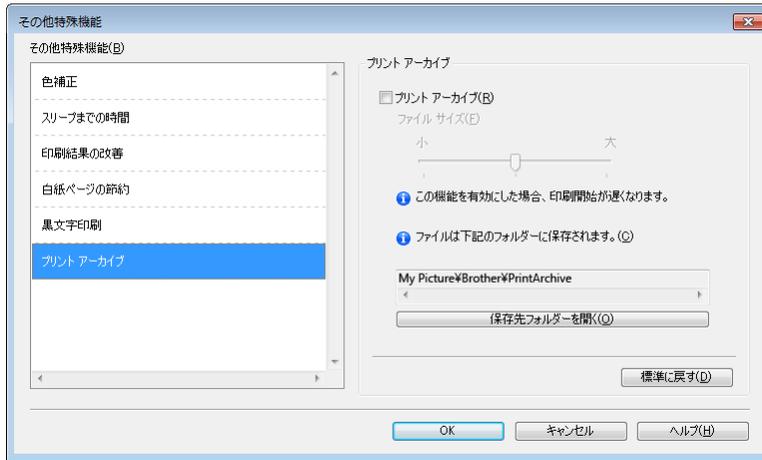
すべての文字を黒色のみで印刷することができます。



補足

特殊な文字は、黒色のみで印刷できない場合があります。

プリント アーカイブ



印刷データをPDF ファイルとして保存できます。
[プリント アーカイブ] にチェックを入れて、ファイルサイズを設定します。

【おまかせ印刷】タブでの設定項目

本製品のプリンタードライバーには、あらかじめ [通常印刷 (A4)]、[はがき印刷 (はがき)] など9種類の印刷設定が登録されています。登録されている設定を使うと、目的に応じた印刷が簡単に行えます。



- ① **項目**
目的に応じた印刷設定を選択すると、設定内容が読み込まれます。
- ② **おまかせ印刷設定を登録**
新しいおまかせ印刷の設定を登録できます。(最大20項目までのおまかせ印刷を設定できます。)
- ③ **おまかせ印刷設定を削除**
登録したおまかせ印刷の設定を削除します。
- ④ **【おまかせ印刷】タブを常に最初に表示する**
[おまかせ印刷タブを常に最初に表示する] のチェックボックスにチェックすると、[おまかせ印刷] タブを常に最初に表示させることができます。

【おまかせ印刷】を新規登録する

1 プリンタードライバーで、登録したい印刷設定に変更する

⇒53ページ「[基本設定] タブでの設定項目」、
⇒67ページ「[拡張機能] タブでの設定項目」を参照してください。

2 【おまかせ印刷設定を登録】をクリックする

3 登録したい名称を入力(①)し、リストからアイコン(②)を選択する



4 【OK】をクリックする

登録された印刷設定がプリンタードライバーの設定画面左側のイラスト下に表示されます。

設定項目を削除する

登録した、おまかせ印刷設定を削除することができます。

1 【おまかせ印刷設定を削除】をクリックする

2 項目内から削除したい設定項目を選択し、【削除】をクリックする

3 【はい】をクリックする

選択した設定項目が削除されます。

[デバイスの設定] タブでの設定項目

オプションの増設記録紙トレイ (LT-320CL) を装着し、使用可能にするには、ドライバーにオプションをインストールする必要があります。[デバイスの設定] タブでは、本製品に装着されたオプションやそれぞれの給紙先に入れられた用紙サイズの情報を設定します。これらの設定情報は、プリンタードライバーの機能に反映されます。

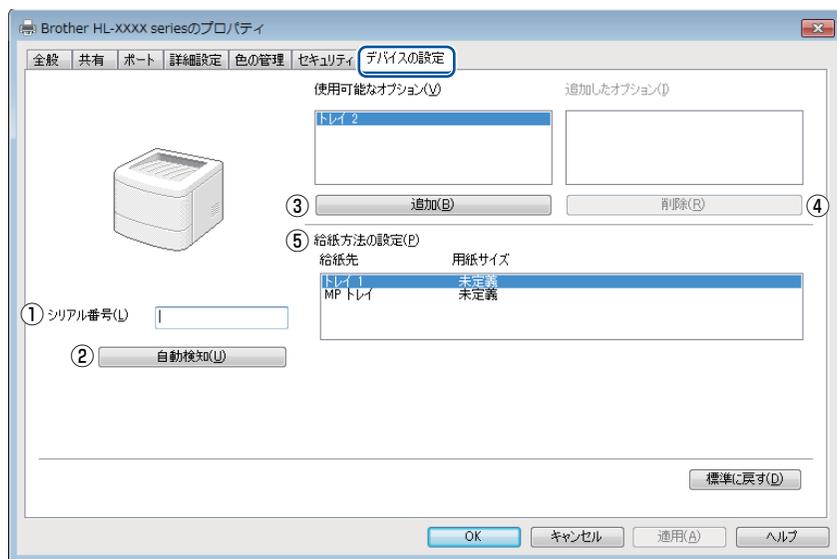
[デバイスの設定] タブを表示する

1 プリンタードライバーの一覧を表示する

- Windows® XP、Windows Server® 2003の場合
[スタート] メニューから [プリンタとFAX] をクリックします。
- Windows Vista®, Windows Server® 2008の場合
🌐 [スタート] メニューから [コントロール パネル] - ([ハードウェアとサウンド] -) [プリンタ] をクリックします。
- Windows® 7、Windows Server® 2008 R2の場合
🌐 [スタート] メニューから [デバイスとプリンター] を選択します。
- Windows® 8の場合
デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
- Windows Server® 2012の場合
デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
- Windows Server® 2012 R2の場合
スタート画面で [コントロールパネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

2 本製品のアイコン [Brother HL-XXXX series] を右クリックし、[プロパティ] または [プリンターのプロパティ] をクリックする

3 [デバイスの設定] タブをクリックする



① シリアル番号

[自動検知] をクリックすると、認識されたシリアル番号が表示されます。認識されなかった場合は、[-----] が表示されます。

② 自動検知

本製品に装着されているオプションや給紙先の用紙サイズ設定情報を取得して、オプション設定を自動的にを行います。同時に、画面には増設記録紙トレイが設置された本製品のイラストと認識されたシリアル番号が表示されます。

補足

- 自動検知機能は、本製品の条件によっては利用できない場合があります。
- 自動検知による設定情報の取得は、プリンタードライバーが選択している印刷先のポートに本製品が接続され、かつ双方向通信がはたらく状態であることが必要です。

③ 追加

[使用可能なオプション] のリストから追加するオプションを選択して、[追加] をクリックします。

④ 削除

[追加したオプション] のリストから削除するオプションを選択して、[削除] をクリックします。

⑤ 給紙方法の設定

[給紙先] を選択します。

- ・ 給紙方法の既定値
用紙サイズに該当するトレイがない場合は、ここで設定したトレイが選択されます。

Windows[®]用BR-Script3プリンタードライバーについて

Windows[®] 用BR-Script3 プリンタードライバーはWindows[®] XP/7/8/Windows Vista[®]/Windows Server[®]2003/2008/2012/2012 R2をサポートしています。プリンタードライバーは、付属のドライバー & ソフトウェアCD-ROMに収録されています。

Windows[®] 用BR-Script3 プリンタードライバーをインストールする場合は、付属のドライバー&ソフトウェア CD-ROM からプリンタードライバーのインストールを実行し、[接続方式] を選択する画面で [カスタム] にチェックを入れてください。コンポーネントの選択画面が表示されたら、[BR-Script3 プリンタードライバー] のチェックボックスをチェックし、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

Windows[®] BR-Script3プリンタードライバーを設定する

1 アプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [印刷] を選択する

2 [印刷] ダイアログボックスの中で本製品のプリンター名を選択し、[詳細設定] をクリックする

アプリケーションソフトによって画面は異なります。



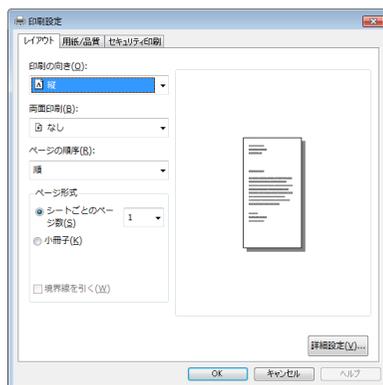
補足

プリンタードライバーの設定画面は、[スタート] メニューから表示することもできます。

- ① Windows[®] XP、Windows Server[®] 2003の場合
[スタート] メニューから [プリンタとFAX] をクリックします。
- Windows Vista[®]、Windows Server[®] 2008の場合
[スタート] メニューから [コントロール パネル] - ([ハードウェアとサウンド] -) [プリンタ] をクリックします。
- Windows[®] 7、Windows Server[®] 2008 R2の場合
[スタート] メニューから [デバイスとプリンター] を選択します。
- Windows[®] 8の場合
デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
- Windows Server[®] 2012の場合
デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
- Windows Server[®] 2012 R2の場合
スタート画面で[コントロールパネル]をクリックし、[ハードウェア]の[デバイスとプリンターの表示]をクリックします。
- ② [Brother HL-XXXX BR-Script3J] のアイコンを右クリックし、[プロパティ] または [プリンターのプロパティ] を選択します。
プリンタードライバーオプションが表示された場合は、ご使用のプリンターを選択します。
- ③ [Brother HL-XXXX BR-Script3Jのプロパティ] ダイアログボックスの [全般] タブにある [基本 (印刷) 設定] をクリックします。
[Brother HL-XXXX BR-Script3J 印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。

3 各項目を設定する

設定内容の詳細は ⇒ 89 ページ「[[レイアウト] タブでの設定項目」を参照してください。



4 [OK] をクリックする

[印刷] ダイアログボックスに戻ります。

ポートを選択する

[Brother HL-XXXX BR-Script3J] のポートが選択されていることを確認します。

1 本製品のプリンタードライバーのアイコンを表示する

- Windows[®] XP、Windows Server[®] 2003の場合
[スタート] メニューから [プリンタとFAX] をクリックします。
- Windows Vista[®]、Windows Server[®] 2008の場合
[スタート] メニューから [コントロール パネル] - ([ハードウェアとサウンド] -) [プリンタ] をクリックします。
- Windows[®] 7、Windows Server[®] 2008 R2の場合
[スタート] メニューから [デバイスとプリンター] を選択します。
- Windows[®] 8の場合
デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
- Windows Server[®] 2012の場合
デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
- Windows Server[®] 2012 R2の場合
スタート画面で [コントロールパネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

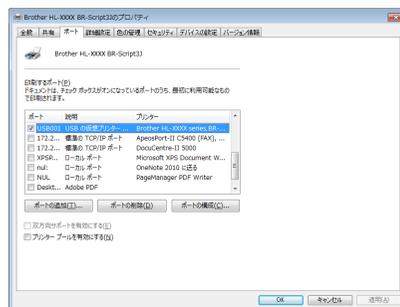
2 [Brother HL-XXXX BR-Script3J] を右クリックし、[プロパティ] または [プリンターのプロパティ] をクリックする

プリンタードライバーオプションが表示された場合は、ご使用のプリンターを選択します。

3 [ポート] タブをクリックする

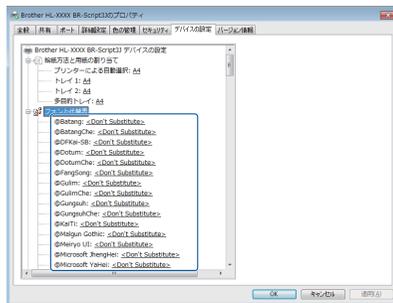
4 [Brother HL-XXXX BR-Script3J] のポートがチェックされていることを確認する

選択されていないときは、[Brother HL-XXXX BR-Script3J] が表示されているチェックボックスをチェックします。



5 TrueTypeフォントオプションを指定する

PostScript フォントを使用する代わりに、TrueType フォントを使って印刷する場合は、[Don't Substitute] を選択します。TrueType フォントを使用する代わりに、PostScript フォントを使って印刷する場合は、[フォント名] を選択します。



本ガイドの使いかたは自

使う前に知ってほしいこと

まずは使ってみましょう

プリンタードライバー

日常のお手入れ

困ったときには

付録(索引)

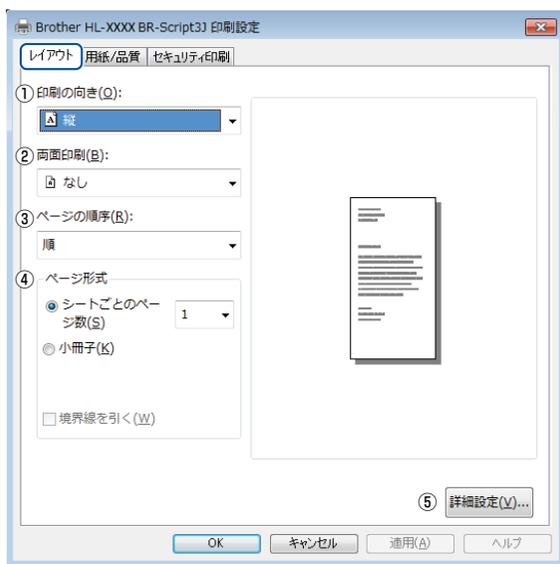
Windows®用BR-Script3プリンタードライバーの設定内容

プリンタードライバーで変更できる設定項目について説明します。

設定できる項目は、OSが異なっても基本的に同じです。ただし、お使いのOSによっては利用できない項目があります。

お使いのアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、両方の設定が有効となりますので、同時に使用しないでください。

【レイアウト】タブでの設定項目



次の項目を設定できます。

- ①印刷の向き： ⇒90ページ
- ②両面印刷： ⇒90ページ
- ③ページの順序： ⇒91ページ
- ④ページ形式： ⇒91ページ
- ⑤詳細設定： ⇒93ページ

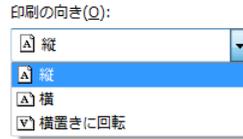
[OK] をクリックして、変更した設定を確定します。

補足

設定項目は、プリンタードライバーの設定画面右側のイラストに現在の設定が表示されます。

① 印刷の向き

文書を印刷する向き（縦、横または横置きに回転）を選択します。

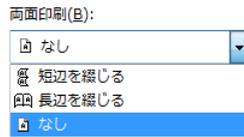


縦	横

[横置きに回転]：レイアウトには一切影響を与えず、印刷面を反時計回りに90度回転して印刷します。

② 両面印刷

自動両面印刷の設定ができます。



縦

短辺を綴じる	長辺を綴じる

横

短辺を綴じる	長辺を綴じる

③ ページの順序

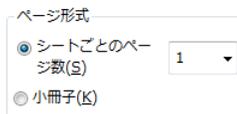
ページの順序(B):



[順] : 1 ページ目が1 番上になるように印刷されます。
 [逆] : 最後のページが1 番上になるように印刷されます。

④ ページ形式

1ページの画像サイズを縮小して、複数のページを1枚の用紙に印刷します。



ページ形式を使用したときの例

縦

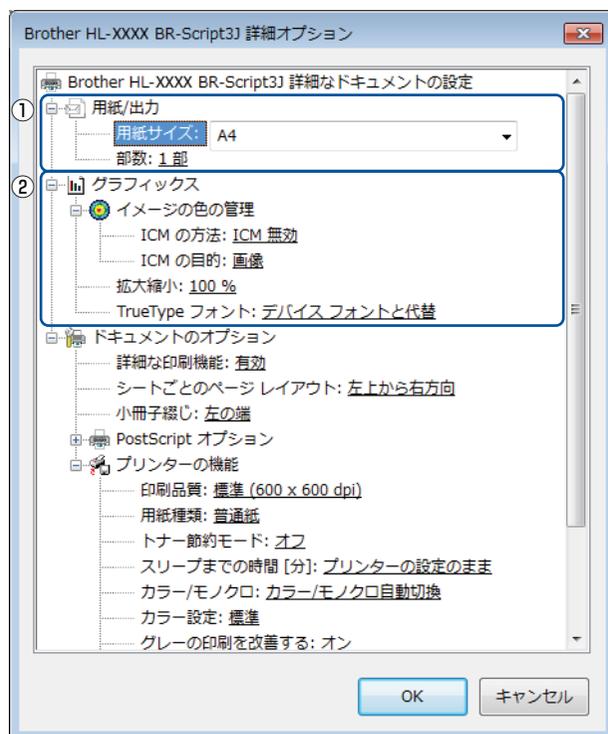
2 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合	4 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合	6 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合
9 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合	16 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合	小冊子で印刷する場合

横

2 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合	4 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合	6 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合
		
9 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合	16 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合	小冊子で印刷する場合
		

⑤ 詳細設定

[詳細設定] をクリックすると、[Brother HL-XXXX BR-Script3J 詳細オプション] ダイアログボックスが表示されます。



詳細オプションでは、次の項目を設定できます。

① 用紙/出力

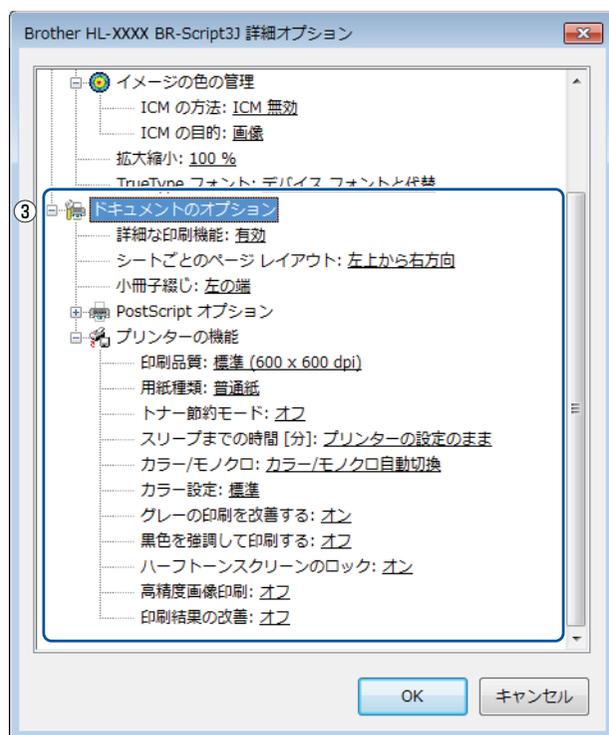
用紙サイズと部数を選択します。

- 用紙サイズ
使用する用紙サイズを選択します。
- 部数
印刷部数を設定します。

② グラフィックス

イメージの色の管理、拡大縮小、TrueType フォントを設定します。

- イメージの色の管理
ICMによるカラー画像の色補正に関する設定をします。
 - ICMの方法
色補正の計算をホストコンピューターまたは本製品で行うなどの設定をします。
 - ICMの目的
印刷する対象物や目的に適したカラー画像の作成方法を設定します。
- 拡大縮小
文書の拡大、縮小倍率を%で指定します。
- TrueType フォント
TrueType フォントのオプションを指定します。[デバイスフォントと代替](初期設定)を選択すると、TrueType フォントを含む文書の印刷用に、同等のプリンターフォントを使用します。この設定を使用すると印刷速度は速くなりますが、プリンターフォントでサポートされていない文字の場合は、欠落するおそれがあります。プリンターフォントの代わりにTrueTypeフォントをダウンロードして使用する場合は、[ソフトフォントとしてダウンロード]を選択してください。



③ドキュメントのオプション

[プリンターの機能] の一覧から設定内容の変更ができます。

●印刷品質

印刷品質を次の2種類から選択します。

- 標準 (600×600 dpi) : 通常の印刷にお勧めします。
比較的速い時間で、品質の良い印刷ができます。
- きれい (2400 dpi 相当) : より品質の良い印刷をしたい場合、このモードを選択します。
このモードは、各ピクセルの階調性が向上するため、写真等の印刷に適しています。
ただし、印刷データが大きくなるため、印刷処理やデータ転送に時間がかかり、「標準 (600×600 dpi)」よりも印刷にかかる時間が長くなります。

補足

- 選択する [印刷品質] によって印刷時間が異なります。より品質のよい印刷をするためには、時間がかかりますが、印刷品質を下げると、印刷時間が早くなります。
- 「きれい (2400 dpi 相当)」を選択して印刷したときに、【メモリが イッパイデス】が表示されたときは、本製品のメモリを増やしてください。詳細は、⇒215ページ「メモリを増設する」を参照してください。

- 用紙種類

次の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

- [普通紙]： 普通紙やコピー用紙に印刷する場合
- [普通紙（厚め）]： 厚めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
- [厚紙]： 厚めの用紙に印刷する場合
- [超厚紙]： [厚紙]、[ハガキ] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
- [封筒]： 封筒に印刷する場合
- [封筒（厚め）]： [封筒] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
- [封筒（薄め）]： [封筒] を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
- [再生紙]： 再生紙に印刷する場合
- [ハガキ]： ハガキに印刷する場合
- [ラベル紙]： ラベル紙に印刷する場合
- [光沢紙]： 光沢紙に印刷する場合（給紙方法は、多目的トレイを選択して、紙づまり防止のために一枚づつ入れてください）

- トナー節約モード

[オン] を選択することにより、消費するトナーを節約することができます。ただし、印刷が薄くなります。初期設定は [オフ] です。

補足

写真やモノクロ画像を印刷する場合は、[トナー節約モード] をおすすめしません。

- スリープまでの時間 [分]

スリープモードは、本製品の電源スイッチをOFFにしているときに近い状態になるため、電力を節約できます。一定時間本製品がデータを受信しなかったとき（タイムアウト時）に、スリープモードに切り替わります。[プリンターの設定のまま] を選択すると、本製品で設定されている時間でスリープモードに入ります。本製品がスリープモードに入っているときは、液晶ディスプレイのバックライトが消灯して【スリープ】が表示されますが、コンピューターからのデータは受信することができます。本製品がコンピューターから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。

- カラー / モノクロ

プリンタードライバーでのカラー / モノクロ設定は、以下のように変更できます。

[カラー / モノクロ自動切換]： 文書内にカラー情報がある場合はカラー印刷され、ない場合はモノクロ印刷されます。初期設定は [カラー / モノクロ自動切換] です。

[カラー]： カラー印刷されます。文書がモノクロであってもカラートナーが使用されます。

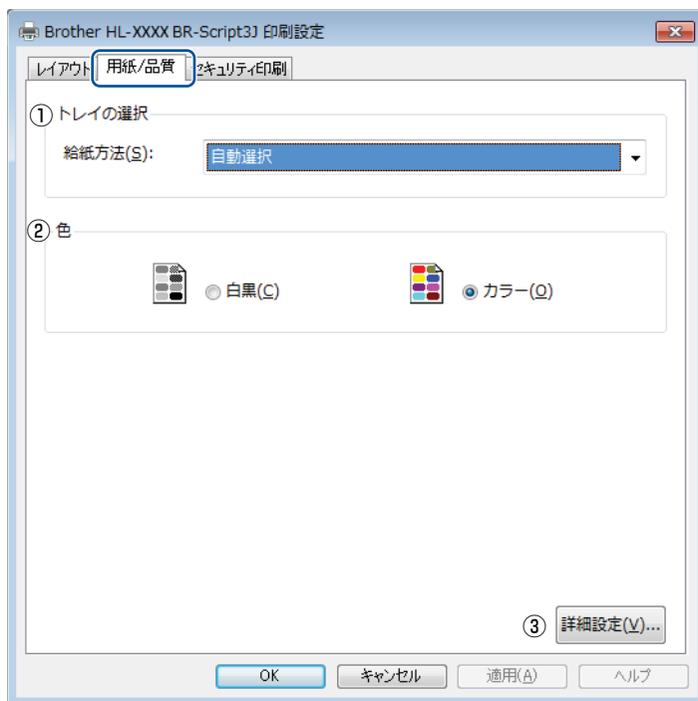
[モノクロ]： モノクロ印刷されます。文書がカラーであってもブラックトナーのみを使用します。

補足

- グレーの文字やオフホワイトの背景をカラーとして認識することがあります。カラートナーを節約したい場合は、モノクロモードを設定してください。
- カラー印刷中に、シアン、マゼンタ、イエローのいずれかがトナー交換時期になった場合、印刷することができません。ブラックトナーが使用可能な場合、印刷中のジョブを取り消し、モノクロモードに設定することで印刷することができます。

- カラー設定
記録紙や使用目的に合わせてカラーモードを選択します。
 - 標準：初期設定のカラーモードです。
 - 鮮やかな色合い：全要素の色がより鮮明に調整されます。
- グレーの印刷を改善する
グレーの部分の印刷に他の色要素が加わり、満足な印刷結果が得られない場合はこの機能を選択します。
- 黒色を強調して印刷する
黒部分に十分な濃度の印刷結果が得られない場合は、この機能を設定します。
黒部分に全トナーを使用して印刷します。
- ハーフトンスクリーンのロック
他のアプリケーションでハーフトーンの設定を適用しないようにします。初期設定は [オン] です。
- 高精度画像印刷
高精度の画像や写真を印刷するときに [オン] を選択します。高画質にはなりますが、印刷時間が長くなります。
- 印刷結果の改善
 - 用紙のカールを軽減する：印刷された用紙のカールが大きい場合、[用紙のカールを軽減する] を選択することでカールが軽減される場合があります。改善されない場合は、⇒93 ページ「⑤ 詳細設定」の [用紙種類] をより薄いものに変更してください
 - トナーの定着を改善する：印刷された用紙からトナーが剥がれてしまう場合、[トナーの定着を改善する] を選択することで改善される場合があります。改善されない場合は、⇒93 ページ「⑤ 詳細設定」の [用紙種類] をより厚いものに変更してください。

【用紙/品質】タブでの設定項目



① トレイの選択

[自動選択] :

[デバイスの設定] タブにある [給紙方法と用紙の割り当て] の設定に従って、印刷する用紙サイズが割り当てられたトレイ (給紙方法) を自動的に選択します。[デバイスの設定] タブの開き方は、⇒87ページ「フォントオプションを指定する」の手順1～3を参照してください。

[プリンターによる自動選択] : 本製品が自動的にトレイを選択します。

[トレイ1] :

記録紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。
⇒27ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。

[トレイ2] (オプション) :

増設記録紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。
⇒215ページ「オプション」を参照してください。

[多目的トレイ] :

多目的トレイから普通紙、封筒、厚い用紙または光沢紙に印刷する場合に選択します。
⇒31ページ「多目的トレイから印刷する」を参照してください。

② 色

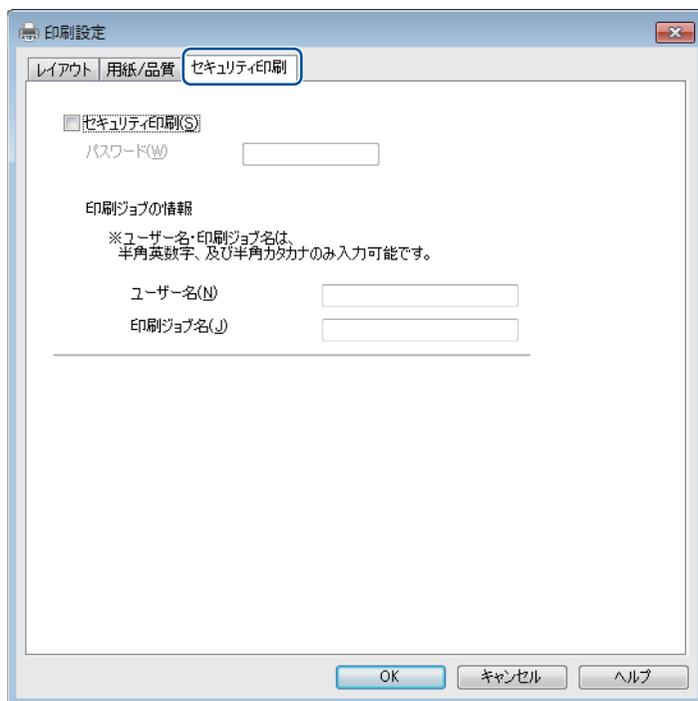
カラーの画像を白黒で印刷するかカラーで印刷するか選択します。

③ 詳細設定

⇒93ページ「⑤ 詳細設定」を参照してください。

[セキュリティ印刷] タブでの設定項目

[セキュリティ印刷] を選択すると、本製品に文書を送信するときに、パスワードで文書にセキュリティをかけ、パスワードを知る人だけがその文書を印刷することができます。文書は本製品側で保護されているため、本製品の操作パネルからパスワードを入力して印刷します。また、文書にはパスワードと印刷ジョブ名を設定する必要があります。セキュリティ印刷についての詳細は、⇒42ページ「セキュリティ印刷について」を参照してください。



●セキュリティ文書を作成する場合

- 1 [セキュリティ印刷] のチェックボックスにチェックを入れます。
- 2 [パスワード] (4桁のパスワード)、[ユーザー名]、[印刷ジョブ名] を入力し、[OK] をクリックします。

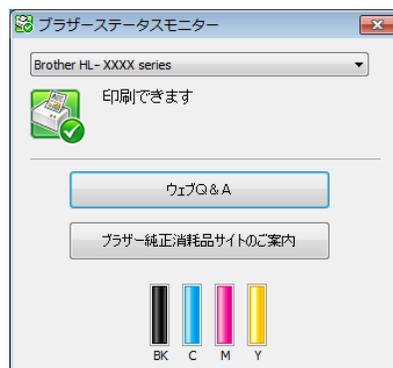
印刷状況やトナー残量を確認する (Windows®用ステータスマonitor)

ご使用のコンピューターからステータスマonitorで本製品の印刷状況やトナー残量、記録紙の有無などを確認できます。

ステータスマonitorを起動する

- 1** Windows® XP、Windows Vista®、Windows® 7の場合
 [スタート] - [すべてのプログラム] - [Brother] -  [Brother Utilities]の順にクリックする
Brother Utilitiesウインドーが表示されます。

Windows® 8の場合
 [Brother Utilities]をクリックする
Brother Utilitiesウインドーが表示されます。
- 2** ドロップダウンリストをクリックし、本製品のモデル名を選択する
- 3** [ツール]をクリックする
- 4** [ステータスマonitor]をクリックする
ステータスマonitorウインドーが表示されます。



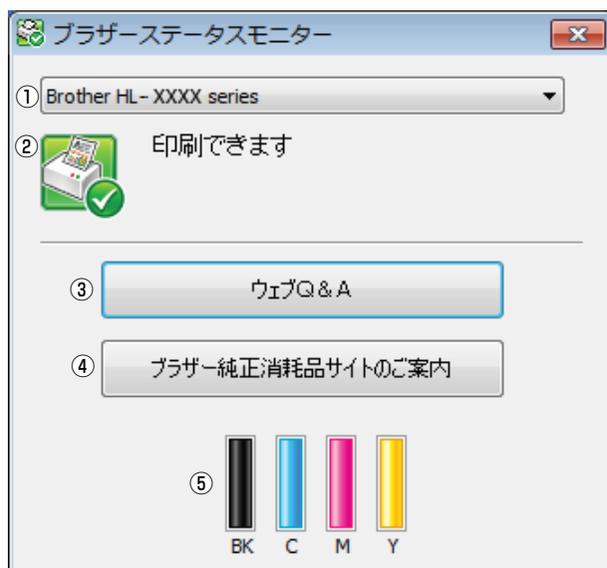
補足

Windows® 7、Windows® 8の場合、インストール中に「起動時にステータスモニターを有効にする」を選択すると、、または  がタスクバーに表示されます。

 をタスクバーに表示するには、 をクリックし、 をタスクバーにドラッグしてください。



ステータスマニターの画面について



① モデル名

本製品のモデル名が表示されます。

② ステータス

本製品の現在の状態が表示されます。

● 緑色のアイコン

本製品は正常に動作しています。

● 黄色のアイコン

本製品は警告状態です。

● 赤色のアイコン

本製品に何らかのエラーが発生しています。エラーが発生しているときは、本製品の状態を確認してください。問題の解決方法は、⇒171ページ「液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された！（エラーメッセージ一覧）」を参照してください。

● 灰色のアイコン

本製品の電源が入っていないか、接続が遮断されています。オフライン状態です。

③ ウェブQ&A

クリックすると、ステータスマニターダイアログが表示されます。内容を確認して、[OK] をクリックしてください。

ウェブブラウザが起動し、さまざまなトラブルとその解決法に関する情報を提供しているホームページが表示されます。

④ ブラザー純正消耗品サイトのご案内

クリックすると、ウェブブラウザが起動し、ブラザー純正の消耗品に関する情報を提供しているホームページが表示されます。

⑤ トナー残量

本製品のトナー残量が表示されます。

トナー残量が少なくなったり、トナーに問題がある場合は、次のようなアイコンが表示されます。

-  トナーが少ない
-  トナーがなくなった

補足

トナーの残量表示は、あくまで目安であり、印刷する内容や使用状況により異なります。

Macintosh用プリンタードライバーの設定方法

プリンタードライバーは、本製品をプリンターとして使用するときに必要なソフトウェアです。プリンタードライバーは、以下のサイトからダウンロードしてください。

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp/>）

ここでは、プリンタードライバーの機能について説明します。プリンタードライバーの機能の詳細は、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。

印刷する際にプリンタードライバーで各種の設定をすることができます。

本製品は、Mac OS X 10.7.5、10.8.x、10.9.xに対応しています。

補足

ここでは、OS X v10.7.5の画面をもとに説明しています。

Macintoshの画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。

1 アプリケーションソフトの【ファイル】メニューから【ページ設定】を選択する

2 【対象プリンタ】のプルダウンメニューから【Brother HL-XXXX series】を選択する

【Brother HL-XXXX series CUPS】が表示されていることを確認します。

右の画面内で、次の項目が設定できます。

- 用紙サイズ
- 方向
- 拡大縮小



3 設定が終わったら、【OK】をクリックする

4 アプリケーションソフトの【ファイル】メニューから【プリント】を選択する

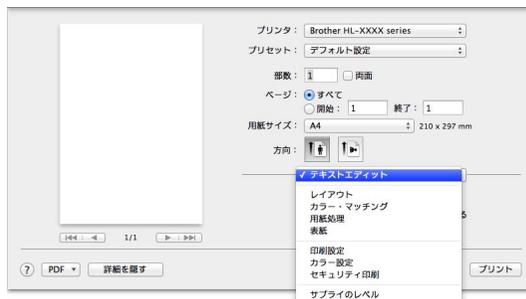
本製品のモデル名のプリンターが選択されていることを確認します。

5 「詳細を表示」をクリックする



6 プルダウンメニューから各項目を選択する

設定内容の詳細は ⇒105ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定内容」を参照してください。



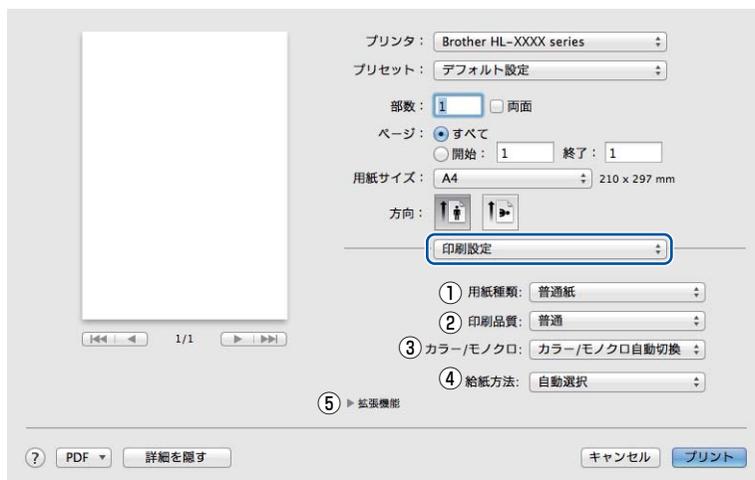
7 設定が終わったら、「プリント」をクリックしてプリントする

Macintosh用プリンタードライバーの設定内容

プリンタードライバーで設定・変更できる項目について説明します。

プリンタードライバーで設定できる項目は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によっては利用できない項目があります。また、ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側の設定が優先されます。

【印刷設定】画面での設定項目



① 用紙種類

次の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

[普通紙 (厚め)] : 厚めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合

[普通紙] : 普通紙やコピー用紙に印刷する場合

[厚紙] : 厚めの用紙に印刷する場合

[超厚紙] : [厚紙]、[ハガキ] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合

[封筒] : 封筒に印刷する場合

[封筒 (厚め)] : [封筒] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合

[封筒 (薄め)] : [封筒] を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合

[再生紙] : 再生紙に印刷する場合

[ラベル紙] : ラベル紙に印刷する場合。[ラベル紙] を選択した場合は、④給紙方法で [トレイ1] を選択しても多目的トレイから給紙が開始されます

[光沢紙] : 光沢紙に印刷する場合 (給紙方法は、多目的トレイを選択して、紙づまり防止のために一枚ずつ入れてください)

[ハガキ] : ハガキに印刷する場合

② 印刷品質

印刷品質を次の2種類から選択します。

- [普通]： 通常の印刷におすすめします。比較的速い時間で、品質の良い印刷ができます。
- [きれい]： より品質の良い印刷をしたい場合、このモードを選択します。このモードは、各ピクセルの階調性が向上するため、写真等の印刷に適しています。ただし、印刷データが大きくなるため、印刷処理やデータ転送に時間がかかり、「普通」よりも印刷にかかる時間が長くなります。

補足

選択する【印刷品質】によって印刷時間が異なります。より品質の良い印刷をするためには、時間がかかりますが、印刷品質を下げると、印刷時間が早くなります。

③ カラー / モノクロ

プリンタードライバーでのカラー / モノクロ設定は、以下のように変更できます。

[カラー / モノクロ自動切換]： 文書内にカラー情報がある場合はカラー印刷され、ない場合はモノクロ印刷されます。

初期設定は【カラー / モノクロ自動切換】です。

[カラー]： カラー印刷されます。文書がモノクロであってもカラートナーが使用されます。

[モノクロ]： モノクロ印刷されます。文書がカラーであってもブラックトナーのみを使用します。

補足

- グレーの文字やオフホワイトの背景をカラーとして認識することがあります。カラートナーを節約したい場合は、モノクロモードを設定してください。
- カラー印刷中に、シアン、マゼンタ、イエローのいずれかがトナー交換時期になった場合、印刷することができません。ブラックトナーが使用可能な場合、印刷中のジョブを取り消し、モノクロモードに設定することで印刷することができます。

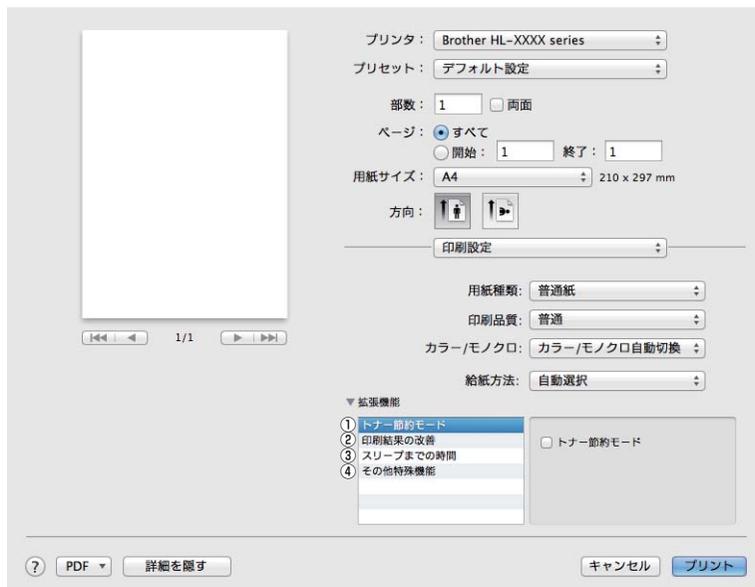
④ 給紙方法

給紙するトレイを選択します。

- [自動選択]： 本製品が自動的にトレイを選択します。
- [トレイ1]： 記録紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。
⇒27ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。
- [トレイ2] (オプション) ※： 増設記録紙トレイ (オプション) から普通紙を印刷する場合に選択します。
⇒215ページ「オプション」を参照してください。
- [多目的トレイ]： 多目的トレイから普通紙、封筒、厚い用紙または光沢紙に印刷する場合に選択します。
⇒31ページ「多目的トレイから印刷する」を参照してください。

※：オプションの増設記録紙トレイ (LT-320CL) を増設したときに表示されます。

⑤ 拡張機能



① トナー節約モード

トナー節約モードで印刷することにより、消費するトナーを節約することができます。

補足

写真やモノクロ画像を印刷する場合は、[トナー節約モード] をおすすめしません。

② 印刷結果の改善

印刷時の品質を改善することができます。

- 用紙のカールを軽減する
印刷された用紙のカールが大きい場合、[用紙のカールを軽減する] を選択することでカールが軽減される場合があります。
改善されない場合は、⇒105ページ「① 用紙種類」の用紙種類をより薄いものに変更してください。
- トナーの定着を改善する
印刷された用紙からトナーが剥がれてしまう場合、[トナーの定着を改善する] を選択することで改善される場合があります。
改善されない場合は、⇒105ページ「① 用紙種類」の用紙種類をより厚いものに変更してください。

③ スリープまでの時間

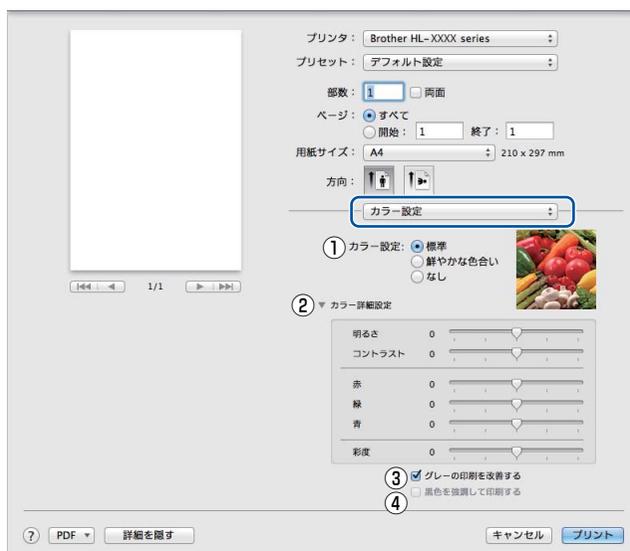
スリープモードは、本製品の電源をOFFにしているときに近い状態になるため、電力を節約できます。一定時間本製品がデータを受信しなかったとき（タイムアウト時）に、スリープモードに切り替わります。本製品がスリープモードに入っているときは、液晶ディスプレイのバックライトが消灯して【スリープ】が表示されますが、コンピューターからのデータは受信することができます。本製品がコンピューターから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。

- [プリンターの設定のまま]
本製品で設定されている時間でスリープモードに入ります。
- [手動設定]
スリープモードに移行するまでの時間を1分単位（最大50分）で設定します。
初期設定時間は3分です。

④ その他特殊機能

- 白紙ページの節約
[白紙ページの節約] のチェックボックスをチェックすると、自動的に白紙ページを印刷しないようにすることができます。

【カラー設定】画面での設定項目



① カラー設定

カラー印刷の色合いを変化させることができます。

- [標準]：標準的な色合いで印刷します。
 [鮮やかな色合い]：鮮やかな色合いで印刷します。
 [なし]：色合いの変更なしで、文書を印刷します。

② カラー詳細設定

「①カラー設定」で[標準]または[鮮やかな色合い]を選択した場合、さらに明るさやコントラスト、色合いなどを調節できます。

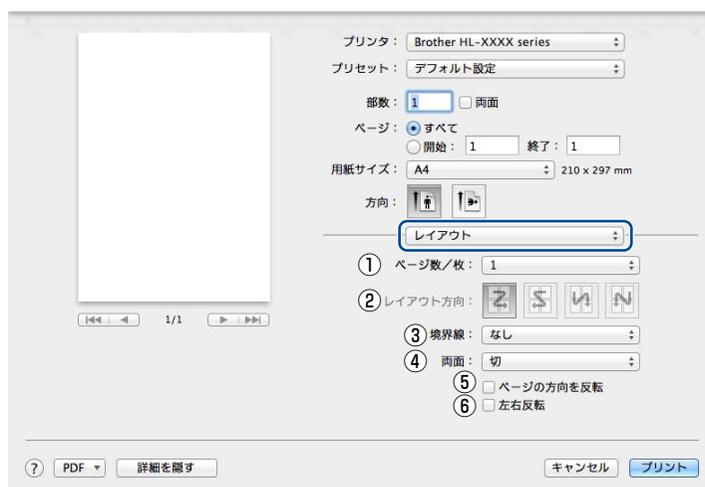
③ グレーの印刷を改善する

グレーの部分の印刷に他の色要素が加わり、満足な印刷結果が得られない場合に、チェックボックスをチェックします。

④ 黒色を強調して印刷する

黒部分に十分な濃度の印刷結果が得られない場合に、チェックボックスをチェックします。黒部分を全トナーを用いて印刷します。

【レイアウト】画面での設定項目



① ページ数／枚

イメージのサイズを縮小して複数のページを1枚の用紙に印刷することができます。1枚の用紙に印刷するページ数を [1]、[2]、[4]、[6]、[9]、[16] から選択します。

② レイアウト方向

複数ページのレイアウト方向を選択します。

③ 境界線

複数ページを1枚の用紙に印刷する場合、各ページに仕切り線を挿入することができます。仕切り線のタイプを [なし]、[極細線]、[細線]、[極細2本線]、[細2本線] から選択します。

④ 両面

- 自動両面印刷の場合
[レイアウト] を選択し、[両面] で [長辺とじ] または [短辺とじ] を選択します。
- 手動両面印刷の場合
[用紙処理] を選択し、[プリントするページ] で [偶数ページのみ] を選択して印刷し、次に用紙をトレイに裏返しにセットして「奇数ページのみ」を選択して印刷します。

⑤ ページの方向を反転

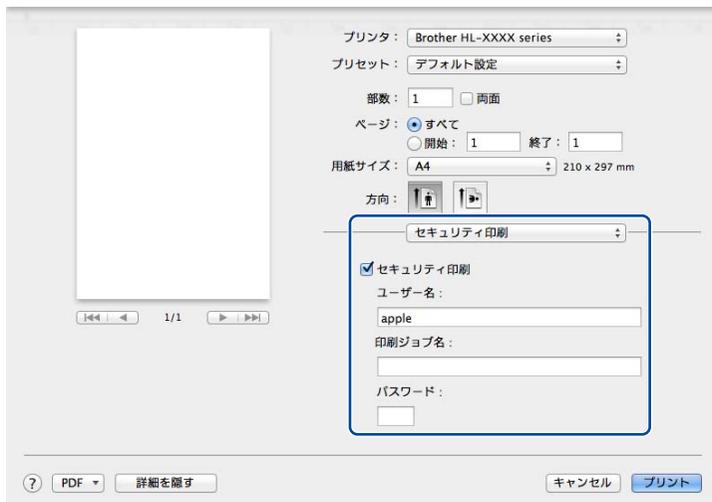
上下を反転して印刷することができます。

⑥ 左右反転

左右を反転して印刷することができます。

【セキュリティ印刷】画面での設定項目

本製品に文書を送信するとき、文章にパスワード（セキュリティ）をかけ、パスワードを知る人だけがその文書を印刷することができます。文書は本製品側で保護されているため、本製品の操作パネルからパスワードを入力して印刷します。



●セキュリティ文書を作成する場合

- 1 [セキュリティ印刷] チェックボックスにチェックを入れます。
- 2 [パスワード] (4桁のパスワード)、[ユーザー名]、[印刷ジョブ名]を入力し、[プリント]をクリックします。

●セキュリティ文書を印刷する場合

セキュリティ文書を印刷する場合は、本製品の操作パネルでの操作が必要です。詳しくは、⇒42ページ「セキュリティ文書の印刷方法」を参照してください。

●セキュリティ文書を削除する場合

セキュリティ文書を削除する場合は、本製品の操作パネルでの操作が必要です。詳しくは、⇒43ページ「セキュリティ文書を削除する方法」を参照してください。

補足

セキュリティ印刷についての詳細は、⇒42ページ「セキュリティ印刷について」を参照してください。

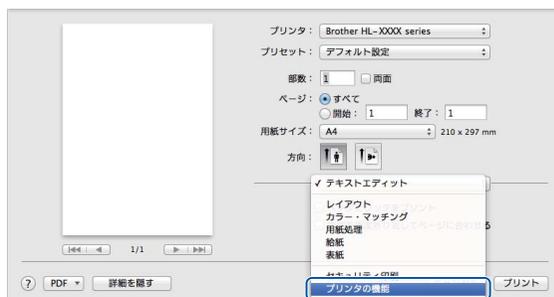
Macintosh用BR-Script3プリンタードライバーについて

Macintosh用BR-Script3プリンタードライバーで設定・変更できる項目について説明します。
Macintoshプリンタードライバーの基本的な操作については、⇒105ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定内容」を参照してください。

Macintosh用BR-Script3プリンタードライバーの設定方法は、以下のサイトでご確認ください。
サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp/>）

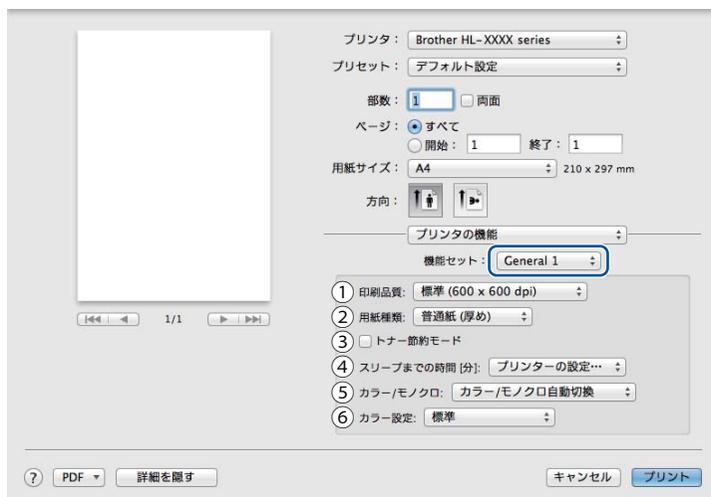
1 【プリンタの機能】 画面を選択する

【プリント】ダイアログボックスのプルダウンメニューから、【プリンタの機能】を選択してください。



[プリンタの機能] 画面での設定項目

● General 1



① 印刷品質

印刷品質を次の2種類から選択します。

- 標準 (600×600 dpi) : 通常の印刷にお勧めします。
比較的速い時間で、品質の良い印刷ができます。
- きれい (2400 dpi 相当) : より品質の良い印刷をしたい場合、このモードを選択します。
このモードは、各ピクセルの階調性が向上するため、写真等の印刷に適しています。ただし、印刷データが大きくなるため、印刷処理やデータ転送に時間がかかり、「標準 (600×600 dpi)」よりも印刷にかかる時間が長くなります。

補足

選択する【印刷品質】によって印刷時間が異なります。より品質のよい印刷をするためには、時間がかかりますが、印刷品質を下げると、印刷時間が早くなります。

② 用紙種類

次の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

[普通紙 (厚め)] :	厚めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
[普通紙] :	普通紙やコピー用紙に印刷する場合
[厚紙] :	厚めの用紙に印刷する場合
[超厚紙] :	[厚紙]、[ハガキ] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
[ボンド紙] :	ボンド紙に印刷する場合
[封筒] :	封筒に印刷する場合
[封筒 (厚め)] :	[封筒] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
[封筒 (薄め)] :	[封筒] を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
[再生紙] :	再生紙に印刷する場合
[ハガキ] :	ハガキに印刷する場合
[ラベル紙] :	ラベル紙に印刷する場合
[光沢紙] :	光沢紙に印刷する場合 (給紙方法は、多目的トレイを選択して、紙づまり防止のために一枚ずつ入れてください)

③ トナー節約モード

トナー節約モードで印刷することにより、消費するトナーを節約することができます。

補足

写真やモノクロ画像を印刷する場合は、[トナー節約モード] をおすすめしません。

④ スリープまでの時間[分]

スリープモードは、本製品の電源スイッチをOFFにしているときに近い状態になるため、電力を節約できます。一定時間本製品がデータを受信しなかったとき (タイムアウト時) に、スリープモードに切り替わります。本製品がスリープモードに入っているときは、液晶ディスプレイのバックライトが消灯して【スリープ】が表示されますが、コンピューターからのデータは受信することができます。本製品がコンピューターから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。

- [プリンターの設定のまま]
本製品で設定されている時間でスリープモードに入ります。
- [2]、[10]、[30]
スリープモードに移行するまでの時間を分で設定します。

⑤ カラー / モノクロ

プリンタードライバーでのカラー / モノクロ設定は、以下のように変更できます。

[カラー / モノクロ自動切換] : 文書内にカラー情報がある場合はカラー印刷され、ない場合はモノクロ印刷されます。

初期設定は [カラー / モノクロ自動切換] です。

[カラー] : カラー印刷されます。文書がモノクロであってもカラートナーが使用されます。

[モノクロ] : モノクロ印刷されます。文書がカラーであってもブラックトナーのみを使用します。

補足

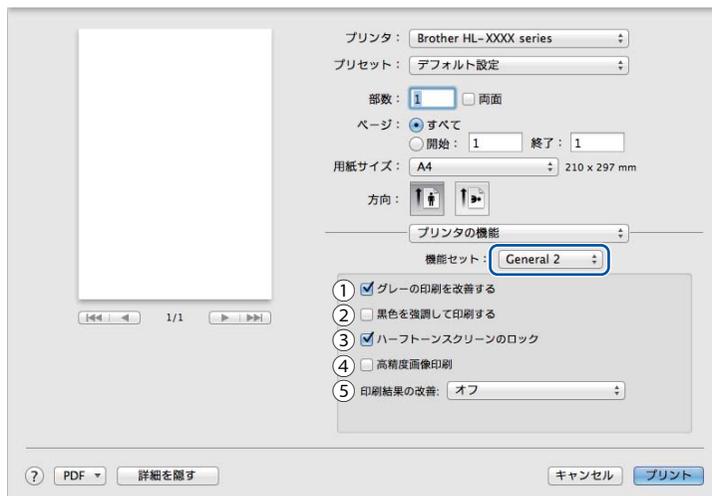
- グレーの文字やオフホワイトの背景をカラーとして認識することがあります。カラートナーを節約したい場合は、モノクロモードを設定してください。
- カラー印刷中に、シアン、マゼンタ、イエローのいずれかがトナー交換時期になった場合、印刷することができません。ブラックトナーが使用可能な場合、印刷中のジョブを取り消し、モノクロモードに設定することで印刷することができます。

⑥ カラー設定

記録紙や使用目的に合わせてカラーモードを選択します。

- 標準：初期設定のカラーモードです。
- 鮮やかな色合い：全要素の色がより鮮明に調整されます。

● General 2



① グレーの印刷を改善する

グレーの部分の印刷に他の色要素が加わり、満足な印刷結果が得られない場合はこの機能を選択します。

② 黒色を強調して印刷する

黒部分に十分な濃度の印刷結果が得られない場合は、この機能を設定します。
黒部分に全トナーを使用して印刷します。

③ ハーフトーンスクリーンのロック

他のアプリケーションでハーフトーンの設定を適用しないようにします。初期設定は [オン] です。

④ 高精度画像印刷

高精度の画像や写真を印刷するときにチェックボックスをチェックします。高画質にはなりますが、印刷時間が長くなります。

⑤ 印刷結果の改善

[用紙のカールを軽減する]: 印刷された用紙のカールが大きい場合、[用紙のカールを軽減する] を選択することでカールが軽減される場合があります。

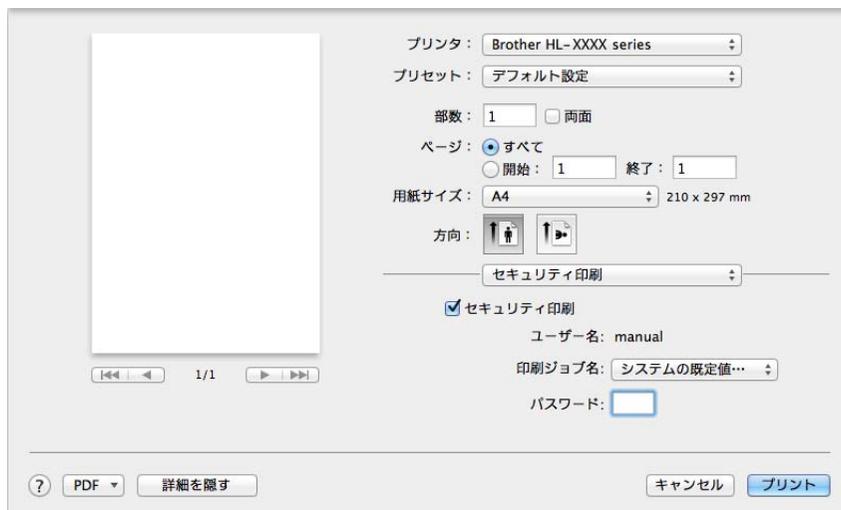
選択しても改善されない場合は、⇒114ページ「② 用紙種類」の用紙種類をより薄いものに変更してください。

[トナーの定着を改善する]: 印刷された用紙からトナーが剥がれてしまう場合、[トナーの定着を改善する] を選択することで改善される場合があります。

選択しても改善されない場合は、⇒114ページ「② 用紙種類」の用紙種類をより厚いものに変更してください。

[セキュリティ印刷] 画面での設定項目

「セキュリティ印刷」を選択すると、本製品に文書を送信するときに、パスワードで文書にセキュリティをかけ、パスワードを知る人だけがその文書を印刷することができます。文書は本製品側で保護されているため、本製品の操作パネルからパスワードを入力して印刷します。また、文書にはパスワードと印刷ジョブ名を設定する必要があります。セキュリティ印刷についての詳細は、⇒42ページ「セキュリティ印刷について」を参照してください。



●セキュリティ文書を作成する場合

- 1 [セキュリティ印刷] のチェックボックスにチェックを入れます。
- 2 [印刷ジョブ名]、[パスワード] (4桁のパスワード) を入力し、[プリント] をクリックします。

印刷状況やトナー残量を確認する (Macintosh用ステータスマニター)

ご使用のMacintoshからステータスマニターで本製品の印刷状況やトナー残量、記録紙の有無などを確認できます。



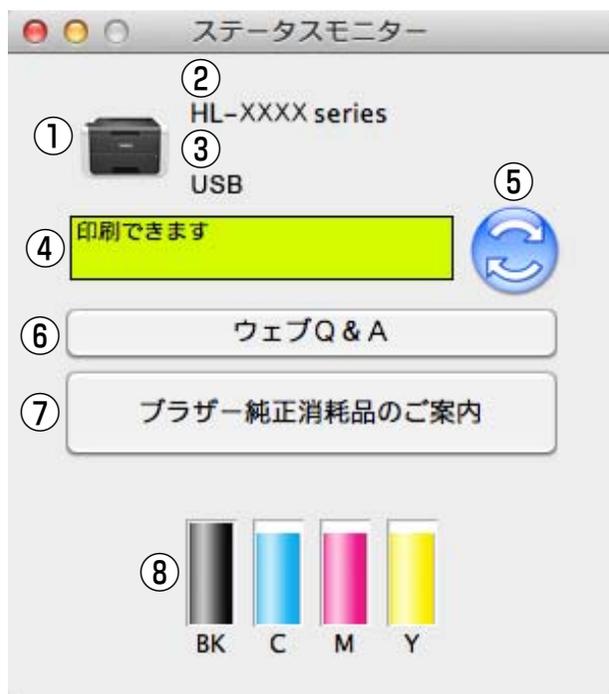
ステータスマニターを起動する

プリントキュー画面からのステータスマニターの起動方法

- 1 画面左上のアップルメニューをクリックする
- 2 Mac OS X v10.7.5、10.8.xの場合
[システム環境設定] - [プリントとスキャン] の順にクリックする
OS X v10.9.xの場合
[システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] の順にクリックする
- 3 プリンターリストから使用しているプリンターを選択し [オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックする



ステータスマニターの画面について



① 本製品のアイコン

本製品のアイコンをクリックすると、ウェブブラウザが起動し、本製品を設定することができます。(ネットワーク接続のみ)
詳しくは、⇒ユーザーズガイド ネットワーク編「ウェブブラウザ設定で管理する」を参照してください。

② モデル名

本製品のモデル名が表示されます。

③ 接続

接続しているポート名が表示されます。

④ ステータス

本製品の現在の状態が表示されます。

⑤ ステータスボタン

クリックすると、本製品の現在の状態が画面に表示されます。

⑥ ウェブQ&A

クリックすると、ステータスマニターダイアログが表示されます。内容を確認して、[OK] をクリックしてください。

ウェブブラウザが起動し、さまざまなトラブルとその解決法に関する情報を提供しているホームページが表示されます。

⑦ ブラザー純正消耗品のご案内

クリックすると、ウェブブラウザが起動し、ブラザー純正の消耗品に関する情報を提供しているホームページが表示されます。

⑧ トナー残量

本製品のトナー残量が表示されます。

トナー残量が少なくなったり、トナーに問題がある場合は、次のようなアイコンが表示されます。

- ⚠ : トナーが少ない
- ✖ : トナーがなくなった

補足

トナーの残量表示は、あくまで目安であり、印刷する内容や使用状況により異なります。

更新間隔の変更

本製品の状態表示の自動更新間隔を変更することができます。

1 メニューバーの【ブラザーステータスマニター】から【環境設定】を選択する

【環境設定】ダイアログボックスが表示されます。

2 【入】にチェックが入っていることを確認して、【リフレッシュ間隔】に数値を入力する



3 【OK】をクリックする

ウィンドーの格納と表示

- ステータスマニター起動後、ステータスマニターウィンドーを格納（非表示に）するには、メニューバーの [ブラウザステータスマニター] から [ステータスマニターを隠す] を選択します。
- ステータスマニター格納後、再度ステータスマニターウィンドーを表示するには、ドックの  をクリックします。

ブラウザステータスマニター		コント
ステータスマニターについて		
環境設定...		⌘,
サービス		▶
ステータスマニターを隠す		⌘H
ほかを隠す		⇧⌘H
すべてを表示		
ステータスマニターを終了		⌘Q

ステータスマニターの終了

ステータスマニターを終了するには、メニューバーの [ブラウザステータスマニター] から [ステータスマニターを終了] を選択します。

ウェブブラウザ設定を使用して本製品にアクセスする

- 標準のウェブブラウザ設定でHTTP（ハイパーテキスト転送プロトコル）を使用して、本製品を管理することができます。（詳しくは ⇒ユーザーズガイド ネットワーク編を参照してください。）
- ステータスマニターウィンドーの  をクリックするとウェブブラウザ設定を使用して本製品にアクセスすることもできます。（詳しくは ⇒ユーザーズガイド ネットワーク編を参照してください。）

プリンタードライバーの削除

次の手順に従って、インストールしたプリンタードライバーの削除ができます。

Windows®用プリンタードライバーの場合

補足

- 次の手順は、Windows®のプリンターの追加機能から追加したプリンタードライバーには適用できません。
- アンインストールが完了後、アンインストール中に使用されたファイルを削除するため、コンピューターを再起動することをおすすめします。

Windows® XP、Windows Vista®、Windows® 7の場合

- 1  [スタート] - [すべてのプログラム] - [Brother] -  [Brother Utilities] の順にクリックする
Brother Utilitiesウインドーが表示されます。
- 2 ドロップダウンリストをクリックし、本製品のモデル名を選択する
- 3 [ツール]をクリックする
- 4 [アンインストール]をクリックする
- 5 画面の指示に従う

Windows® 8の場合

- 1  [Brother Utilities]をクリックする
Brother Utilitiesウインドーが表示されます。
- 2 ドロップダウンリストをクリックし、本製品のモデル名を選択する
- 3 [ツール]をクリックする
- 4 [アンインストール]をクリックする
- 5 画面の指示に従う

Macintosh用プリンタードライバーの場合

注意

コンピューターに複数のブラザー製品がインストールされている場合は、一旦すべてのブラザー製品を削除し、再度必要な製品のドライバーをインストールする必要があります。(特定の製品のみ削除することはありません)

- 1 管理者 (Administrator) 権限でログインする
- 2 画面左上のアップルメニューをクリックする
- 3 **Mac OS X v10.7.5、10.8.xの場合**
[システム環境設定] - [プリントとスキャン] の順に開き、削除したいプリンターを選択し、[-] をクリックする
OS X v10.9.xの場合
[システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] の順に開き、削除したいプリンターを選択し、[-] をクリックする
- 4 [プリンタを削除] をクリックする
- 5 [Macintosh HD] - [アプリケーション] の [Brother] フォルダー、[Macintosh HD] - [ライブラリ] - [Printers] の [Brother] フォルダー、および [Macintosh HD] - [ライブラリ] - [Printers] - [PPDs] - [Contents] - [Resources] の [Brother HL-XXXX series] ファイルを削除する
XXXXは、削除したいプリンターのモデル名です。

定期メンテナンス

下記の部品を定期的に清掃することをおすすめします。

- 記録紙トレイ
- ドラムユニット
- コロナワイヤー
- 給紙ローラー
- スキャナーウインドー

警告



■ ドラムユニットやトナーカートリッジを火の中に投げ込まないでください。

また、火気のある場所に保管しないでください。

トナーに引火して、火災ややけどの原因となります。

■ 本製品を清掃する際、可燃性のスプレー、有機溶剤などは使用しないでください。

また、近くでのご使用もおやめください。火災・故障・感電の原因になります。

可燃性スプレーの例は次のとおりです。

・ほこり除去スプレー

・殺虫スプレー

・アルコールを含む除菌、消臭スプレー

・アルコールなどの有機溶剤や液体など

■ トナーがこぼれたときは、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布で拭き取ってください。掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。



本製品外部を清掃する

重要

■ 中性洗剤を使ってください。シンナーやベンジンを浸した布で拭かないでください。

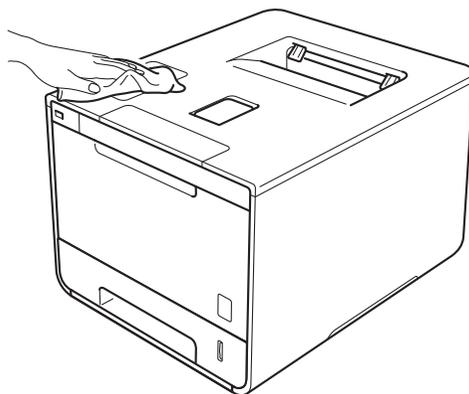
■ アンモニアの成分を含んでいる洗剤は使わないでください。

■ 操作パネルはアルコールを浸した布で拭かないでください。操作パネルにひびが入ったり、パネル上の印刷が消えたりすることがあります。

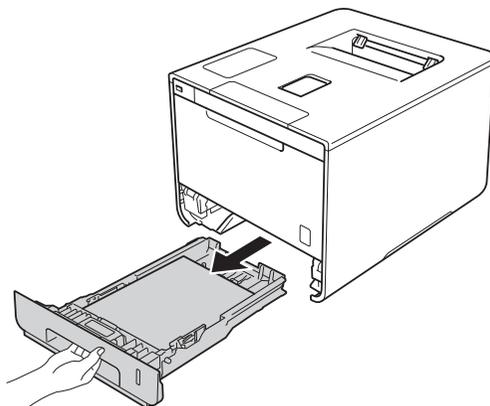
本製品は柔らかい布で軽く拭いてください。

1 本製品の  を長押ししてOFFにする

2 本製品の外側を拭く



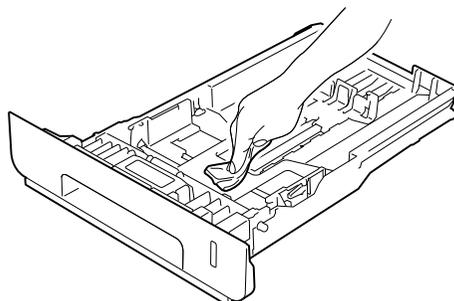
3 記録紙トレイを完全に引き出す



4 記録紙トレイから記録紙を取り出す

記録紙トレイ内につまった記録紙がある場合は取り除いてください。

5 記録紙トレイの内側と外側を拭く



6 記録紙をセットして、記録紙トレイを本製品に戻す

7 本製品の を押してONにする

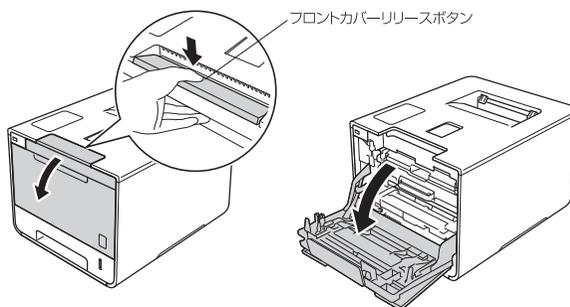
本製品内部の清掃

本製品内部のスキャナーウィンドーが汚れていると、印刷の濃度が薄くなります。次の手順でスキャナーウィンドーを清掃してください。

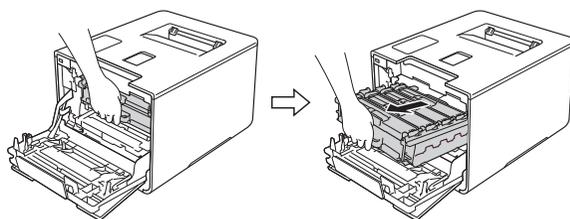
1 本製品の  を長押ししてOFFにする

2 清掃部を開ける

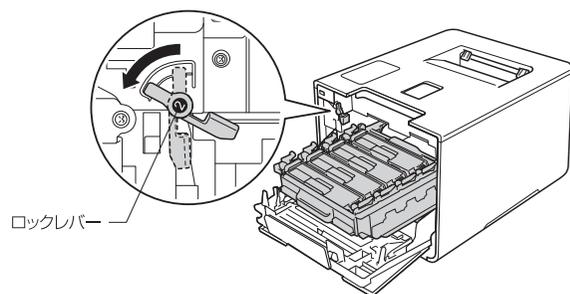
1 フロントカバーリリースボタンを押して、フロントカバーを開く



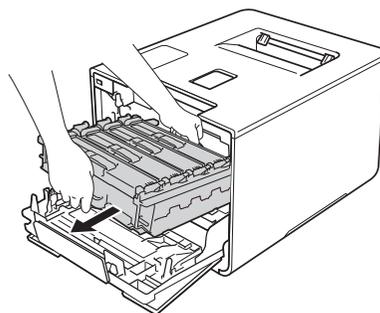
2 ドラムユニットの青色の取っ手を持ち、止まる位置まで手前に引き出す



3 本製品左側にある青色のロックレバーが止まる位置までイラストの矢印の方向に回す



4 ドラムユニットの青色の取っ手を持って、本製品から取り出す



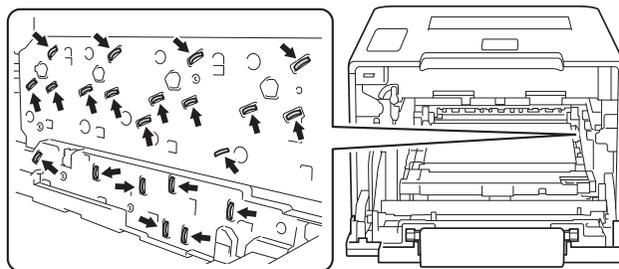
! 重要

■ドラムユニットを持つときは、ドラムユニットの青色の取っ手を持ってください。

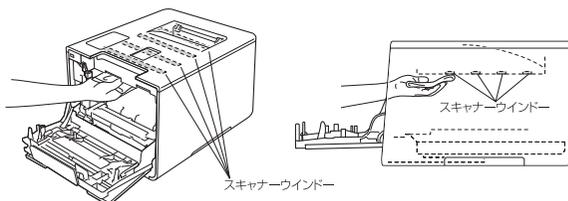


■ドラムユニットを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。

■本製品の内部を操作するときは、以下の図で矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。



5 柔らかい乾いた布でスキャナーウィンドーを拭く

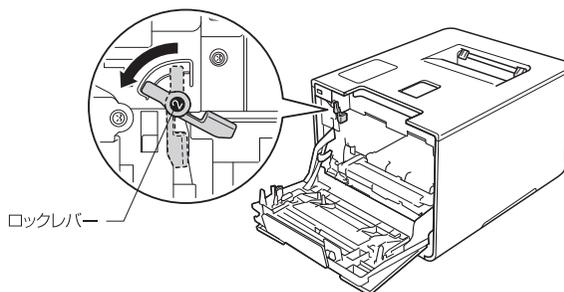


注意

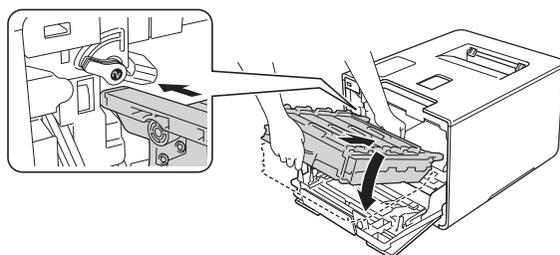
スキャナーウィンドーはアルコールを浸した布で拭かないでください。

3 清掃部を閉じる

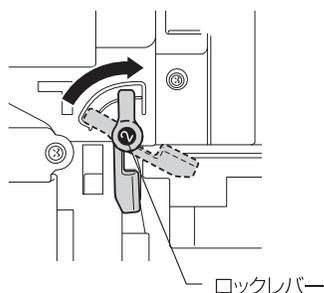
- 1 本製品左側にある青色のロックレバーがイラストのように上がっていることを確認する



- 2 ドラムユニットの先端の部分をイラストのように入れる



- 3 ロックレバーが止まる位置までイラストの矢印の方向に回す
ドラムユニットを奥へ押し込む前にロックレバーを下げてください。



- 4 ドラムユニットを奥へ押し込む
- 5 フロントカバーを閉じる

4 本製品の を押してONにする

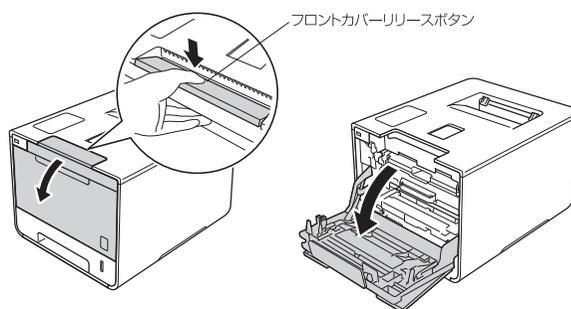
コロナワイヤーの清掃

コロナワイヤーが汚れていると、印刷された画像が黒っぽく汚れたり、垂直の線が入ることがあります。印刷したページに汚れが入る場合は、コロナワイヤーを清掃してください。

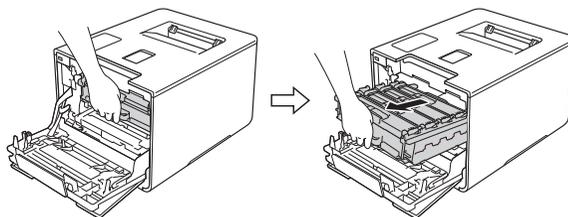
1 電源がONになっていることを確認する

2 清掃部を開ける

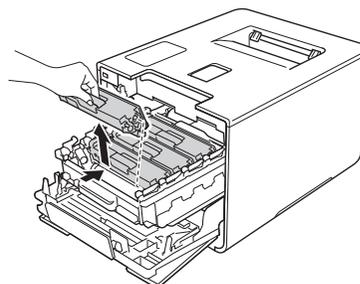
- 1 フロントカバーリリースボタンを押して、フロントカバーを開く



- 2 ドラムユニットの青色の取っ手を持ち、止まる位置まで手前に引き出す



- 3 すべてのトナーカートリッジをドラムユニットから取り出す

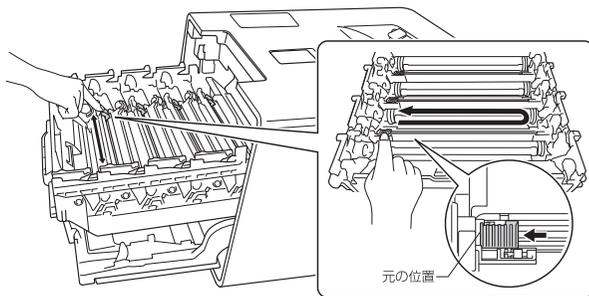


! 重要

- トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。

3 清掃する

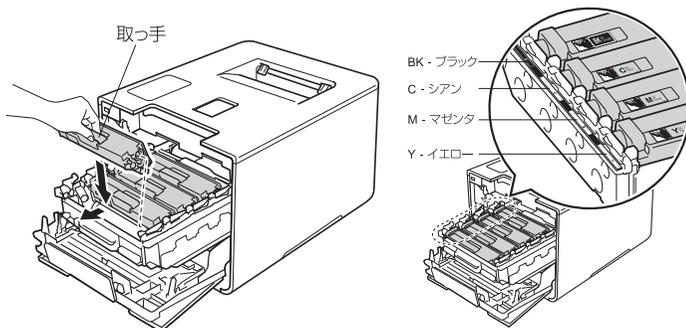
- 1 青色のつまみを2、3回往復させ、ドラムユニット内部のコロナワイヤーを清掃する



- 2 青色のつまみを必ず元の位置に戻す
- 3 残りのコロナワイヤーも清掃する

4 清掃部を閉じる

- 1 トナーカートリッジをドラムユニットの色表示に合わせて、正しい位置に取り付ける
取り付け後、トナーカートリッジの取っ手を手前に倒す
正しく装着されるとカチッと音が鳴ります。



- 2 残りのトナーカートリッジもドラムユニットに取り付ける
- 3 ドラムユニットを奥へ押し込む
- 4 フロントカバーを閉じる

ドラムユニットの清掃

印刷したページに約94mm間隔で定期的な汚れが見つかったときは、ドラムユニットの清掃が必要です。汚れの色と同じドラムユニットを清掃してください。

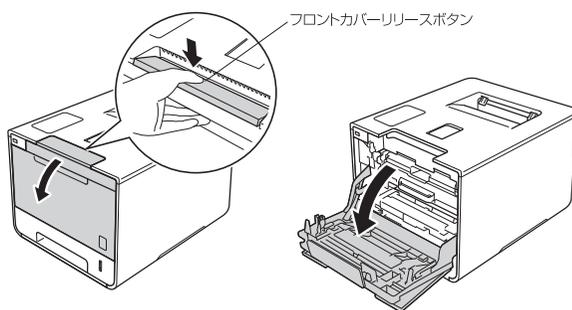
1 ドラムチェックシートを印刷する

- 1 本製品が待機状態であることを確認する
- 2 <▲>または<▼>を押す
- 3 【セイヒン ジョウホウ】が表示されていることを確認して、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して【ドラム ヨゴレ インサツ】を選択し、<OK>を押す
ドラムチェックシートが印刷されます。

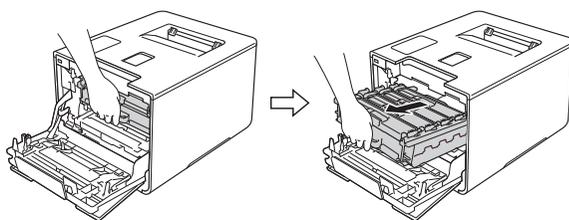
2 本製品の を長押ししてOFFにする

3 ドラムユニットを取り出す

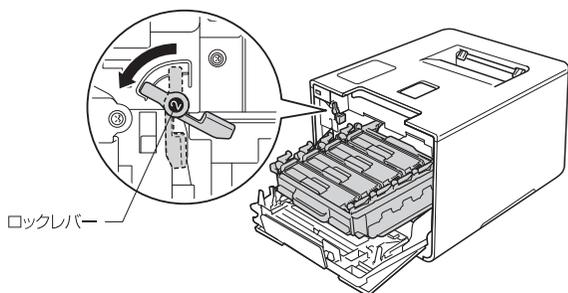
- 1 フロントカバーリリースボタンを押して、フロントカバーを開く



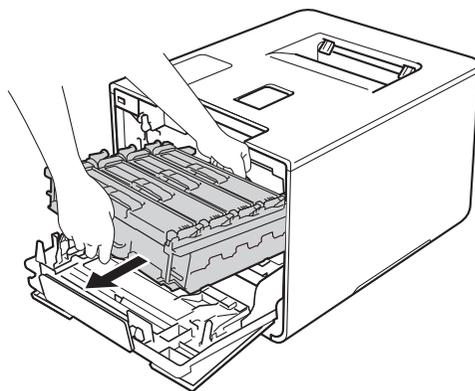
- 2 ドラムユニットの青色の取っ手を持ち、止まる位置まで手前に引き出す



- 3 本製品左側にある青色のロックレバーが止まる位置までイラストの矢印の方向に回す

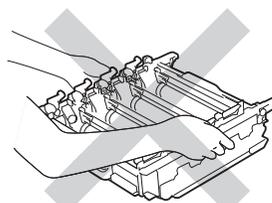
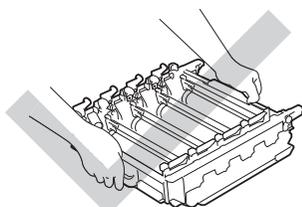


4 ドラムユニットの青色の取っ手を 持って、本製品から取り出す



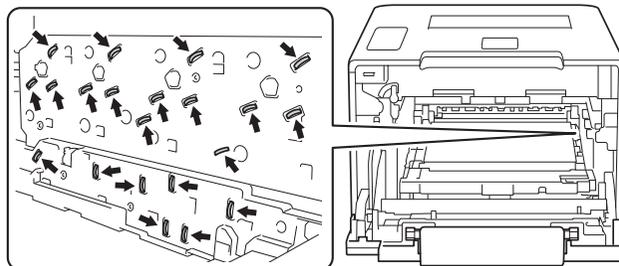
! 重要

■ ドラムユニットを持つときは、ドラムユニットの青色の取っ手を持ってください。

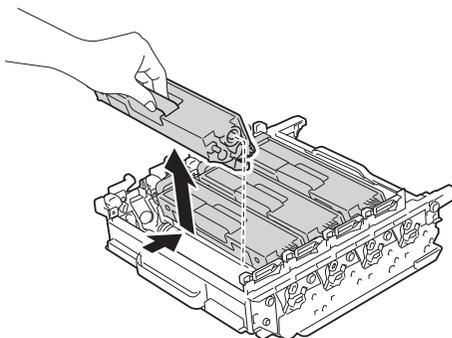


■ ドラムユニットを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。

■ 本製品の内部を操作するときは、以下の図で矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。



5 すべてのトナーカートリッジをドラムユニットから取り出す

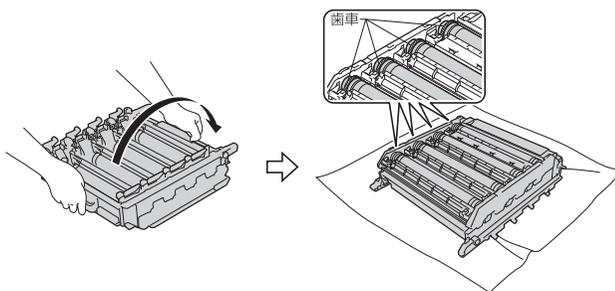


! 重要

■トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。

4 清掃する

1 ドラムユニットの歯車が青色の取っ手の左側になるように、取っ手を持ってドラムユニットを裏返す

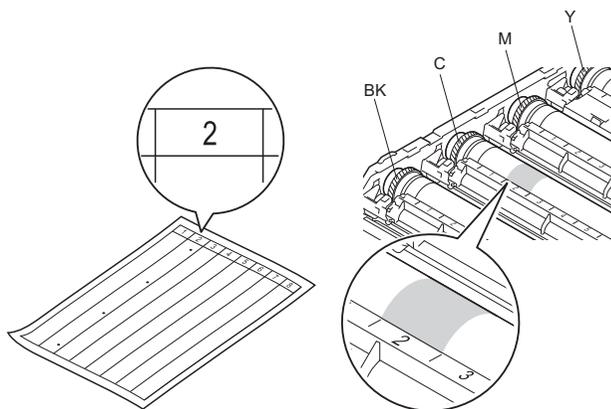


2 印刷したドラムチェックシートを確認する

ドラムユニットと該当する番号を確認します。

3 感光ドラムの汚れの場所を探す

ドラムチェックシートの番号と、ドラムユニットの該当番号を照らし合わせて、感光ドラムの汚れの場所を探します。

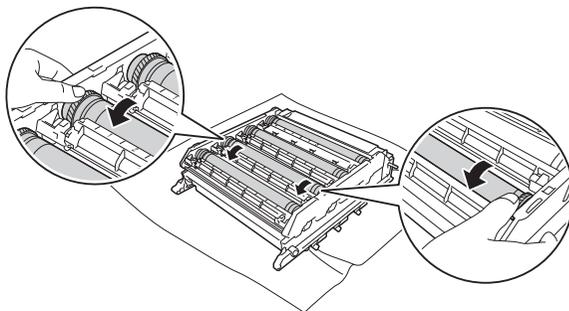


補足

例) ドラムチェックシートの「2」の欄にシアン
の点がある場合は、ドラムユニットの該当番号
「2」の範囲内のシアンの感光ドラム上に汚れが
あります。

4 感光ドラムの汚れの場所を特定する

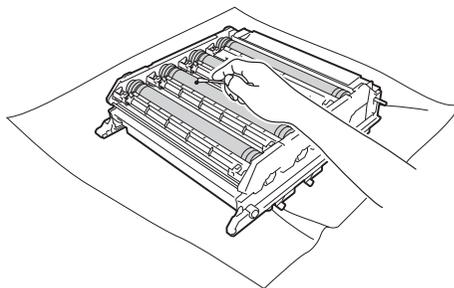
両手でドラムユニットの端を手前にゆっくり回しながら、感光ドラムの汚れの場所を手前にします。



! 重要

- 感光ドラムの表面は指で触れないでください。
- ドラムユニットの取り扱いには細心の注意を払ってください。

5 感光ドラムの表面に付いた汚れや付着物を綿棒でふき取る

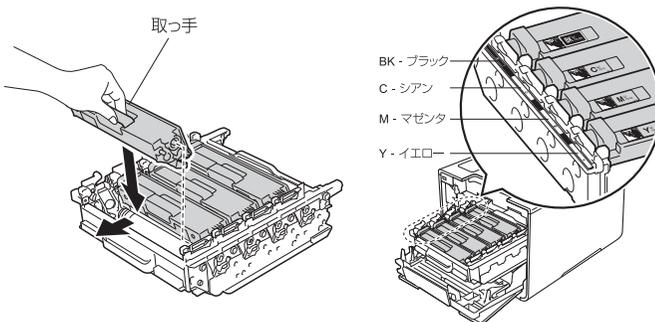


注意

- 感光ドラムの表面を尖ったものでふかないでください。
- 電動器具は使用しないでください。

5 トナーカートリッジをドラムユニットに取り付ける

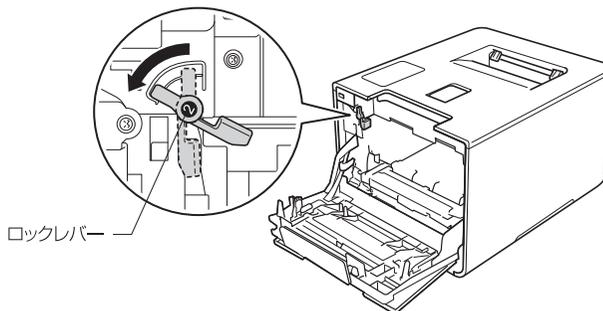
- 1 トナーカートリッジをドラムユニットの色表示に合わせて、正しい位置に取り付ける
取り付け後、トナーカートリッジの取っ手を手前に倒す
正しく装着されるとカチッと音が鳴ります。



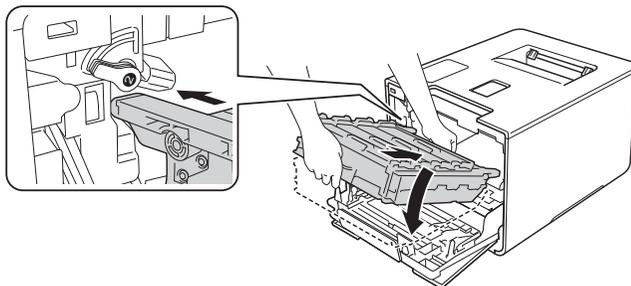
- 2 残りのトナーカートリッジもドラムユニットに取り付ける

6 元の状態に戻す

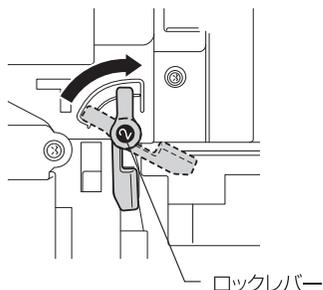
- 1 本製品左側にある青色のロックレバーがイラストのように上がっていることを確認する



- 2 ドラムユニットの先端の部分をイラストのように入れる



- 3 ロックレバーが止まる位置までイラストの矢印の方向に回す
ドラムユニットを奥へ押し込む前に
ロックレバーを下げてください。



- 4 ドラムユニットを奥へ押し込む
- 5 フロントカバーを閉じる

7 本製品の を押してONにする

給紙ローラーの清掃

給紙ローラーが汚れていると、記録紙をうまく給紙しないことがあります。その場合は、次の手順で給紙ローラーを清掃してください。

1 本製品の  を長押ししてOFFにする

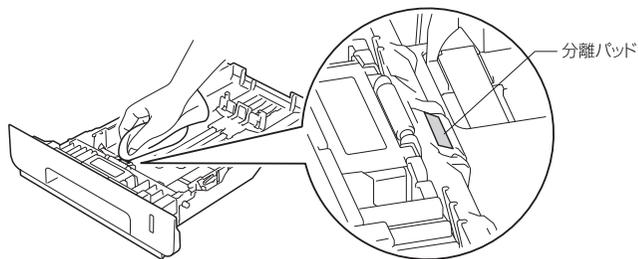
2 記録紙トレイを完全に引き出す

3 記録紙トレイから記録紙を取り出す

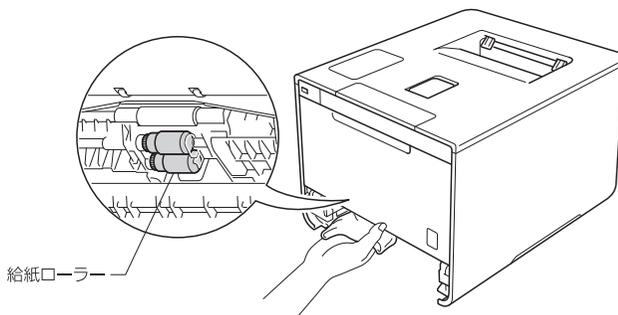
記録紙トレイ内につまった記録紙がある場合は取り除いてください。

4 清掃する

1 水または、ぬるま湯を浸した柔らかい布を固く絞り、記録紙トレイ内の分離パッドを拭く



2 本製品内部にある給紙ローラー (2つ) を拭く

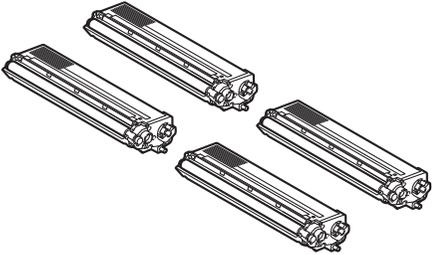
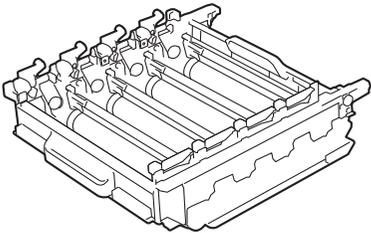
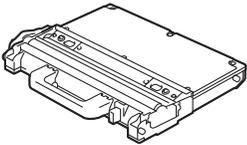
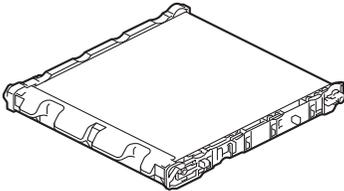


5 記録紙をセットして、記録紙トレイを本製品に戻す

6 本製品の  を押してONにする

消耗品の交換

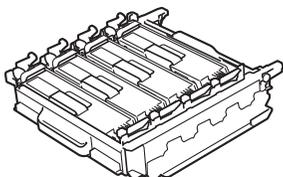
消耗品

トナーカートリッジ	ドラムユニット
<p>⇒142ページを参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ブラック： TN-391BK/TN-396BK • シアン： TN-391C/TN-396C • マゼンタ： TN-391M/TN-396M • イエロー： TN-391Y/TN-396Y 	<p>⇒147ページを参照してください。 DR-391CL</p>
	
廃トナーボックス	ベルトユニット
<p>⇒159ページを参照してください。 WT-320CL</p>	<p>⇒154ページを参照してください。 BU-320CL</p>
	

トナーカートリッジとドラムユニットについて

注意

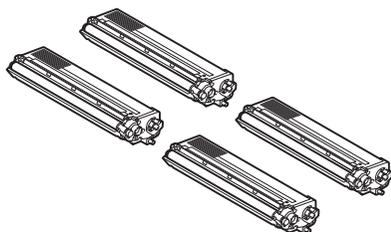
本製品では、画像を作成するドラムユニットにトナーカートリッジを取り付けて使用する仕組みになっています。トナーの残量がなくなったり、ドラムユニットが寿命により使用できなくなったりしたときには、必ず分離して、使用できなくなった部品のみを廃却し交換してください。



ドラムユニットにトナーカートリッジを取り付けた状態

トナーカートリッジ

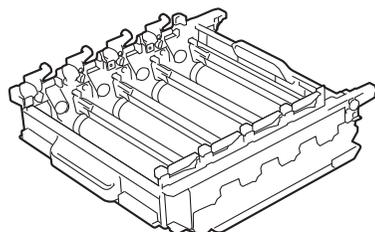
型番、印刷可能枚数については以下の表を参照してください。



シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックの文字を書いたり表面に色づけするための粉末（トナー）が入っています。

ドラムユニット

型番：DR-391CL



トナーを記録紙に写すユニットです。

	シアン		マゼンタ		イエロー		ブラック	
	型番	印刷可能枚数	型番	印刷可能枚数	型番	印刷可能枚数	型番	印刷可能枚数
付属トナーカートリッジ	—	約1,500枚	—	約1,500枚	—	約1,500枚	—	約2,500枚
標準トナーカートリッジ	TN-391C	約1,500枚	TN-391M	約1,500枚	TN-391Y	約1,500枚	TN-391BK	約2,500枚
大容量トナーカートリッジ	TN-396C	約3,500枚	TN-396M	約3,500枚	TN-396Y	約3,500枚	TN-396BK	約4,000枚

印刷可能枚数はJIS X 6932 (ISO/IEC 19798) 規格に基づく公表値を満たしています。

(JIS X 6932 (ISO/IEC 19798) とはカラー電子写真方式プリンター用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。)

交換のしかたについては、⇒142ページ「トナーカートリッジの交換」、または⇒147ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法

お近くの家電量販店で取り扱っておりますが、弊社直販サイトのダイレクトクラブでもご購入できます。インターネット、電話またはご注文シートのFAXにてご注文いただくことができます。

●インターネットからのご注文

ブラザーダイレクトクラブ

<http://direct.brother.co.jp>

ブラザーダイレクトクラブ

検索

●お電話でのご注文

フリーダイヤル：☎0120-118-825

(土・日・祝日、長期休暇を除く9時～12時、13時～17時)

●FAXでのご注文

ご注文シートをダイレクトクラブまでFAXしてください。

FAX番号：052-825-0311

トナーカートリッジとドラムユニット交換時の注意

⚠ 警告



■ドラムユニットやトナーカートリッジを火の中に投げ込まないでください。
また、火気のある場所に保管しないでください。
トナーに引火して、火災ややけどの原因となります。

■本製品を清掃する際、可燃性のスプレー、有機溶剤などは使用しないでください。
また、近くでのご使用もおやめください。火災・故障・感電の原因になります。
可燃性スプレーの例は次のとおりです。

・ほこり除去スプレー ・殺虫スプレー ・アルコールを含む除菌、消臭スプレー
・アルコールなどの有機溶剤や液体など

■トナーがこぼれたときは、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布で拭き取ってください。掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。



⚠ 注意

■トナーをまき散らして、目に入ったりしないように注意してください。

■誤ってトナーが目に入ってしまったときは、すぐに水で洗い流してください。もし、炎症などの症状があらわれた場合は、医師にご相談ください。

! 重要

■ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。

■使用済みのトナーカートリッジにはトナーの粉が残っている場合がありますので、取り扱いには注意してください。

■トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。

■開封したドラムユニットが直射日光や過度の室内光を受けると、ユニットが損傷することがあります。

■トナーカートリッジは、印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品をご使用ください。⇒ 138 ページ「トナーカートリッジとドラムユニットについて」を参照してください。純正品以外のトナーカートリッジやリサイクルトナーを使用した場合、本製品の保証が無効になります。

■ドラムユニットは、印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品をご使用ください。⇒ 138 ページ「トナーカートリッジとドラムユニットについて」を参照してください。純正品以外のドラムユニットを使用した場合、本製品の保証が無効になります。

注意

- トナーカートリッジは、本製品に取り付ける直前に開封してください。トナーカートリッジを開封したまま長期間放置すると、トナーの寿命が短くなります。
 - 使用済みのトナーカートリッジを廃棄するときは、アルミニウムバッグ*に入れ、しっかりと封をして、粉末がカートリッジからこぼれないようにしてください。販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。⇒23ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。なお、お客様で処理される場合は、地域の規則に従って廃棄してください。
 - ドラムユニットは本製品に取り付ける直前に開封してください。
 - 使用済みのドラムユニットを廃棄するときは、プラスチックバッグ*に入れ、しっかりと封をして、粉末がドラムユニットからこぼれないようにしてください。販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。⇒23ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。なお、お客様で処理される場合は、地域の規則に従って廃棄してください。
- ※：新品のトナーカートリッジ、またはドラムユニットが入っていた袋をご利用ください。

トナーカートリッジの交換

ブラザー製消耗品のリサイクルにご協力をお願いいたします。詳しくは ⇒23ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。

補足

- 本製品は、次の2つの方法でトナーカートリッジの交換時期を検出します。①印刷に使用される各色のドット数のカウントによる検出。②現像ローラーの回転数のカウントによる検出。このいずれかが上限値になると印刷を停止し、画質劣化や製品損傷を防ぎます。
- 最良の性能を発揮させるために、ブラザー純正ドラムユニットおよびトナーカートリッジを使用してください。本製品は、清潔でちりやほこりが発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。
- トナーカートリッジを交換するタイミングに合わせて、本製品も掃除することをおすすめします。詳しくは ⇒124ページ「定期メンテナンス」を参照してください。

まもなくトナーカートリッジ交換のメッセージ

本製品はトナーカートリッジの寿命を検知し、交換時期が近づくと液晶ディスプレイに表示して、お知らせします。トナーカートリッジが交換時期に近づくと、液晶ディスプレイに次のメッセージが表示されます。

マモナク トナーコウカン： X

補足

- 液晶ディスプレイに【マモナク トナーコウカン： X】のメッセージが表示されたときは、トナーカートリッジの交換時期が近づいています。液晶ディスプレイに表示された色の新しいトナーカートリッジを購入し、【トナーコウカン】が表示される前に準備しておいてください。
メッセージの「X」はトナーの色を示しています。
BK：ブラック、C：シアン、M：マゼンタ、Y：イエロー
- 印刷結果がかすれる場合は、トナーカートリッジ内のトナーを均等にするために、両手でドラムユニット（トナーカートリッジを装着したまま）を持ち、数回左右にゆっくりと振ってください。

トナーカートリッジ交換のメッセージ

さらに使い続けると液晶ディスプレイに次のメッセージが表示されます。

トナーコウカン

また、2行目には、交換する必要があるトナーカートリッジの色がスクロール表示されます。一度この表示になるとトナーカートリッジを交換しないと印刷ができなくなります。新しいトナーカートリッジに交換してください。

補足

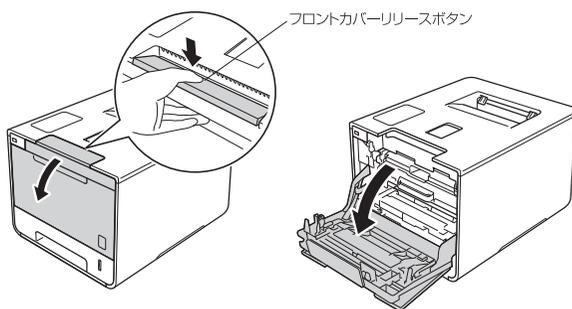
お近くでトナーカートリッジが手に入らないときは、⇒139ページ「トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法」を参照してください。

トナーカートリッジを交換する

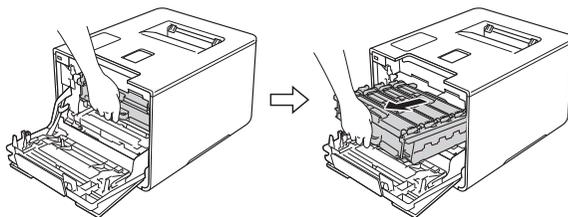
1 電源がONになっていることを確認する

2 トナーカートリッジを取り出す

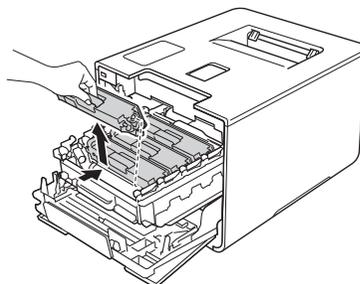
- 1 フロントカバーリリースボタンを押して、フロントカバーを開く



- 2 ドラムユニットの青色の取っ手を持ち、止まる位置まで手前に引き出す



- 3 すべてのトナーカートリッジをドラムユニットから取り出す



⚠ 警告



- トナーカートリッジを火の中に投げ込まないでください。

また、火気のある場所に保管しないでください。
トナーに引火して、火災ややけどの原因となります。

- 本製品を清掃する際、可燃性のスプレー、有機溶剤などは使用しないでください。

また、近くでのご使用もおやめください。火災・故障・感電の原因となります。
可燃性スプレーの例は次のとおりです。

- ・ ほこり除去スプレー ・ 殺虫スプレー ・ アルコールを含む除菌、消臭スプレー
- ・ アルコールなどの有機溶剤や液体など

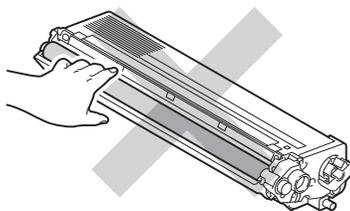
- トナーがこぼれたときは、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布で拭き取ってください。掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。



! 重要

- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。
- 印刷品質の劣化を防止するため、イラストのグレーの部分には触れないようにしてください。

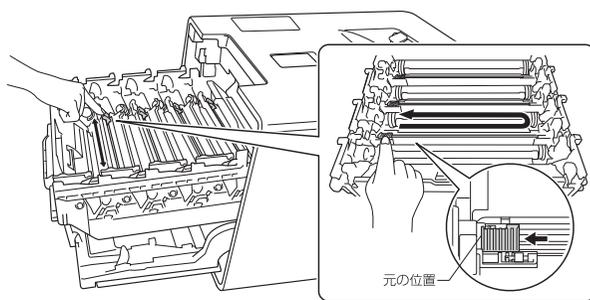
< トナーカートリッジ >



- トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。

3 コロナワイヤーを清掃する

- 1 青色のつまみを 2、3 回往復させ、ドラムユニット内部のコロナワイヤーを清掃する



- 2 青色のつまみを必ず元の位置に戻す
- 3 残りのコロナワイヤーも清掃する

4 交換する

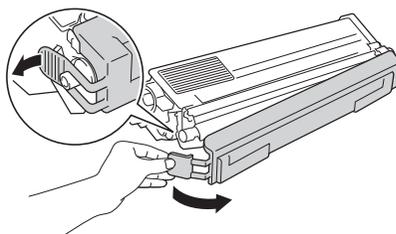
! 重要

- トナーカートリッジは、印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品をご使用ください。⇒ 138 ページ「トナーカートリッジとドラムユニットについて」を参照してください。
純正品以外のトナーカートリッジやリサイクルトナーを使用した場合、本製品の保証が無効になります。
- 純正品以外のトナーカートリッジやリサイクルトナーを使用した場合、故障の原因となり、本製品の保証が無効になります。

注意

トナーカートリッジは、本製品に取り付ける直前に開封してください。トナーカートリッジを開封したまま長期間放置すると、トナーの寿命が短くなります。

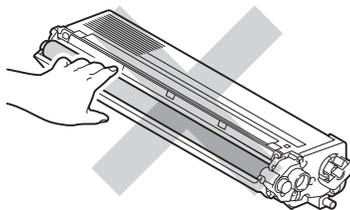
1 保護カバーを取り除く



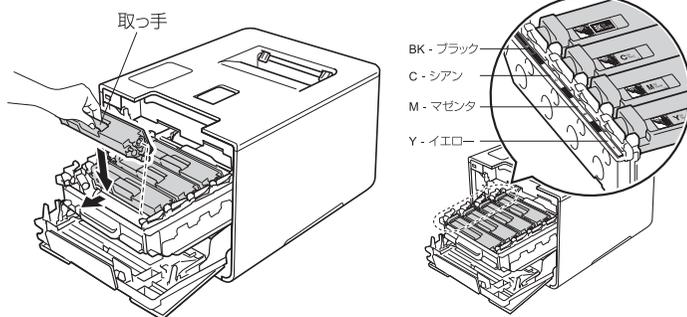
! 重要

新しいトナーカートリッジの保護カバーを取り外した後、トナーカートリッジをドラムユニットに取り付けてください。
印刷品質の劣化を防止するため、イラストのグレー部分には触れないようにしてください。

<トナーカートリッジ>



- 2 トナーカートリッジをドラムユニットの色表示に合わせて、正しい位置に取り付ける
取り付け後、トナーカートリッジの取っ手を手前に倒す
正しく装着されるとカチッと音が鳴ります。



- 3 残りのトナーカートリッジもドラムユニットに取り付ける

5 元の状態に戻す

- 1 ドラムユニットとトナーカートリッジを元の位置に戻す
- 2 フロントカバーを閉じる

注意

液晶ディスプレイに【インサツデキマス】が表示されるまで、そのままお待ちください。途中で本製品の電源をOFFにしたり、フロントカバーを開けると、新しいトナーを検知できない場合があります。

ドラムユニットの交換

本製品は、ドラムの回転数によってドラムユニットの交換時期が決定され、あらかじめ設定されている回転数に達すると、液晶ディスプレイにドラムユニットの交換をお知らせするメッセージが表示されます。

印刷を続けることもできますが、印刷品質が低下します。

ブラザー製消耗品のリサイクルにご協力をお願いいたします。詳しくは ⇒23ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。

補足

- ドラムユニットの交換時期に影響する要因は、温度や湿度、用紙の種類、使用するトナーの種類、印刷ジョブごとの印刷枚数などです。理想的な印刷条件下での平均的なドラムユニットの交換周期は約25,000枚です。実際のドラムユニットの印刷可能枚数は、印刷条件によってはこの数字よりも大幅に少ないこともあります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- 最良の性能を発揮させるために、ブラザー純正ドラムユニットおよびトナーカートリッジを使用してください。本製品は、清潔でちりやほこりが発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。
- ドラムユニットを交換するタイミングに合わせて、本製品も掃除することをおすすめします。詳しくは ⇒124ページ「定期メンテナンス」を参照してください。

ドラムユニットエラーのメッセージ

【ドラム オティレ】のメッセージが表示されたときは、コロナワイヤーが汚れています。コロナワイヤーの清掃をしてください。⇒129ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。

ドラム オティレ

まもなくドラムユニット交換のメッセージ

本製品はドラムユニットの寿命を検知し、交換時期が近づくと液晶ディスプレイに表示して、お知らせします。【マモナク ドラムコウカン】のメッセージが表示されたときは、ドラムユニットの交換時期が近づいています。新しいドラムユニットを購入し、【ドラム コウカン】が表示される前に準備しておいてください。

マモナク ドラムコウカン

補足

メッセージが表示されていても、しばらくの間はドラムユニットを交換せずに継続して印刷できることもありますが、しだいに印刷品質は低下しますので、新しいドラムユニットを購入し、交換することをおすすめします。

ドラムユニット交換のメッセージ

液晶ディスプレイに次のメッセージが表示されたときは、ドラムユニットを交換してください。

ドラム コウカン

ドラムユニットを交換したときは、ドラムユニットのカウンターをリセットしてください。

ドラムユニット停止のメッセージ

液晶ディスプレイに次のメッセージが表示されたときは、印刷品質を保証できません。

ドラムティン

新しいドラムユニットに交換してください。

ドラムユニットを交換したときは、ドラムユニットのカウンターをリセットしてください。

！重要

最良の性能を発揮させるために、ブラザー純正のドラムユニットおよびトナーカートリッジを使用してください。本製品は、清潔でちりやほこりが発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。

補足

- ドラムユニットの交換時期に影響する要因は、温度や湿度、記録紙の種類、使用するトナーの種類、印刷ジョブごとの印刷枚数などです。理想的な印刷条件下での平均的なドラムユニットの交換周期は約 25,000 枚です。実際のドラムユニットの印刷可能枚数は、印刷条件によってはこの数字よりも大幅に少ないこともあります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- ドラムユニットを交換するタイミングに合わせて、本製品も掃除をおすすめします。
⇒124ページ「定期メンテナンス」を参照してください。
- お近くでドラムユニットが手に入らないときは、⇒ 139 ページ「トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法」を参照してください。

ドラムユニットを交換する

新しいドラムユニットに交換した場合は、ドラムユニットのカウンターをリセットする必要があります。

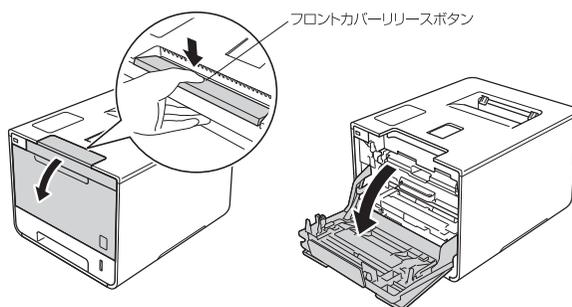
！重要

使用済みのドラムユニットを交換する場合は、トナーの粉が残っていることがあるので、取り扱いには注意してください。

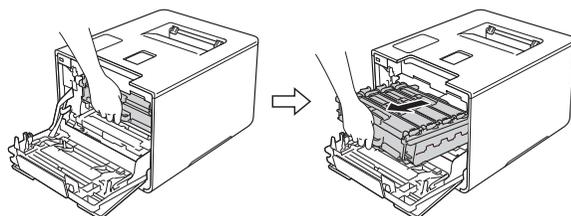
1 電源がONになっていることを確認する

2 ドラムユニットを取り出す

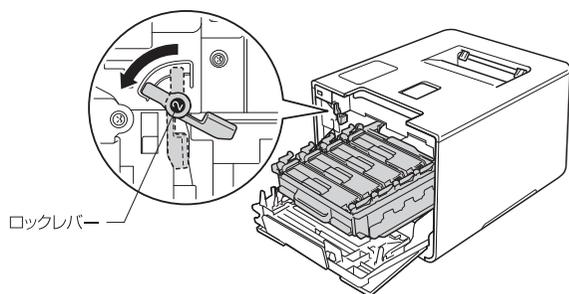
- 1 フロントカバーリリースボタンを押して、フロントカバーを開く



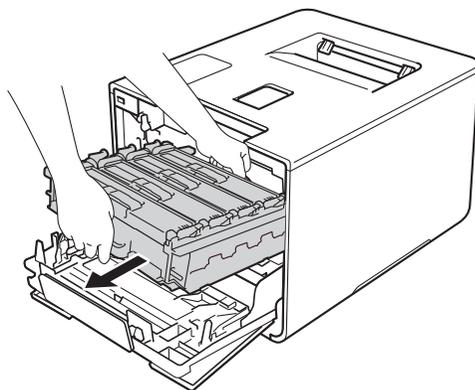
- 2 ドラムユニットの青色の取っ手を持ち、止まる位置まで手前に引き出す



- 3 本製品左側にある青色のロックレバーが止まる位置までイラストの矢印の方向に回す

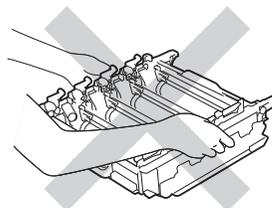
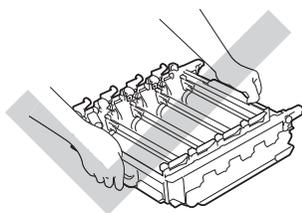


4 ドラムユニットの青色の取っ手を 持って、本製品から取り出す



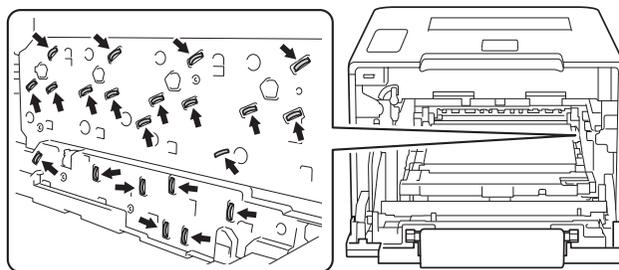
！ 重要

■ ドラムユニットを持つときは、ドラムユニットの青色の取っ手を持ってください。

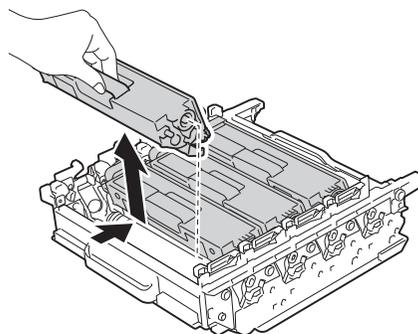


■ ドラムユニットを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。

■ 本製品の内部を操作するときは、以下の図で矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気为本製品が破損するおそれがあります。



5 すべてのトナーカートリッジをドラムユニットから取り出す



警告



■トナーカートリッジを火の中に投げ込まないでください。

また、火気のある場所に保管しないでください。

トナーに引火して、火災ややけどの原因となります。

■本製品を清掃する際、可燃性のスプレー、有機溶剤などは使用しないでください。

また、近くでのご使用もおやめください。火災・故障・感電の原因となります。

可燃性スプレーの例は次のとおりです。

・ほこり除去スプレー ・殺虫スプレー ・アルコールを含む除菌、消臭スプレー

・アルコールなどの有機溶剤や液体など

■トナーがこぼれたときは、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布で拭き取ってください。掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。

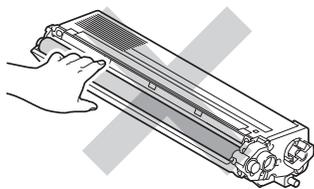


重要

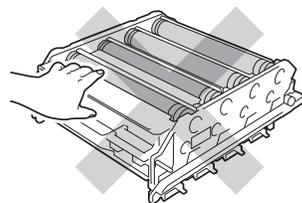
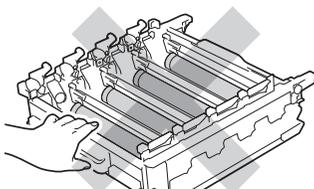
■トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。

■印刷品質の劣化を防止するため、イラストのグレーの部分には触れないようにしてください。

<トナーカートリッジ>



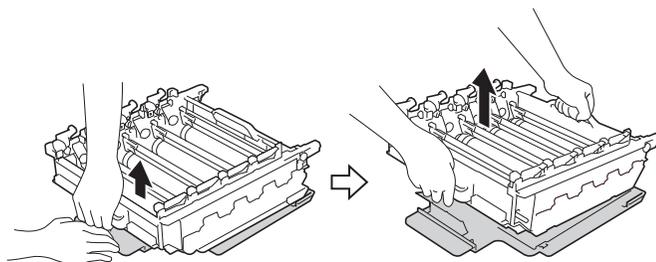
<ドラムユニット>



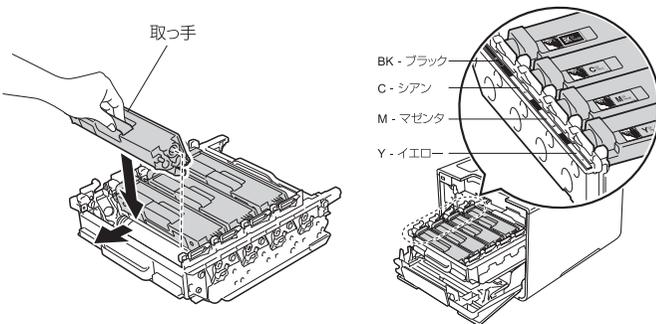
■トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。

3 交換する

- 1 新しいドラムユニットを開封し、保護カバーを外す



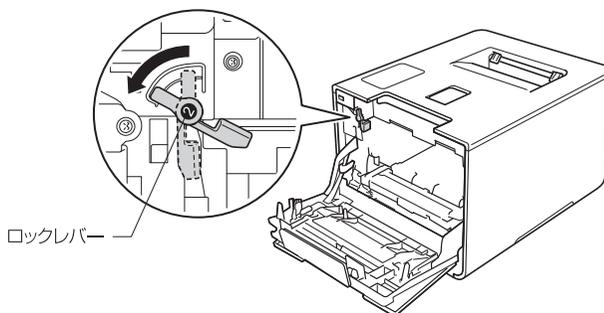
- 2 トナーカートリッジをドラムユニットの色表示に合わせて、正しい位置に取り付ける
取り付け後、トナーカートリッジの取っ手を手前に倒す
正しく装着されるとカチッと音が鳴ります。



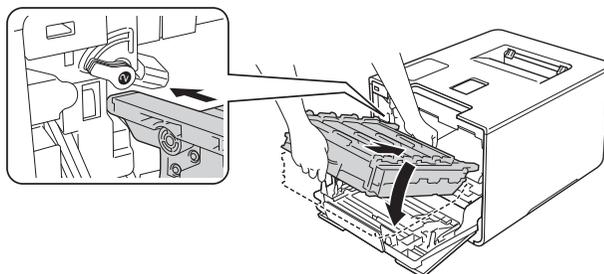
- 3 残りのトナーカートリッジもドラムユニットに取り付ける

4 元の状態に戻す

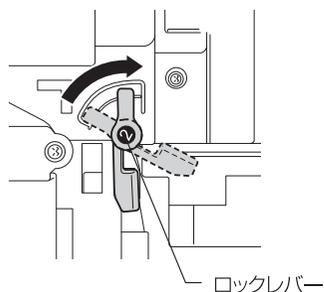
- 1 本製品左側にある青色のロックレバーがイラストのように上がっていることを確認する



- 2 ドラムユニットの先端の部分をイラストのように入れる



- 3 ロックレバーが止まる位置までイラストの矢印の方向に回す
ドラムユニットを奥へ押し込む前に
ロックレバーを下げてください。



- 4 ドラムユニットを奥へ押し込む
- 5 フロントカバーを閉じる

ドラムユニットのカウンターリセット

ドラムユニットを交換したときは、次の手順に従ってドラムユニットのカウンターをリセットしてください。

- 1 <Go>を押したまま、<▲>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ドラム ユニット】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>を押す

ベルトユニットの交換

ブラザー製消耗品のリサイクルにご協力をお願いいたします。詳しくは ⇒23ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。

ベルトユニット寿命のメッセージ

【マモナク ベルト コウカン】のメッセージが表示されたときは、ベルトユニットの寿命が少なくなっていることをお知らせします。

マモナク ベルト コウカン

補足

液晶ディスプレイに【マモナク ベルト コウカン】が表示されていても、しばらくの間はベルトユニットを交換せずに継続して印刷できることもあります。ただし印刷品質は低下しますので、新しいベルトユニットを購入し、交換することをおすすめします。

ベルトユニット交換のメッセージ

【ベルトユニット コウカン】のメッセージが表示されたときは、ベルトユニットを交換する必要があります。

ベルトユニット コウカン

警告



■ベルトユニットを火の中に投げ込まないでください。
また、火気のある場所に保管しないでください。
火災ややけどの原因となります。

■本製品を清掃する際、可燃性のスプレー、有機溶剤などは使用しないでください。
また、近くでのご使用もおやめください。火災・故障・感電の原因となります。
可燃性スプレーの例は次のとおりです。

・ほこり除去スプレー ・殺虫スプレー ・アルコールを含む除菌、消臭スプレー
・アルコールなどの有機溶剤や液体など

■トナーがこぼれたときは、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布で拭き取ってください。掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。



注意

■トナーをまき散らして、目に入ったりしないように注意してください。

■誤ってトナーが目に入ってしまったときは、すぐに水で洗い流してください。もし、炎症などの症状があらわれた場合は、医師にご相談ください。

！ 重要

- ドラムユニットを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。
- ベルトユニットは、印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品をご使用ください。純正品以外のベルトユニットを使用した場合、本製品の保証が無効になります。

注意

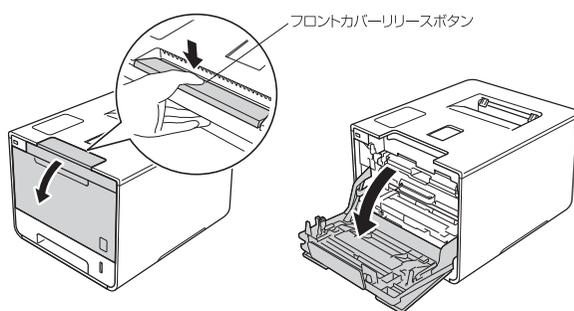
- 使用済みのベルトユニットを廃棄するときは、プラスチックバッグ※に入れ、しっかりと封をしてください。販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。⇒23ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。なお、お客様で処理される場合は、地域の規則に従って廃棄してください。
 - ベルトユニットの誤った取り扱いによる故障は保証の対象とはなりません。
 - ベルトユニットは再利用しないでください。
- ※：新品のベルトユニットが入っていた袋をご利用ください。

ベルトユニットを交換する

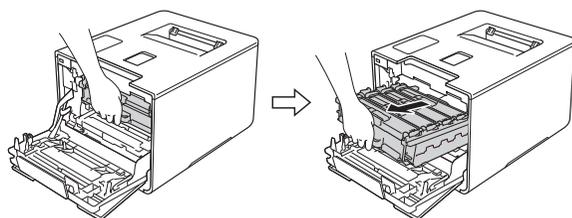
1 電源がONになっていることを確認する

2 ベルトユニットを取り出す

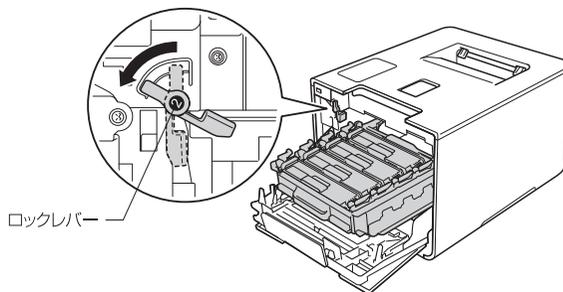
- 1 フロントカバーリリースボタンを押して、フロントカバーを開く



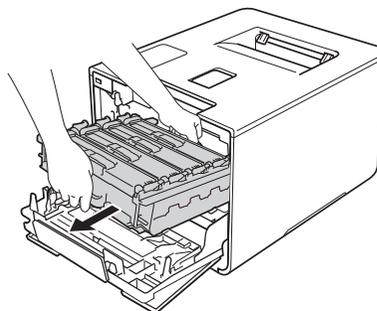
- 2 ドラムユニットの青色の取っ手を持ち、止まる位置まで手前に引き出す



- 3 本製品左側にある青色のロックレバーが止まる位置までイラストの矢印の方向に回す



- 4 ドラムユニットの青色の取っ手を持って、本製品から取り出す

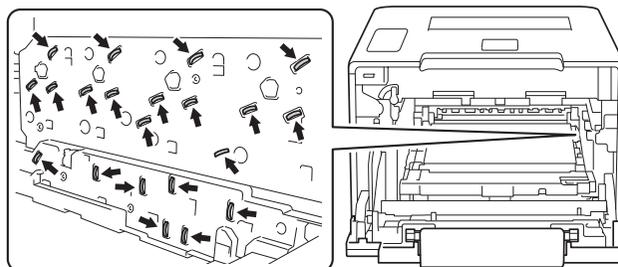


! 重要

- ドラムユニットを持つときは、ドラムユニットの青色の取っ手を持ってください。

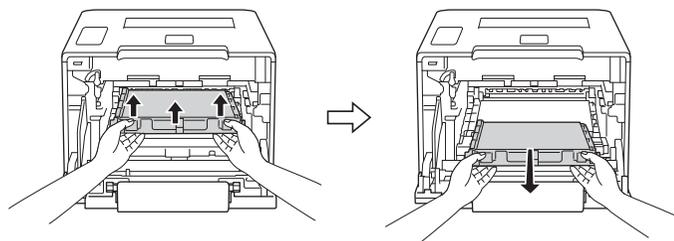


- ドラムユニットを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- 本製品の内部を操作するときは、以下の図で矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。



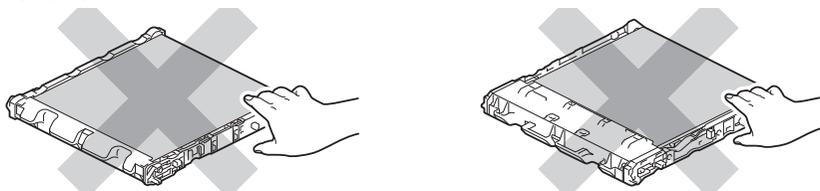
- ドラムユニットの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。

- 5 ベルトユニットの青色の部分を手で持ってベルトユニットを持ち上げ、ゆっくり取り出す



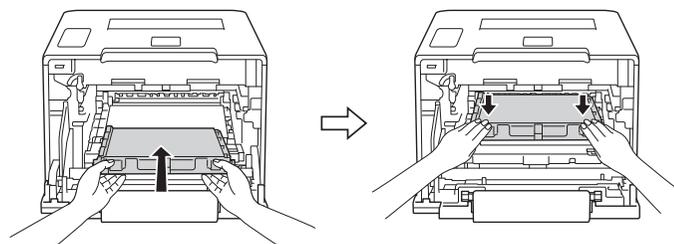
! 重要

ベルトユニットを持つときは、イラストのグレーの部分には触れないようにしてください。油脂が付着するときれいに印刷されません。



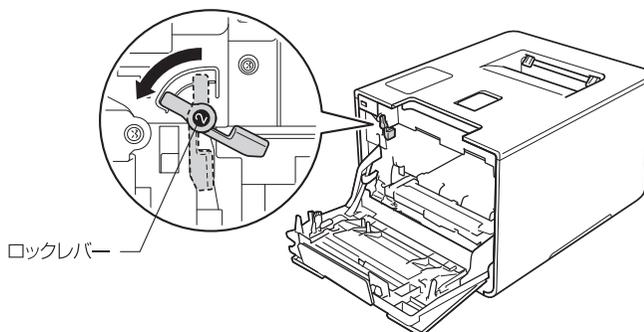
3 交換する

新しいベルトユニットを開封し、本製品に取り付ける

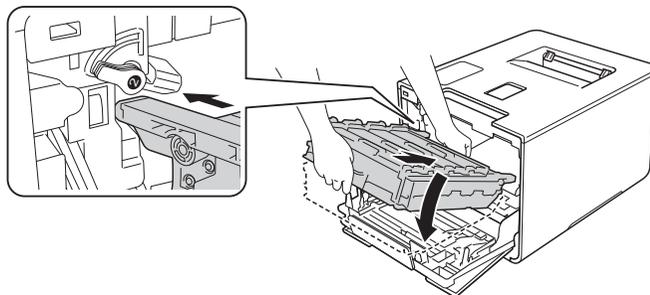


4 元の状態に戻す

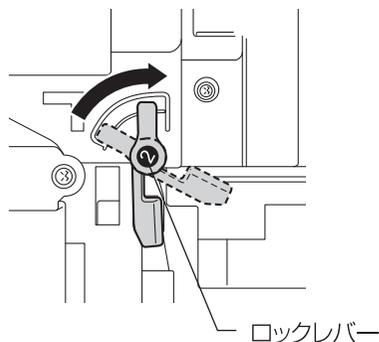
- 1 本製品左側にある青色のロックレバーがイラストのように上がっていることを確認する



- 2 ドラムユニットの先端の部分をイラストのように入れる



- 3 ロックレバーが止まる位置までイラストの矢印の方向に回す
ドラムユニットを奥へ押し込む前に
ロックレバーを下げてください。



- 4 ドラムユニットを奥へ押し込む
- 5 フロントカバーを閉じる

ベルトユニットのカウンターリセット

ベルトユニットを交換したときは、次の手順に従ってベルトユニットのカウンターをリセットしてください。

- 1 <Go>を押したまま、<▲>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ベルト ユニット】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>を押す

廃トナーボックスの交換

ブラザー製消耗品のリサイクルにご協力をお願いいたします。詳しくは ⇒23ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。

廃トナーボックス寿命のメッセージ

【マモナク ハイトナー コウカン】のメッセージが表示されたときは、廃トナーボックスの寿命が少なくなっていることをお知らせします。

マモナク ハイトナー コウカン

廃トナーボックス交換のメッセージ

【ハイトナーボックス コウカン】のメッセージが表示されたときは、廃トナーボックスが一杯になっているので、廃トナーボックスを交換してください。

ハイトナーボックス コウカン

警告



■廃トナーボックスを火の中に投げ込まないでください。
また、火気のある場所に保管しないでください。
爆発するおそれがあります。

■本製品を清掃する際、可燃性のスプレー、有機溶剤などは使用しないでください。
また、近くでのご使用もおやめください。火災・故障・感電の原因になります。
可燃性スプレーの例は次のとおりです。

- ・ほこり除去スプレー
- ・殺虫スプレー
- ・アルコールを含む除菌、消臭スプレー
- ・アルコールなどの有機溶剤や液体など

■トナーがこぼれたときは、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布で拭き取ってください。掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。



注意

■トナーをまき散らして、目に入ったりしないように注意してください。

■誤ってトナーが目に入ってしまったときは、すぐに水で洗い流してください。もし、炎症などの症状があらわれた場合は、医師にご相談ください。

！重要

- ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。
- 廃トナーボックスは、印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品をご使用ください。純正品以外の廃トナーボックスを使用した場合、本製品の保証が無効になります。

注意

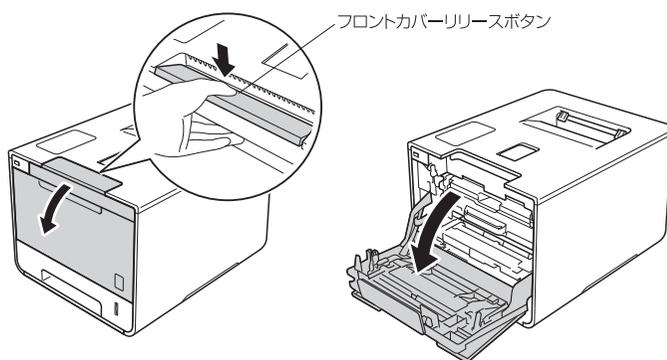
- 使用済みの廃トナーボックスを廃棄するときは、プラスチックバッグ※に入れ、しっかりと封をしてください。販売店またはサービス実施店にお渡しいたき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。⇒23ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。なお、お客様で処理される場合は、地域の規則に従って廃棄してください。
 - 廃トナーボックスは再利用しないでください。
- ※：新品の廃トナーボックスが入っていた袋をご利用ください。

廃トナーボックスを交換する

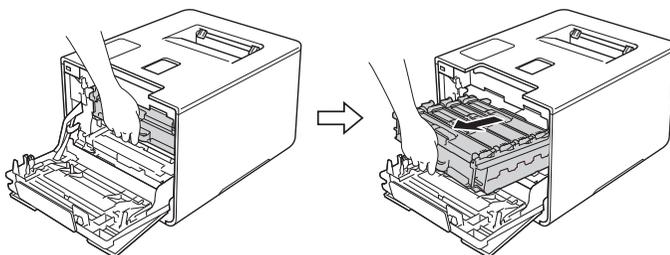
1 電源がONになっていることを確認する

2 廃トナーボックスを取り出す

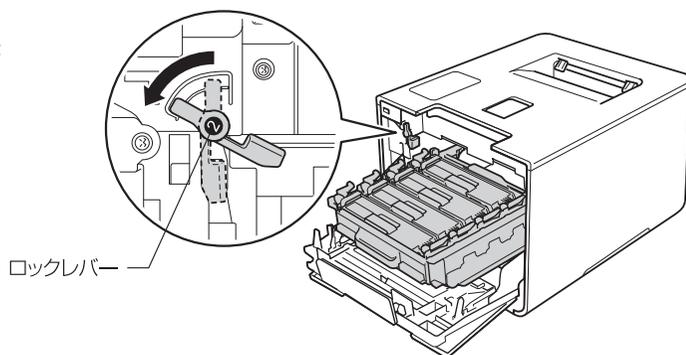
- 1 フロントカバーリリースボタンを押して、フロントカバーを開く



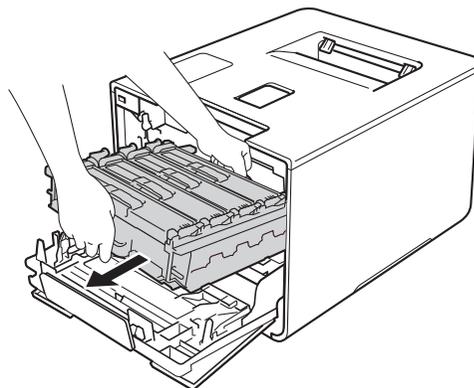
- 2 ドラムユニットの青色の取っ手を持ち、止まる位置まで手前に引き出す



- 3 本製品左側にある青色のロックレバーが止まる位置までイラストの矢印の方向に回す



- 4 ドラムユニットの青色の取っ手を持って、本製品から取り出す

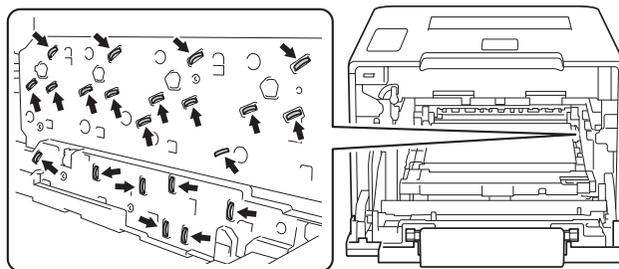


! 重要

- ドラムユニットを持つときは、ドラムユニットの青色の取っ手を持ってください。

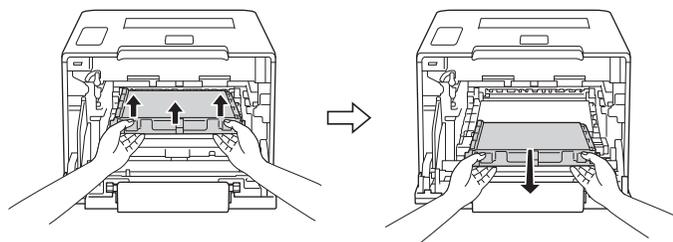


- ドラムユニットを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- 本製品の内部を操作するときは、イラストの矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気でも本製品が破損するおそれがあります。



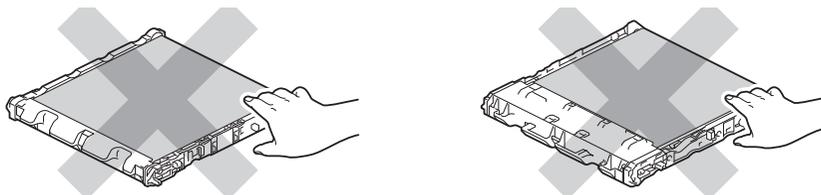
- ドラムユニットの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。

- 5 ベルトユニットの青色の部分^①を両手で持ってベルトユニットを持ち上げ、ゆっくり取り出す

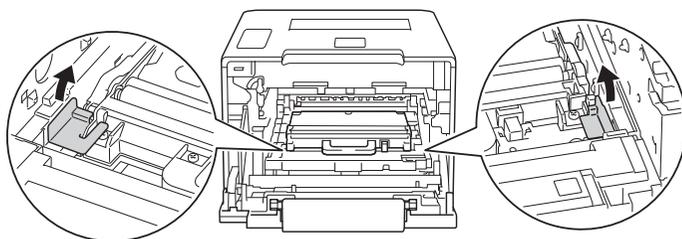


! 重要

ベルトユニットを持つときは、イラストのグレーの部分には触れないようにしてください。皮脂が付着するときれいに印刷されません。



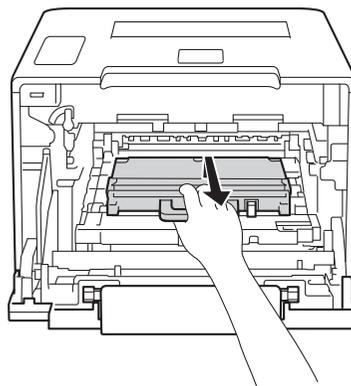
6 橙色の梱包材を取り外す 梱包材は破棄してください。



補足

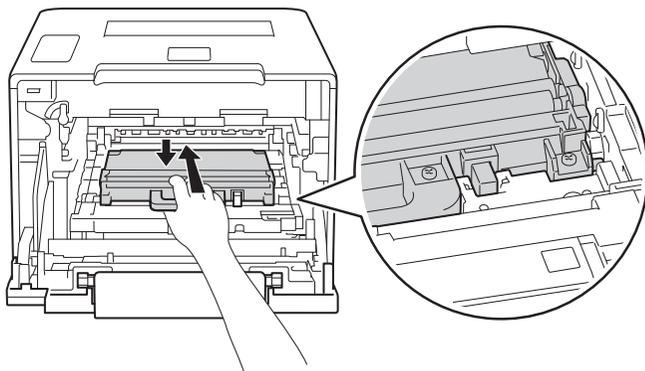
この手順は、はじめて廃トナーボックスを取り出すときのみ必要です。橙色の梱包材は工場出荷後の運搬で本製品を保護するために取り付けられています。廃トナーボックスの交換後、再度取り付ける必要はありません。

7 青色の取っ手を持って廃トナーボックスを取り出す



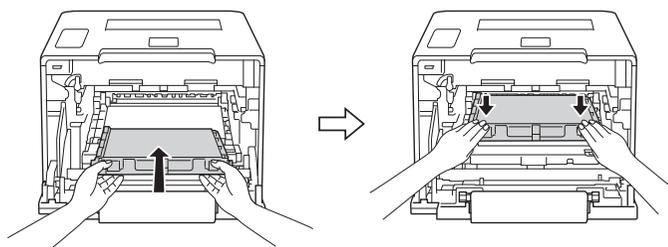
3 交換する

新しい廃トナーボックスを開封し、青色の取っ手を持って本製品に取り付ける

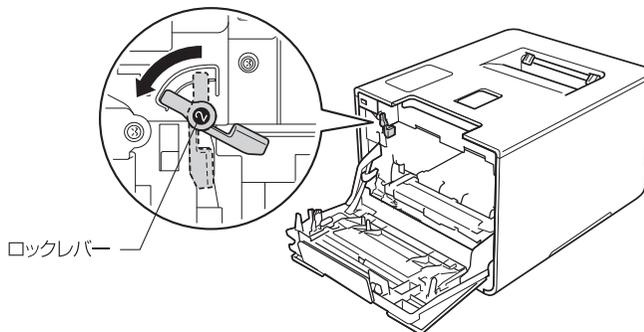


4 元の状態に戻す

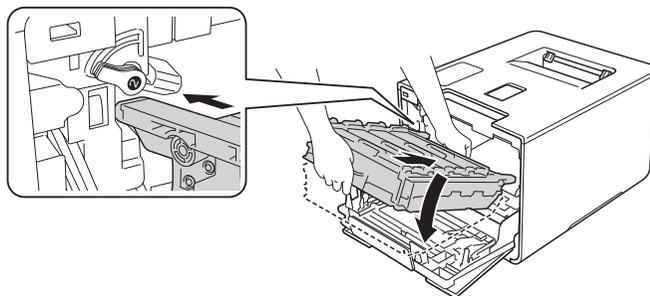
1 ベルトユニットを本製品に戻す



2 本製品左側にある青色のロックレバーがイラストのように上がっていることを確認する

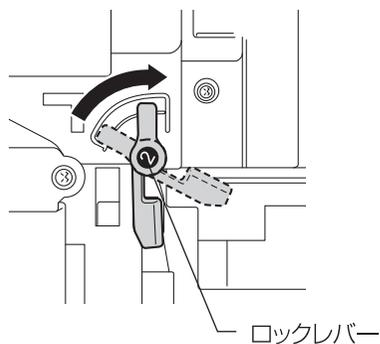


3 ドラムユニットの先端の部分をイラストのように入れる



4 ロックレバーが止まる位置までイラストの矢印の方向に回す

ドラムユニットを奥へ押し込む前に
ロックレバーを下げてください。



5 ドラムユニットを奥へ押し込む

6 フロントカバーを閉じる

定期交換部品の交換

液晶ディスプレイに以下の交換メッセージが表示されたときは、お客様相談窓口へご連絡ください。

- PF キット MP コウカン
- PF キット 1 コウカン
- PF キット 2 コウカン
- ヒーター コウカン
- レーザーユニット コウカン

補足

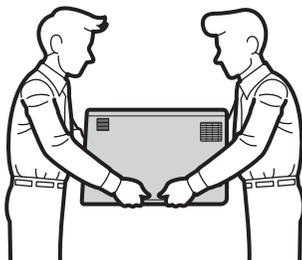
- PFキットMPとは多目的トレイ用のローラーホルダと分離パッドのキットです。
- PF キット 1/PF キット 2 とは標準記録紙トレイおよび増設記録紙トレイ用のローラーホルダ、分離パッド、分離パッドバネのキットです。
- PF キット MP の概算寿命は50,000 枚、その他の定期交換部品の概算寿命は100,000 枚です。残り寿命の確認は ⇒210 ページ「製品情報」を参照してください。

本製品を再梱包するときは

本製品を引越などで移動させるときには、購入時に梱包されていた箱や部品を使って再梱包します。以下に再梱包する手順を説明します。

注意

- 本製品の重量は約 21.5kg です。安全のため、本製品を持ち運ぶ際は、必ず 2 人以上でお持ちください。また、本製品を置くときには、指をはさまないように注意してください。増設記録紙トレイをご使用の場合は、本製品から取り外してください。



- 再梱包を行う場合は、前もって電源スイッチを OFF にし、本製品内部を十分に冷ましてください。

重要

- 輸送中の破損を防ぐために、お買い上げ時に使用されていた梱包材を使用してお買い上げ時の状態に再梱包してください。お買い上げ時に使用されていた梱包材は、開梱時に捨てずに大切に保管しておいてください。
- 本製品には、相応の輸送保険を掛けてください。

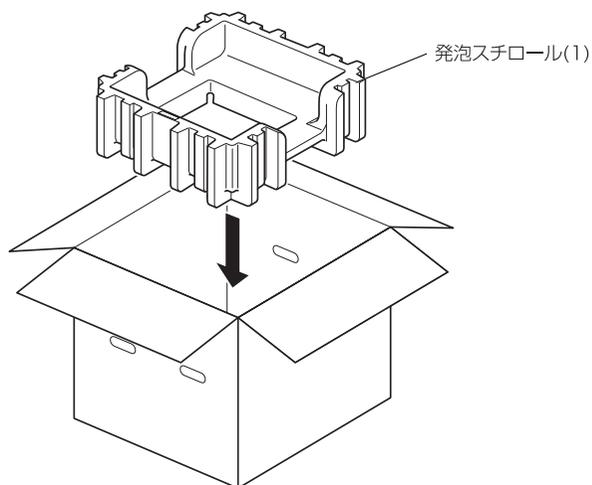
1 本製品の  を長押ししてOFFにし、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

2 コード、ケーブルを取り外す

1 すべてのケーブルを取り外す

2 電源コードをコンセントから抜いて、本製品から電源コードを取り外す
本製品の背面と壁側のコンセントを両方とも外してください。

3 発泡スチロール (1) を外箱に入れる

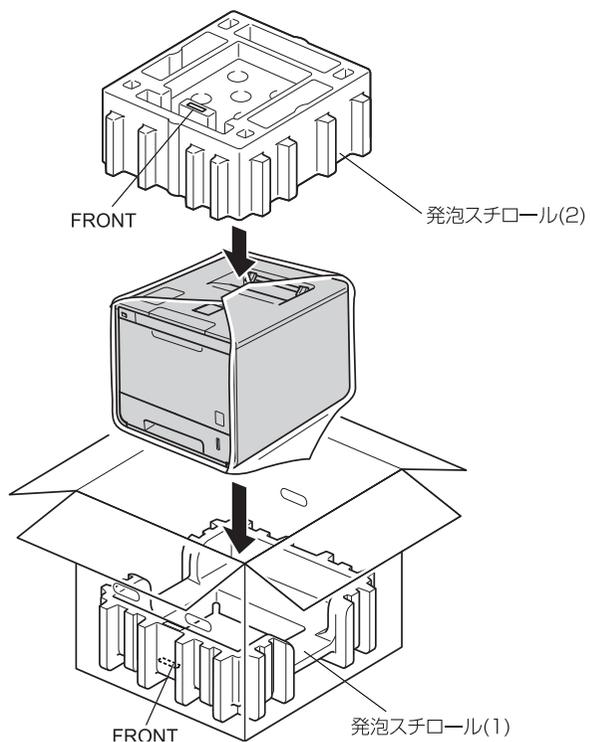


4 本製品や付属品を梱包する

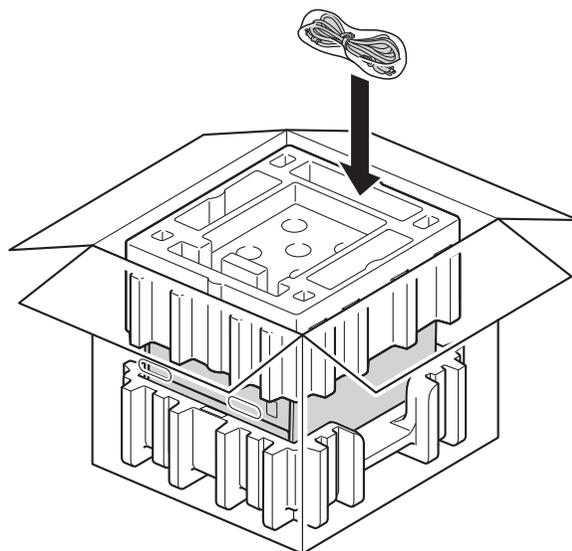
1 本製品をビニール袋に入れる

2 本製品をセットする

発砲スチロール(1)、(2)の「FRONT」の印と本製品の前面を合わせてセットしてください。



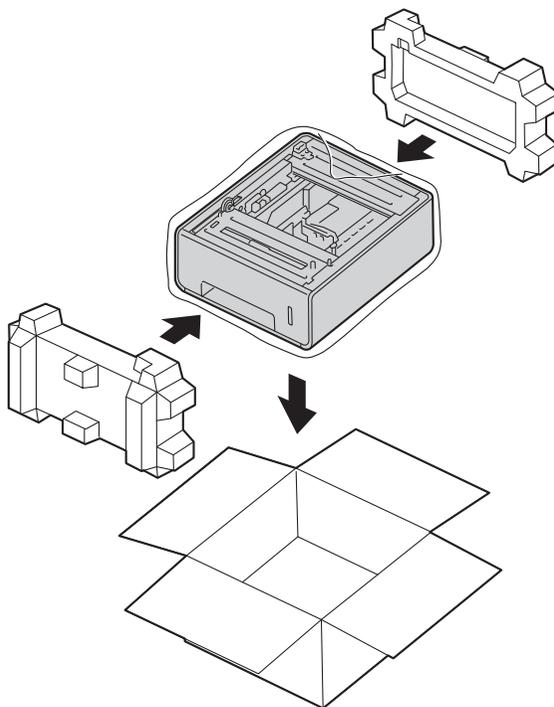
3 電源コードをセットする



4 箱を閉じ、テープを貼って完全に閉じる

増設記録紙トレイ (LT-320CL) の再梱包

増設記録紙トレイ (LT-320CL) をお持ちの方は、イラストのように増設記録紙トレイを再梱包してください。



解決のステップ～修理依頼される前に～

本製品を使用中にトラブルが起きたときの解決までのステップを説明します。
修理依頼される前にここを読んでみてください。

ランプが点滅、または液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されていますか

表示されている

- ① 液晶ディスプレイに従って処置をしてください
- ② 以下の項目を確認してください
⇒171 ページ「液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された！(エラーメッセージ一覧)」
⇒176ページ「紙がつまった！」

表示されていない

- ① 以下の項目を確認してください
⇒188ページ「原因がよくわからない！」
- ② サポートサイトのよくあるご質問 (Q & A) を確認してください
(<http://support.brother.co.jp/>)

どうしても解決しない！

表示されているメッセージをメモしてください

サポートサイトのよくあるご質問 (Q&A) を確認してください
(<http://support.brother.co.jp/>)

やっぱり、どうしても解決しない！

お客様相談窓口にご連絡ください

本製品が正常に動作しない
または
どこに問題があるかわからない

以下の2点をメモしてください
・製品名
・シリアル番号
⇒210ページ「製品情報」-「製品情報の確認/印刷」

プリンタードライバーは正しくインストールされている

コンピューターに問題がある可能性があります。
コンピューターのメーカーまたは購入された販売店にご相談ください

液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された！ (エラーメッセージ一覧)

本製品に異常が発生した場合は、エラーメッセージとともに対処方法が液晶ディスプレイに表示されます。(長いメッセージや説明文が長い対処方法は、スクロール表示します。)液晶ディスプレイに表示された対処方法や、下記の処置を行ってもエラーが解決しないときは、エラーメッセージを控えた後でお客様相談窓口へ連絡してください。

液晶ディスプレイ表示	解決方法
DIMM Error	<p>本製品の電源を切り電源コードをコンセントから取り外した後、メモリ (DIMM) をいったん取り外し、再度正しく取り付けてください。数秒後電源を入れます 再度エラーメッセージが表示された場合は、メモリ (DIMM) を新しいものに交換してください。 ⇒215ページ「メモリを増設する」を参照してください。</p>
PF キット 1コウカン	<p>PFキット1の交換が必要です お客様相談窓口にお問い合わせください。</p>
PF キット 2 コウカン	<p>PFキット2の交換が必要です お客様相談窓口にお問い合わせください。</p>
PF キット MP コウカン	<p>PFキットMPの交換が必要です お客様相談窓口にお問い合わせください。</p>
USB ハブ ツカエマセン	<p>USB メモリ差込口からUSB ハブを外してください USB メモリ差込口は、USB ハブに対応していません。</p>
アクセス エラー	<p>データ処理中にUSB メモリなどのUSB デバイスが取り外されました。<Cancel>を押ししてください USB デバイスを再度差し込み、ダイレクトプリントで印刷をしてください。</p>
イロズレ ホセイ イロズレ ホセイ ニ シッパ イ シマシタ。	<p><Go>を押して、再度色補正または色ずれ補正を行ってください 本製品の電源をOFFにして、数秒後に電源を入れ直し、色補正または色ずれ補正を行ってください 色補正については、⇒207 ページ「色補正」を参照してください。色ずれ補正については、⇒208 ページ「色ずれ補正」を参照してください。</p>
イロ ホセイ イロ ホセイ ニ シッパイ シマシタ。	<p>新しいベルトユニットを取り付けてください ⇒154ページ「ベルトユニットの交換」を参照してください。 何度もエラーメッセージが表示される場合は、本製品を購入した販売店、またはお客様相談窓口へお問い合わせください。</p>
インサツデキマセン XX	<p>電源をOFFして数秒後に電源を入れ直してください 何度もエラーメッセージが表示される場合は、お客様相談窓口へお問い合わせください。</p>

液晶ディスプレイ表示	解決方法
インサツページスウ チョウカ	<p>セキュリティ機能ロックで、印刷枚数の制限を確認してください 詳しくは、管理者にお問い合わせください。</p>
カバーガ アイティマス	<p>定着ユニットカバーを完全に閉じてください バックカバー（背面排紙トレイ）を開けて、定着ユニットカバーを閉め直してください。</p> <hr/> <p>フロントカバーを完全に閉じてください</p>
カミヅマリ ウシロ	<p>本製品の背面でつまっている記録紙を取り除いてください ⇒ 182 ページ「背面に記録紙がつまったとき」を参照してください。</p>
カミヅマリ トレイ 1	<p>記録紙トレイでつまっている記録紙を取り除いてください ⇒ 178 ページ「記録紙トレイ／増設記録紙トレイに記録紙がつまったとき」を参照してください。</p>
カミヅマリ トレイ 2	<p>増設記録紙トレイでつまっている記録紙を取り除いてください ⇒ 178 ページ「記録紙トレイ／増設記録紙トレイに記録紙がつまったとき」を参照してください。</p>
カミヅマリ ナイブ	<p>本製品の内部でつまっている記録紙を取り除いてください ⇒ 184 ページ「本製品の内部に記録紙がつまったとき」を参照してください。</p>
カミヅマリ リョウメン	<p>記録紙トレイの裏側につまっている記録紙を取り除いてください ⇒ 180 ページ「両面印刷時に記録紙がつまったとき」を参照してください。</p>
カミヅマリ MP トレイ	<p>多目的トレイでつまっている記録紙を取り除いてください ⇒ 177 ページ「多目的トレイに記録紙がつまったとき」を参照してください。</p>
キノウガ ロックサレティマス	<p>セキュリティ機能ロックで、パスワードにより使用制限されている機能の確認をしてください 詳しくは、管理者にお問い合わせください。</p>
キョカ サレティマセン	<p>セキュリティ機能ロックで、カラー印刷の制限を確認してください 詳しくは、管理者にお問い合わせください。</p>
ケツロ ガ ハッセイシテイマス	<p>本製品の電源スイッチを ON のままで、フロントカバーを完全に開けます。そのままの状態です 30 分放置し結露の原因となる水蒸気などを取り除いた後、フロントカバーを閉じて、電源を入れ直してください それでも問題が解決されない場合は、本製品を購入した販売店、またはお客様相談窓口へお問い合わせください。</p>
サイズ エラー	<p>プリンタードライバーの設定を確認し、正しい用紙サイズに変更してください</p>

液晶ディスプレイ表示	解決方法
サイズ エラー リョウメン	<p>両面印刷可能な正しい記録紙サイズ (A4) を選択してください 両面印刷できない記録紙がセットされている可能性があります。確認して正しい記録紙をセットし、<Go>を押してください。両面印刷可能な記録紙をプリンタードライバーで設定してください。両面印刷できる記録紙サイズの詳細は、⇒237ページ「用紙仕様」を参照してください。</p>
シヨウ デキナイ デバイス	<p>接続したデバイスを取り外して、電源を入れ直してください 本製品に対応していない、または壊れている USB 機器が接続されている可能性があります。</p> <p>接続したデバイス (USB メモリなど) を確認してください 接続しているデバイス (USB メモリなど) が、フォーマットされていない、壊れている、または互換性がない可能性があります。また、正しく差し込まれているか確認してください。</p>
チイサイヨウシヨ インサツ シマス	<p>バックカバー (背面排紙トレイ) を開けてください もし印刷された用紙がバックカバー内にあれば取り除き、<Go>を押してください。</p>
トナーガ カクニンデキマセン	<p>ドラムユニットを取り出し、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外してください 再度トナーカートリッジをドラムユニットに戻し、ドラムユニットを本製品に戻してください。</p>
トナーガ セットサレテイマセン	<p>液晶ディスプレイに表示されている色のトナーカートリッジをいったん取り外し、再度正しく取り付けてください ⇒143ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。</p>
トナーコウカン	<p>液晶ディスプレイに表示されている色のトナーカートリッジを交換してください ⇒142ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。</p>
トナーヲ ケンチ デキマセン	<p>ドラムユニットを取り出し、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り出してください 再度、トナーカートリッジをドラムユニットに戻し、ドラムユニットを本製品に戻してください。</p>
ドラム オテイレ	<p>コロナワイヤー (ドラムユニット) を掃除してください ⇒129ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。</p> <p>ドラムユニットが正しく装着されているか確認してください ドラムユニットを取り出し、再度本製品に戻してください。</p>
ドラム コウカン	<p>ドラムユニットの交換時期です 印刷品質が目立って低下したら消耗品を交換してください。</p> <p>ドラムユニットのカウンターをリセットしてください ⇒153ページを参照してください。</p>

液晶ディスプレイ表示	解決方法
ドラムティシ	<p>ドラムユニットを交換してください ⇒147ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。</p>
ドラムユニットが アリマセン	<p>ドラムユニットを取り付けてください ⇒147ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。</p>
トレイが アイティマス	<p>記録紙トレイを本製品に取り付けてください</p>
トレイ2 カクニンデキマセン	<p>トレイ2をいったん引き出し、しっかりと押し戻してください</p>
ハイトナーボックス アリマセン	<p>廃トナーボックスを取り付けてください ⇒159ページ「廃トナーボックスの交換」を参照してください。</p>
ハイトナーボックス コウカン	<p>廃トナーボックスを交換してください ⇒159ページ「廃トナーボックスの交換」を参照してください。</p>
ヒーター カクニンチュウ	<p>電源をOFFにします。2～3秒後、もう一度電源をONにして、そのまま15分お待ちください。</p>
ヒーター コウカン	<p>ヒーターの交換が必要です お客様相談窓口にお問い合わせください。</p>
ベルトユニット コウカン	<p>ベルトユニットを交換してください ⇒154ページ「ベルトユニットの交換」を参照してください。</p>
ベルトユニットが アリマセン	<p>ベルトユニットを取り付けてください ⇒154ページ「ベルトユニットの交換」を参照してください。</p>
マモナク トナーコウカン：X [※]	<p>新しいトナーカートリッジを購入し、液晶ディスプレイに【トナーコウカン】が表示される前に準備しておいてください 液晶ディスプレイに【トナーコウカン】が表示されるまでトナーカートリッジをご使用できませんが、しだいに印刷品質は低下しますので、新しいトナーカートリッジに交換することをおすすめします。 ⇒143ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。</p>
マモナク ドラムコウカン	<p>新しいドラムユニットを購入し、液晶ディスプレイに【ドラムコウカン】が表示される前に準備しておいてください 液晶ディスプレイに【ドラムコウカン】が表示されるまでドラムユニットをご使用できませんが、しだいに印刷品質は低下しますので、新しいドラムユニットに交換することをおすすめします。 ⇒147ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。</p>
マモナク ハイトナー コウカン	<p>廃トナーボックスの交換時期が近づいていることを示しています ⇒159ページ「廃トナーボックスの交換」を参照してください。</p>

※：メッセージの「X」はBK：ブラック、C：シアン、M：マゼンタ、Y：イエローを示しています。

液晶ディスプレイ表示	解決方法
マモナク ベルト コウカン	<p>新しいベルトユニットを購入し、液晶ディスプレイに【ベルトユニット コウカン】が表示される前に準備しておいてください 液晶ディスプレイに【ベルトユニット コウカン】が表示されるまでベルトユニットをご使用できますが、しだいに印刷品質は低下しますので、新しいベルトユニットに交換することをおすすめします。⇒154ページ「ベルトユニットの交換」を参照してください。</p>
メモリガ イッパイデス	<p>印刷する文章の複雑さを減らすか、解像度を下げてください 市販のメモリ (SO-DIMM) で本製品のメモリを増やしてください ⇒215ページ「メモリを増設する」を参照してください。</p>
インサツデータ イッパイ Cancel ボタン ヲ オシテ データ ヲ ケシテクダサイ。	<p><Cancel> を押して本製品内に残っているデータを消去してください 市販のメモリ (SO-DIMM) で本製品のメモリを増やしてください ⇒215ページ「メモリを増設する」を参照してください。</p>
ヨウシガ アリマセン <XX> サイズ ノ ヨウシ ヲ <XX> ニ イレテクダサイ。	<p>液晶ディスプレイに表示されているトレイに用紙を入れてください 記録紙ガイドが正しいサイズにセットされているか確認してください。</p>
ヨウシサイズ ガ アイマセン	<p>正しい記録紙をセットしてください プリンタードライバーで選択したトレイに設定した用紙サイズの用紙を多目的トレイまたは記録紙トレイに入れて、<Go>を押します。</p>
リョウ デキマセン	<p>セキュリティ機能ロックで、使用制限されている機能を確認してください 詳しくは、管理者にお問い合わせください。</p>
リョウメンインサツ デキマセン	<p>バックカバー（背面排紙トレイ）を完全に閉じてください</p>
レーザーユニット コウカン	<p>レーザーユニットの交換が必要です お客様相談窓口にお問い合わせください。</p>
ログカキコミ デキマセン	<p>印刷ログ機能の設定内容を確認してください 詳しくは、管理者にお問い合わせください。</p>

紙が詰まった！

紙づまりのときのメッセージ

紙づまりが起きた場合、液晶ディスプレイに下記のようなエラーメッセージが表示されます。また、長いメッセージはスクロール表示します。

カミヅマリ XXXX

【XXXX】は、紙づまりの場所によって表示が異なります。

次ページ以降の指示に従って詰まった記録紙を取り除きます。

記録紙トレイを本製品に戻してフロントカバーを閉じると、本製品は自動的に印刷を再開します。

本製品が自動的に印刷を再開しない場合は、<Go>を押してください。

それでも印刷を再開しない場合は、詰まった記録紙がすべて取り除かれているか確認し、もう一度印刷してください。

！重要

使用できない記録紙は紙づまりや故障の原因になります。⇒ 26 ページ「使用できない記録紙」を参照してください。

記録紙が詰まったとき

多目的トレイに記録紙が詰まったとき

液晶ディスプレイに次のように表示されたときは、多目的トレイに記録紙が詰まっています。

カミヅマリ MPトレイ

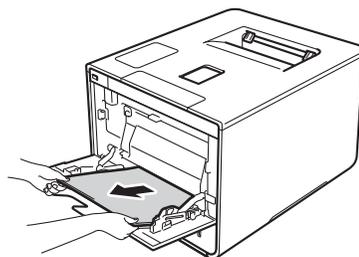
1 多目的トレイからつまっていない記録紙を取り除く

2 多目的トレイから詰まった用紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。

補足

つまった記録紙を取り除いたときに記録紙が破れた場合は、本製品の内部に記録紙が残っていないか確認してください。詳しくは、⇒184ページ「本製品の内部に記録紙が詰まったとき」を参照してください。



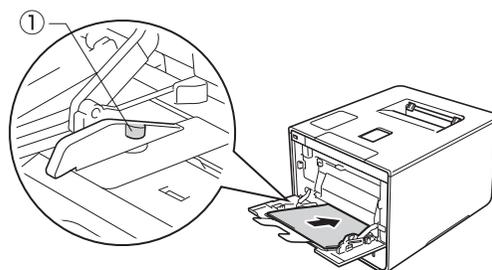
3 多目的トレイ内部や周辺につまっている用紙を取り除く

4 紙づまりや給紙ミスを防ぐため、記録紙をよくさばく



5 多目的トレイに記録紙をセットする

記録紙は用紙ガイドの両側にあるタブ①より下に収まるように入れてください。



6 <Go>を押す

記録紙トレイ／増設記録紙トレイに記録紙がつまったとき

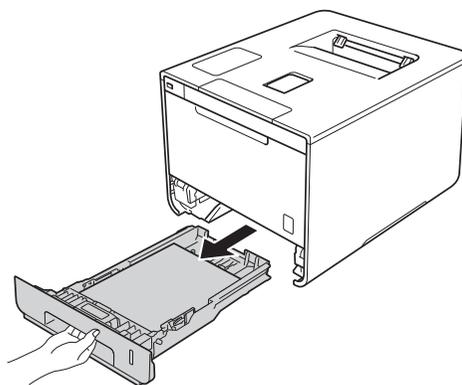
液晶ディスプレイに次のように表示されたときは、記録紙トレイ（トレイ1）／増設記録紙トレイ（トレイ2）に記録紙がつまっています。

カミヅマリトレイ 1

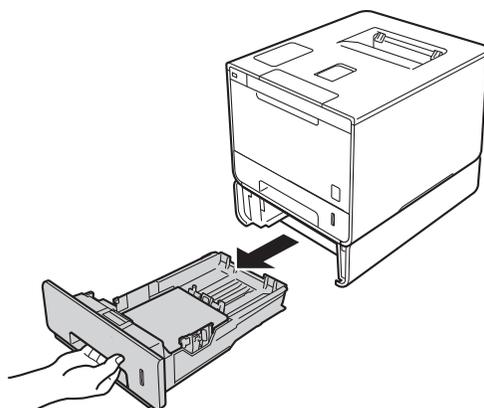
カミヅマリトレイ 2

- 1 本製品から該当の記録紙トレイを完全に引き出す

<トレイ1>



<トレイ2>

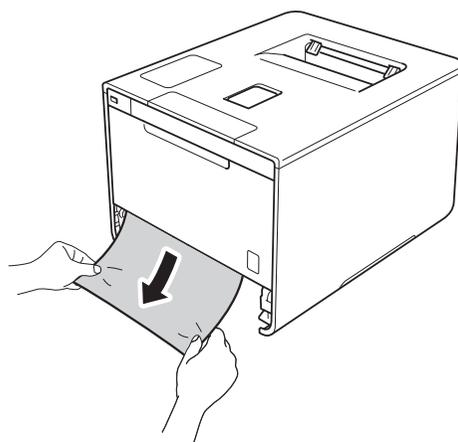


2 つまった記録紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。

補足

- つまった記録紙を下向きに引くと、かんたんに取り除くことができます。
- ペンやはさみのような先のとがったもので記録紙を取り除かないでください。
- つまった記録紙を取り除いたときに記録紙が破れた場合は、本製品の内部に記録紙が残っていないか確認してください。詳しくは、⇒ 184 ページ「本製品の内部に記録紙がつまったとき」を参照してください。



3 記録紙が記録紙トレイの適切な位置にセットされているか確認する

- 記録紙ガイドの▼ ▼ ▼マークより下に収まっていることを確認してください。
- 青色の記録紙ガイドをつまみながら記録紙ガイドをスライドさせて、印刷する用紙のサイズに合わせます。
- 記録紙ガイドが固定され動かないことを確認してください。

4 記録紙トレイを本製品に戻す

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

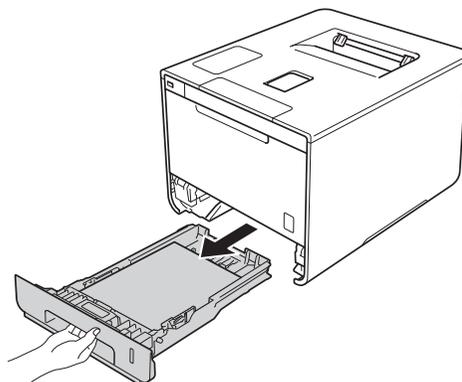
両面印刷時に記録紙がつまったとき

液晶ディスプレイに次のように表示されたときは、記録紙トレイ底面に記録紙がつまっています。

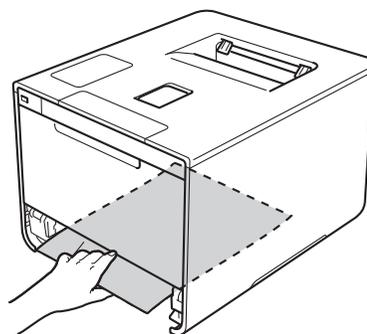
カミヅマリ リョウメン

1 電源をONにしたまま、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

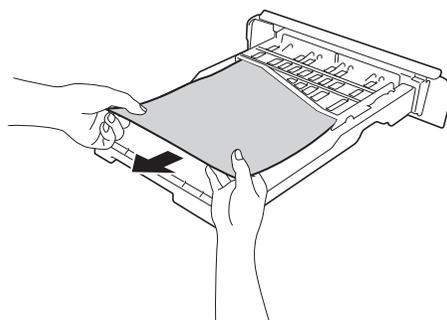
2 本製品から記録紙トレイを完全に引き出す



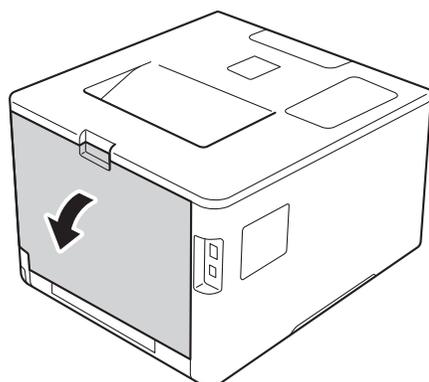
3 本製品の底面につまった記録紙がないか確認する



4 本製品の底面に記録紙がつまっていない場合は、記録紙トレイの裏側を確認する



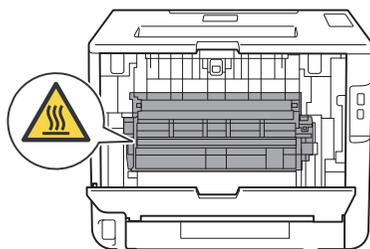
5 記録紙トレイに記録紙がつかまっていない場合は、バックカバー（背面排紙トレイ）を開く



警告



本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のバックカバー（背面排紙トレイ）を開けたときは、イラストのグレーの部分には触れないでください。やけどのおそれがあります。

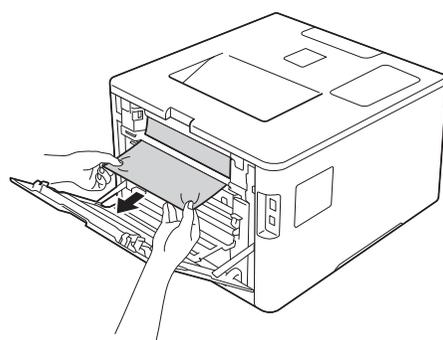


本製品内部（背面）

6 つまった記録紙を取り除く 両手でゆっくり引き出してください。

補足

- ペンやはさみのような先のとがったもので記録紙を取り除かないでください。
- つまった記録紙を取り除いたときに記録紙が破れた場合は、本製品の内部に記録紙が残っていないか確認してください。詳しくは、⇒ 184 ページ「本製品の内部に記録紙がつかまったとき」を参照してください。



7 本製品のバックカバー（背面排紙トレイ）をしっかりと閉じる

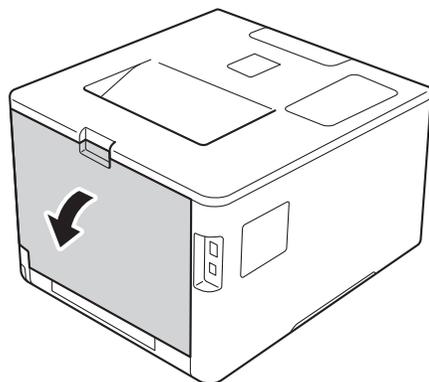
8 記録紙トレイを本製品に戻す しっかりと奥までセットされているか確認してください。

背面に記録紙がつまったとき

液晶ディスプレイに次のように表示されたときは、バックカバー(背面排紙トレイ)内に記録紙がつまっています。

カミヅマリ ウシロ

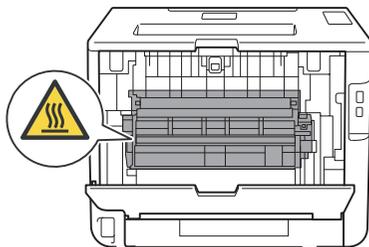
- 1 電源をONにしたまま、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ
- 2 バックカバー(背面排紙トレイ)を開く



警告



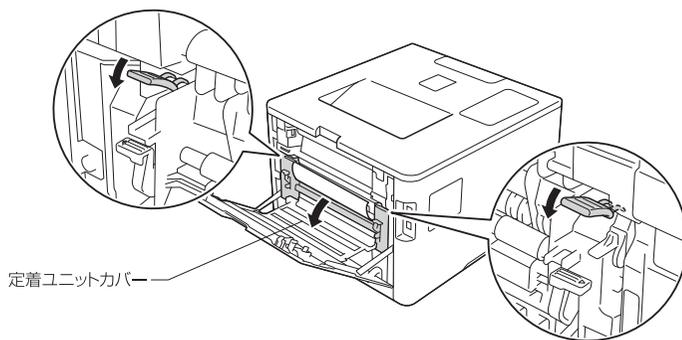
本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のバックカバー(背面排紙トレイ)を開けたときは、イラストのグレーの部分には触れないでください。やけどのおそれがあります。



本製品内部(背面)

3 左右の青色のつまみを手前に引き、定着ユニットカバーを開く

左右の灰色のレバーの◀/▶マークが  マークの位置になっていたら、元の位置までレバーを上げてください。

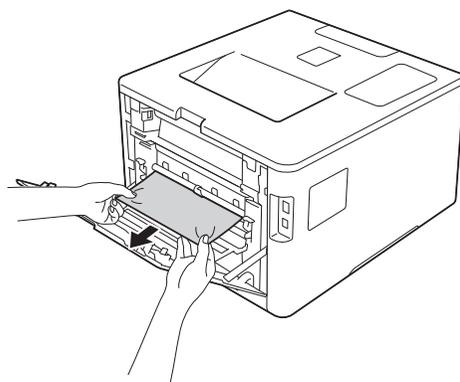


4 定着ユニットからつまった記録紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。

補足

- ペンやはさみのような先のとがったもので記録紙を取り除かないでください。
- つまった記録紙を取り除いたときに記録紙が破れた場合は、本製品の内部に記録紙が残っていないか確認してください。詳しくは、⇒ 184 ページ「本製品の内部に記録紙がつまったとき」を参照してください。

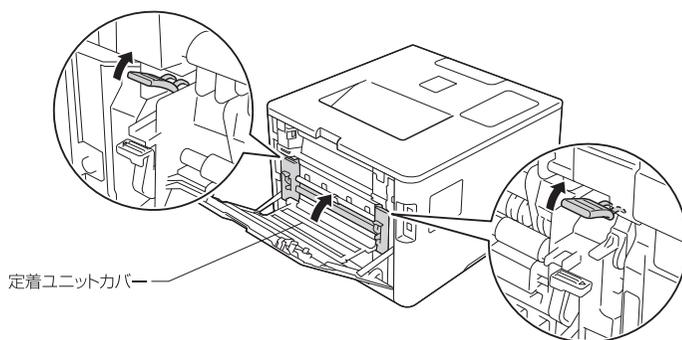


5 元の状態に戻す

- 1 定着ユニットカバーを閉め、左右のつまみを上げる

補足

封筒に印刷するときは、左右の灰色のレバーの◀/▶マークを  マークの位置に合わせます。



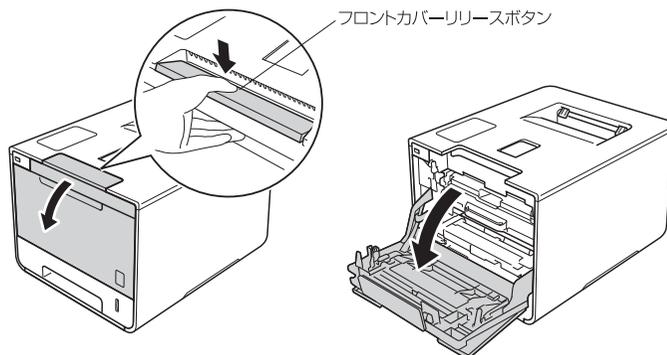
- 2 バックカバー（背面排紙トレイ）を閉じる

本製品の内部に記録紙がつまったとき

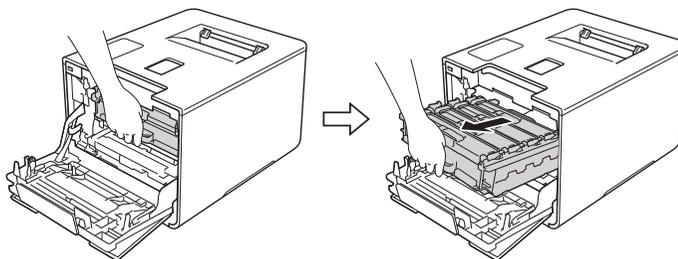
液晶ディスプレイに次のように表示されたときは、本製品の内部に記録紙がつまっています。

カミザリナイフ

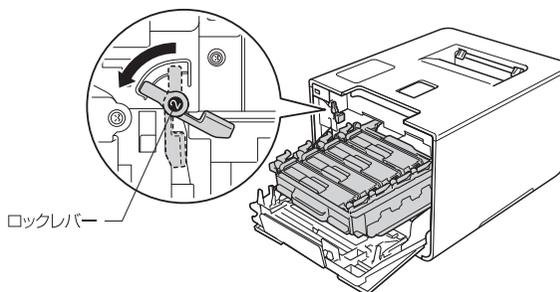
- 1 フロントカバーリリースボタンを押してフロントカバーを開く



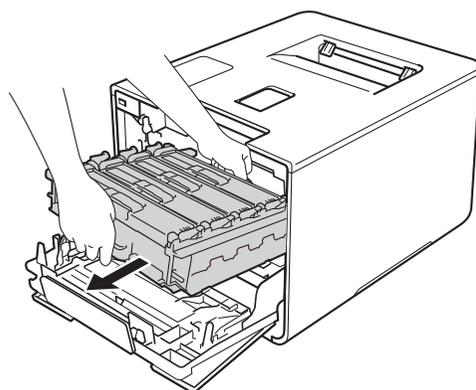
- 2 ドラムユニットの青色の取っ手を持ち、止まる位置まで手前に引き出す



- 3 本製品左側にある青色のロックレバーが止まる位置までイラストの矢印の方向に回す

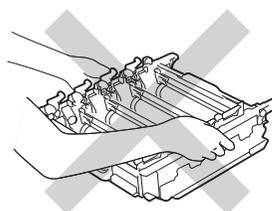
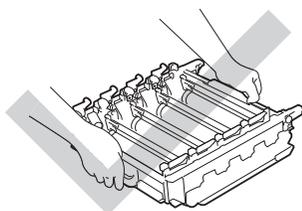


4 ドラムユニットの青色の取っ手を持って、本製品から取り出す

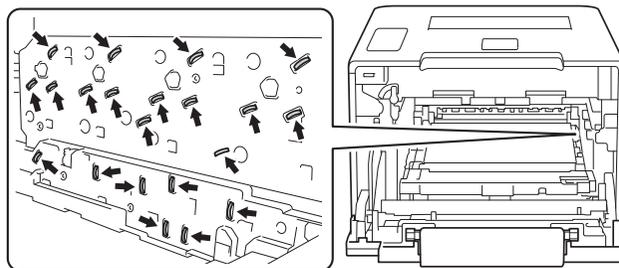


! 重要

- ドラムユニットを持つときは、ドラムユニットの青色の取っ手を持ってください



- ドラムユニットを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- ドラムユニットとトナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。
- 本製品の内部を操作するときは、イラストの矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。

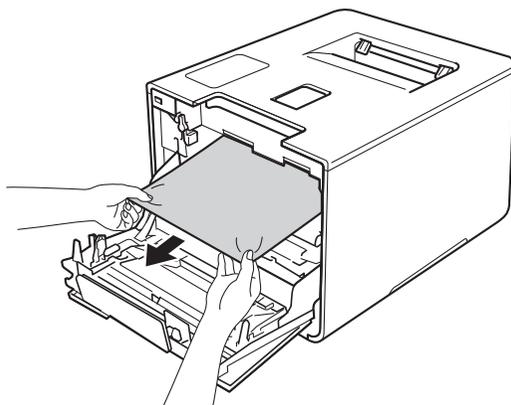


5 つまった記録紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。

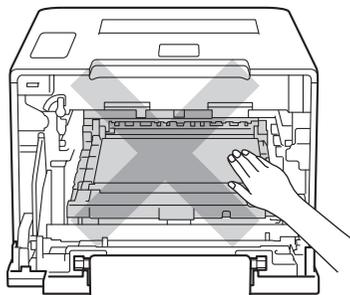
補足

ペンやはさみのような先のとがったもので記録紙を取り除かないでください。



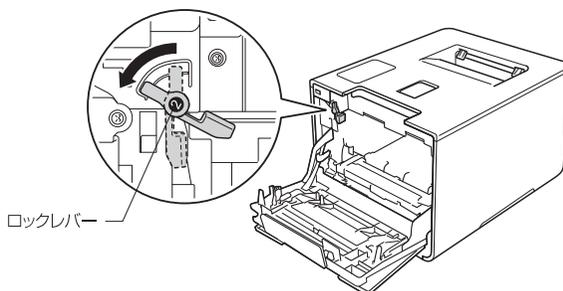
! 重要

イラストのグレーの部分には触れないようにしてください。皮脂が付着するときれいに印刷されません。

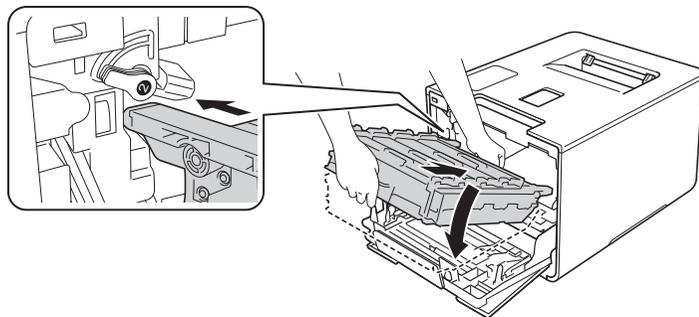


6 元の状態に戻す

- 1 本製品左側にある青色のロックレバーがイラストのように上がっていることを確認する

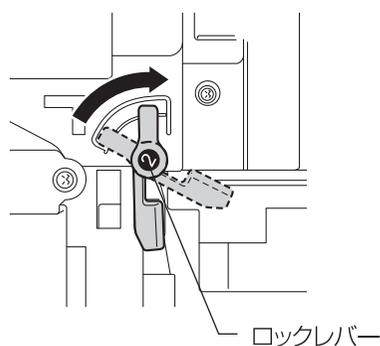


2 ドラムユニットの先端の部分をイラストのように入れる



3 ロックレバーが止まる位置までイラストの矢印の方向に回す

ドラムユニットを奥へ押し込む前にロックレバーを下げてください。



4 ドラムユニットを奥へ押し込む

5 フロントカバーを閉じる

補足

- 本製品の内部からつまった紙や破れた紙を取り除いた後、本製品にコンピューターからのデータが残っている場合は、残りのデータが印刷されます。
- 本製品の内部に記録紙がつまっているときに本製品の電源をOFFにした場合は、印刷開始後、不完全なデータを印刷します。本製品の電源をONにする前に、コンピューターの印刷実行ジョブを削除してください。

原因がよくわからない！

困ったときには（印刷）

印刷ができない

ここを確かめてください

電源コードは差さっていますか

本製品の電源は ON になっていますか

自動電源オフ機能で電源がオフになっていませんか

トナーカートリッジが正しく取り付けられていますか

給紙ローラーが汚れていませんか

液晶ディスプレイに【ヨウシガ アリマセン】が表示されていませんか

記録紙トレイに記録紙を多くセットしていませんか

記録紙トレイに記録紙を正しくセットしていますか

記録紙トレイが正しくセットされていますか

対処方法

電源コード（壁側、本製品側）を確実に差し込んでください。

本製品の電源を ON にしてください。
 < 電源が入らない場合 >
 ・（落雷やパワーサージなどの）瞬間的に発生する大電流によって、本製品内部で安全装置が動作した可能性があります。
 ・本製品の電源を OFF にして、電源プラグを抜いてください。10 分後に電源プラグを差し込み、本製品の電源を ON にしてください。

本製品の電源が ON になっていること確認してください。

トナーカートリッジとドラムユニットを正しく取り付けてください。⇒ 142 ページ「トナーカートリッジの交換」、⇒ 147 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

⇒ 136 ページ「給紙ローラーの清掃」を参照してください。

記録紙がまっすぐにセットされていることを確認してください。また、記録紙が丸まっていなかったり、記録紙が折れ曲がっていないか確認してください。

記録紙を少し減らしてセットしてください。

⇒ 27 ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。

⇒ 27 ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。

ここを確かめてください

多目的トレイに記録紙を正しくセットしていますか

記録紙がつまってないか確認してください

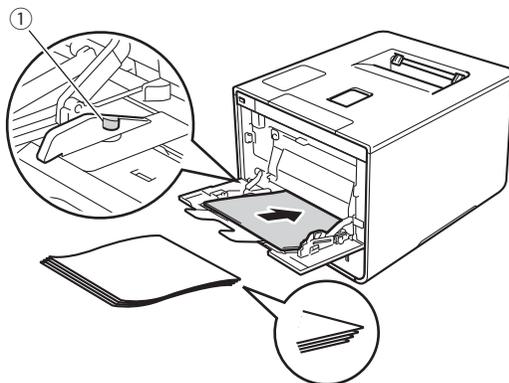
プリンタードライバーの給紙方法は正しいですか

封筒を給紙しない

バックカバー（背面排紙トレイ）内部の左右両側の灰色レバーの位置はありますか

対処方法

記録紙をよくさばき、イラストのように記録紙の先端をずらし、記録紙の先端が軽く当たるまで差し込んでください。記録紙が用紙ガイドの両端にあるマーク①より下に収まっているか確認してください。
または、⇒ 31 ページ「多目的トレイから印刷する」を参照してください。



⇒ 176 ページ「紙がつまった！」を参照してください。
フロントカバー、またはバックカバー（背面排紙トレイ）を確実に閉めてください。

プリンタードライバーの給紙方法を確認してください。

- 多目的トレイから印刷したい場合は、プリンタードライバーの「給紙方法」が「多目的トレイ」になっていることを確認してください。
- 記録紙トレイから印刷したい場合は、プリンタードライバーの「給紙方法」が「自動選択」、「トレイ 1」または「トレイ 2」※ になっていることを確認してください。

 ※ オプションの増設記録紙トレイ（LT-320CL）を増設したときに表示されます。

多目的トレイから封筒の給紙ができます。使用しているアプリケーションが印刷する封筒の大きさに設定されていることを確認してください。使用しているアプリケーションソフトのページ設定、または文章設定メニューで設定することができます。使用しているアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

バックカバー内部の左右両側の灰色レバーの位置を確認してください。⇒ 27 ページ「記録紙トレイから印刷する」、⇒ 31 ページ「多目的トレイから印刷する」を参照してください。

両面印刷ができない

ここを確かめてください	対処方法
プリンタードライバーの設定は正しいですか	プリンタードライバーが「両面印刷」に設定されているか確認してください。
用紙サイズを正しく設定していますか	用紙サイズが正しく設定されているか確認してください。
バックカバー（背面排紙トレイ）が完全に閉じていますか	バックカバーが完全に閉じているか確認してください。

コンピューターから印刷できない

以下の順番で確認してください。

ここを確かめてください

①ケーブルが正しく接続されていますか

- ### 対処方法
- 本製品側とコンピューター側の両方のケーブルを差し直してください。(USB ハブなどを経由しては接続できません。)
 - 複数の機器がコンピューターに接続されている場合は、一時的に本製品以外を取り外して、印刷ができるか試してください。

②本製品が通常で使用になるプリンターに設定されていますか

本製品のアイコンにチェックマークが付いているか確認してください。付いていない場合は、次の手順に従って、チェックマークを付けます。

<Windows Server® 2012 R2>
 スタート画面上で、[コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
 本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンターに設定] をクリックしてチェックを入れます。

<Windows® 8, または Windows Server® 2012>
 デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
 本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンターに設定] をクリックしてチェックを入れます。

<Windows® 7, または Windows Server® 2008 R2>
 メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンターに設定] にカーソルを合わせ、通常使うプリンタードライバにチェックを入れます。

<Windows Vista®, または Windows Server® 2008>
 メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンタに設定] をクリックしてチェックを入れます。

<Windows® XP, または Windows Server® 2003>
 [スタート] - [コントロール パネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンタに設定] をクリックしてチェックを入れます。

③液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されていませんか

⇒ 171 ページ「液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された! (エラーメッセージ一覧)」を参照してください。

ここを確かめてください

④オフラインの状態になっていませんか

対処方法

本製品がオフラインになっていないか確認します。

<Windows Server® 2012 R2>

スタート画面上で、[コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

[プリンター] をクリックし、[プリンターをオフラインで使用する] にチェックがある場合は、オフラインの状態です。[プリンターをオフラインで使用する] をクリックし、チェックを外してください。

<Windows® 8, または Windows Server® 2012>

デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。[プリンター] をクリックし、

[プリンターをオフラインで使用する] にチェックがある場合は、オフラインの状態です。[プリンターをオフラインで使用する] をクリックし、チェックを外してください。

<Windows® 7, または Windows Server® 2008 R2>

🌐メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

[プリンター] をクリックし、[プリンターをオフラインで使用する] にチェックがある場合は、オフラインの状態です。[プリンターをオフラインで使用する] をクリックし、チェックを外してください。

<Windows Vista®, または Windows Server® 2008>

🌐メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プリンタをオンラインで使用する] がメニューにある場合は、オフラインの状態です。[プリンタをオンラインで使用する] をクリックしてください。

<Windows® XP, または Windows Server® 2003>

[スタート] - [コントロール パネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プリンタをオンラインで使用する] がメニューにある場合は、オフラインの状態です。[プリンタをオンラインで使用する] をクリックしてください。

ここを確かめてください

⑤一時停止の状態になっていませんか

対処方法

- 本製品が一時停止の状態になっていないか確認します。

<Windows Server® 2012 R2>

スタート画面上で、[コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

[Brother HL-XXXX series- 一時停止] が表示されていたら、再開させたい印刷データを右クリックし、[再開] をクリックしてください。

<Windows® 8、または Windows Server® 2012>

デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

[Brother HL-XXXX series- 一時停止] が表示されていたら、再開させたい印刷データを右クリックし、[再開] をクリックしてください。

<Windows® 7、または Windows Server® 2008 R2>

🌐メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

[Brother HL-XXXX series- 一時停止] が表示されていたら、再開させたい印刷データを右クリックし、[再開] をクリックしてください。

<Windows Vista®, または Windows Server® 2008>

🌐メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷の再開] がメニューにある場合は、一時停止の状態です。[印刷の再開] をクリックしてください。

<Windows® XP、または Windows Server® 2003>

[スタート] - [コントロール パネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷の再開] がメニューにある場合は、一時停止の状態です。[印刷の再開] をクリックしてください。

- 操作パネルの <Go> を押してください。

ここを確かめてください

⑥印刷待ちのデータがありませんか

対処方法

- 印刷に失敗した古いデータが残っている場合があります。以下の方法でデータを削除してください。

<Windows Server® 2012 R2>

スタート画面上で、[コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

印刷データを選択し、[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。

<Windows® 8、または Windows Server® 2012>
デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。印刷データを選択し、[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。

<Windows® 7、または Windows Server® 2008 R2>
🌐メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

印刷データを選択し、[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。

<Windows Vista®, または Windows Server® 2008>
🌐メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンをダブルクリックして、印刷データを選択します。[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。

<Windows® XP、または Windows Server® 2003>
[スタート] - [コントロール パネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。本製品のアイコンをダブルクリックして、印刷データを選択します。[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。

- 本製品内に残っているデータを消去する場合は、⇒ 17 ページ「操作パネルの名称とはたらき」を参照してください。

ここを確かめてください

⑦印刷先（ポート）の設定が間違っていない
ませんか

⑧セキュリティ機能ロックが設定されて
いませんか

⑨アドビ・イラストレーターを使用し
ていますか

⑩お使いのコンピューターを再起動して、
本製品の電源を入れ直してください

⑪プリンタードライバーをアンイン
ストールし、再インストールしてくだ
さい

対処方法

<Windows Server® 2012 R2>
スタート画面上で、[コントロール パネル] をクリッ
クし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの
表示] をクリックします。
本製品のアイコンを右クリックし、[プリンターのプ
ロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリッ
クして、印刷先のポートを正しく設定します。

<Windows® 8, または Windows Server® 2012>
デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表
示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリッ
クし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンター
の表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリッ
クし、[プリンターのプロパティ] をクリックします。[ポー
ト] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定し
ます。

<Windows® 7, または Windows Server® 2008 R2>
☺メニューから [デバイスとプリンター] をクリッ
クします。本製品のアイコンを右クリックし、[プリ
ンターのプロパティ] をクリックします。
[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正
しく設定します。

<Windows Vista®, または Windows Server® 2008>
☺メニューから [コントロール パネル] - [ハー
ドウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリッ
クします。本製品のアイコンを右クリックし、[プロパ
ティ] をクリックします。[ポート] タブをクリッ
クして、印刷先のポートを正しく設定します。

<Windows® XP, または Windows Server® 2003>
[スタート] - [コントロール パネル] - [プリンタと
その他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順に
クリックします。本製品のアイコンを右クリックし、
[プロパティ] をクリックします。[ポート] タブを
クリックして、印刷先のポートを正しく設定します。

ネットワーク管理者に連絡して、セキュリティ機能
ロックが設定されていないか確認してください。

印刷解像度が高すぎる可能性があります。印刷解像
度を低く設定してください。

本製品とコンピューターを確認しても印刷できない
場合は、コンピューターを再起動し、本製品の電源
を入れ直してください。

本製品の電源を入れ直しても印刷できない場合は、
プリンタードライバーをアンインストールしてから
コンピューターを再起動し、もう一度ドライバーを
インストールしてください。

印刷結果が悪い

印刷した内容に問題がある場合は、はじめに次の手順を確認してください。

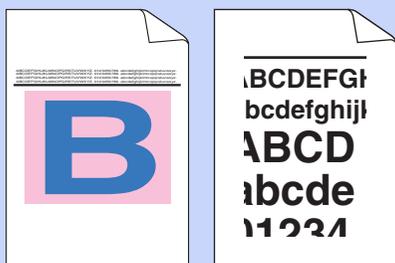
それでも解決しない場合は、「こんな印刷結果のときは」の問題例やイラストを確認し、対処方法に従ってください。

1. 本製品の仕様を満たしている記録紙を使用しているか確認してください。⇒ 24 ページ「記録紙の基本」を参照してください。
2. ドラムユニットとトナーカートリッジが正しく取り付けられているか確認してください。

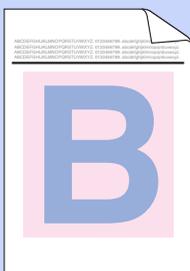
こんな印刷結果のときは

対処方法

印刷結果が圧縮され、水平の縞が現れる
または、上下左右の文章が切れる



全体に色が薄い
またはぼやけている

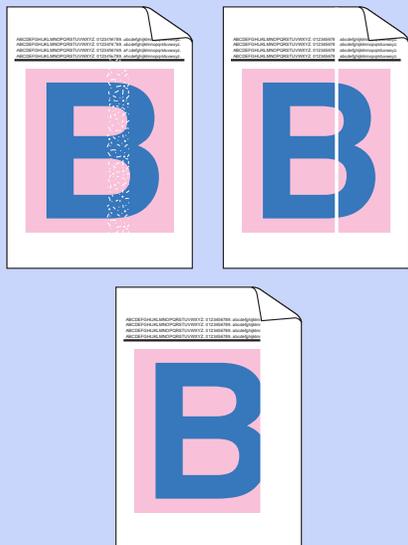


原稿の上下左右に、印刷可能領域があるので、ご使用のアプリケーションソフトで余白を調整して印刷し直してください。

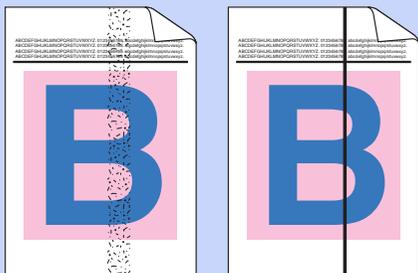
- プリンタードライバーの拡張機能から色補正を行います。詳しくは、⇒ 75 ページ「色補正」を参照してください。
- [トナー節約モード] がオフになっているか確認してください。詳しくは、⇒ 71 ページ「⑤ トナー節約モード」(Windows® の場合)、⇒ 107 ページ「① トナー節約モード」(Macintosh の場合)を参照してください。
- プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか確認してください。詳しくは、⇒ 207 ページ「記録紙のこと」、⇒ 57 ページ「④ 用紙種類」(Windows® の場合)、⇒ 105 ページ「① 用紙種類」(Macintosh の場合)を参照してください。
- 4つすべてのトナーカートリッジをゆっくり振ってください。
- 乾いた起毛がない柔らかい布で、スキャナーウインダーの汚れやちりをふき取ってください。詳しくは、⇒ 126 ページ「本製品内部の清掃」を参照してください。

こんな印刷結果のときは

白い線が縦方向に現れる



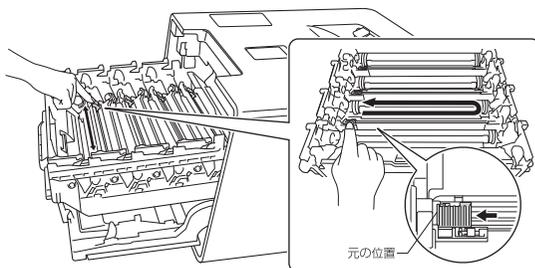
色の付いた線が縦方向に現れる



対処方法

- 乾いた起毛がない柔らかい布で、スキャナーウインドローの汚れやちりをふき取ってください。詳しくは、⇒ 126 ページ「本製品内部の清掃」を参照してください。
- 小さな紙片や異物が製品内部やトナーカートリッジ、ドラムユニットなどに挟まっていないか確認してください。

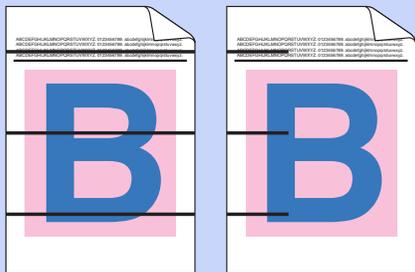
- ドラムユニットの青色のつまみをスライドさせて、ドラムユニットのコロナワイヤー（各色に 1 本ずつ）をすべて清掃してください。詳しくは、⇒ 129 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。
- ドラムユニットの青色のつまみが元の位置にあることを確認してください。



- 問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに交換してください。詳しくは、⇒ 142 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）
(<http://support.brother.co.jp/>) の「よくあるご質問 (Q&A)」をご覧ください。
- 新しいドラムユニットに交換してください。詳しくは、⇒ 147 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

こんな印刷結果のときは

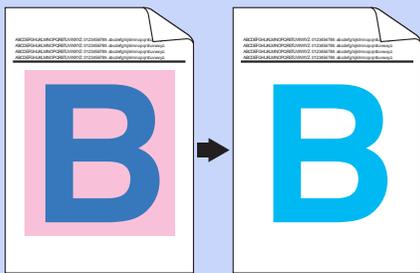
色の付いた線が横方向に現れる



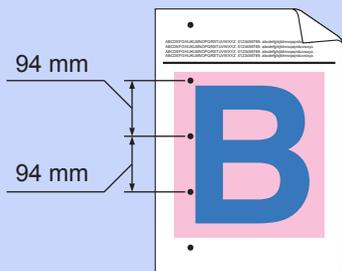
白い部分が現れる



何も印刷されない
または一部の色が抜けている



94mm ごとに色の付いた斑点が現れる



対処方法

- 問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに交換してください。詳しくは、⇒ 142 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp/>）の「よくあるご質問（Q&A）」をご覧ください。
- 新しいドラムユニットに交換してください。詳しくは、⇒ 147 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

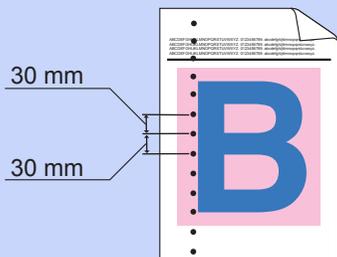
- プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか確認してください。詳しくは、⇒ 207 ページ「記録紙のこと」、⇒ 57 ページ「④ 用紙種類」（Windows® の場合）、⇒ 105 ページ「① 用紙種類」（Macintosh の場合）を参照してください。
- 高温多湿などの特定の環境条件がこの問題の原因になる場合があります。設置環境を確認してください。「安全にお使いいただくために」を参照してください。
- 新しいドラムユニットに交換してください。詳しくは、⇒ 147 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

- 問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに交換してください。詳しくは、⇒ 142 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp/>）の「よくあるご質問（Q&A）」をご覧ください。
- 新しいドラムユニットに交換してください。詳しくは、⇒ 147 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

- 数ページ印刷しても問題が解決しない場合は、ドラム表面に汚れが付着した可能性があります。詳しくは、⇒ 131 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- 新しいドラムユニットに交換してください。詳しくは、⇒ 147 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

こんな印刷結果のときは

30mm ごとに色の付いた斑点が現れる



トナーが飛び散り、汚れる



対処方法

問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに交換してください。詳しくは、⇒ 142 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）(<http://support.brother.co.jp/>) の「よくあるご質問 (Q&A)」をご覧ください。

- 本製品の設置環境を確認してください。湿気、高温などは、この問題の原因になる場合があります。「安全にお使いいただくために」を参照してください。
- 問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに交換してください。詳しくは、⇒ 142 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）(<http://support.brother.co.jp/>) の「よくあるご質問 (Q&A)」をご覧ください。
- 新しいドラムユニットに交換してください。詳しくは、⇒ 147 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

こんな印刷結果のときは

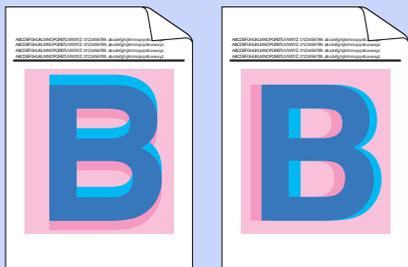
印刷の色が異なる



対処方法

- [トナー節約モード] がオフになっているか確認してください。詳しくは、⇒ 71 ページ「⑤ トナー節約モード」(Windows® の場合)、⇒ 107 ページ「① トナー節約モード」(Macintosh の場合)を参照してください。
- プリンタードライバーの拡張機能から色補正を行います。本製品で印刷できる色とコンピューターのモニターで表示される色は異なります。詳しくは、⇒ 75 ページ「色補正」を参照してください。
- 黒色部分の画像品質が予想していたものと異なる場合は、プリンタードライバーの「黒色を強調して印刷する」のチェックボックスにチェックをしてください。また、画像品質が悪いと感じる場合は、プリンタードライバーの「グレーの印刷を改善する」のチェックボックスをオフにしてください。詳しくは、⇒ 58 ページ「⑦ 文書種類」(Windows® の場合)、⇒ 109 ページ「③ グレーの印刷を改善する」および「④ 黒色を強調して印刷する」(Macintosh の場合)を参照してください。
- 問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに交換してください。詳しくは、⇒ 142 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター) (<http://support.brother.co.jp/>) の「よくあるご質問(Q&A)」をご覧ください。
- 新しいドラムユニットに交換してください。詳しくは、⇒ 147 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

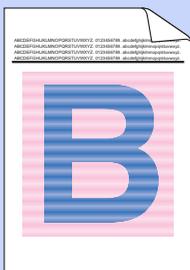
色ズレが起こる



- 本製品を固く水平な面の上に設置しているか確認してください。
- 色ズレ補正を行ってください。詳しくは、⇒ 208 ページ「色ズレ補正」を参照してください。
- 新しいドラムユニットに交換してください。詳しくは、⇒ 147 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
- 新しいベルトユニットに交換してください。詳しくは、⇒ 154 ページ「ベルトユニットの交換」を参照してください。

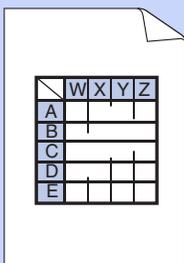
こんな印刷結果のときは

色むらが起こる



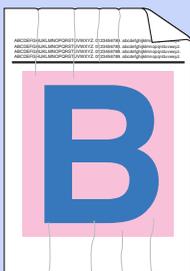
- プリンタードライバーの拡張設定から色補正を行います。詳しくは、⇒ 75 ページ「色補正」を参照してください。
- プリンタードライバーの「グレーの印刷を改善する」のチェックボックスをオフにしてください。詳しくは、⇒ 58 ページ「⑦ 文書種類」(Windows® の場合)、⇒ 109 ページ「③ グレーの印刷を改善する」(Macintosh の場合)を参照してください。
- 濃さの異なっている色を特定し、その色の新しいトナーカートリッジに交換してください。詳しくは、⇒ 142 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター) (<http://support.brother.co.jp/>) の「よくあるご質問 (Q&A)」をご覧ください。
- 新しいドラムユニットに交換してください。詳しくは、⇒ 147 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

細線の画像が欠けている



- 「トナー節約モード」がオフになっているか確認してください。詳しくは、⇒ 71 ページ「⑤ トナー節約モード」(Windows® の場合)、⇒ 107 ページ「① トナー節約モード」(Macintosh の場合)を参照してください。
- 印刷解像度を変更してください。
- Windows® のプリンタードライバーを使用している場合は、「パターン印刷を改善する」または「細線の印刷を改善する」のチェックボックスをチェックしてください。詳しくは、⇒ 58 ページ「⑦ 文書種類」を参照してください。

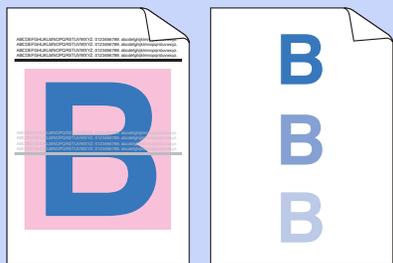
しわが寄っている



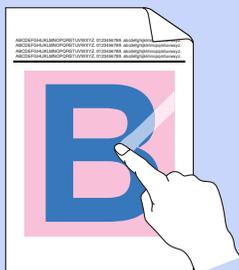
- バックカバーが正しく閉められているか確認してください。
- プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか確認してください。詳しくは、⇒ 207 ページ「記録紙のこと」、⇒ 57 ページ「④ 用紙種類」(Windows® の場合)、⇒ 105 ページ「① 用紙種類」(Macintosh の場合)を参照してください。
- バックカバー(背面排紙トレイ)内部の左右両側の灰色のレバーが持ち上がっているか確認してください。

こんな印刷結果のときは

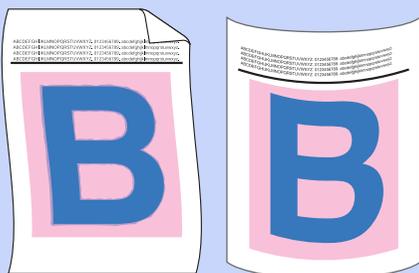
前の画像が何度も現れる



印刷された箇所を指でこすると色がにじむ



カールまたはうねり



対処方法

- 本製品の設置環境を確認してください。低温、乾燥などは、この問題の原因になる場合があります。⇒「安全にお使いいただくために」を参照してください。
- プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか確認してください。詳しくは、⇒ 207 ページ「記録紙のこと」、⇒ 57 ページ「④ 用紙種類」(Windows® の場合)、⇒ 105 ページ「① 用紙種類」(Macintosh の場合)を参照してください。
- バックカバー（背面排紙トレイ）内部の左右両側の灰色のレバーが持ち上がっているか確認してください。
- 新しいドラムユニットに交換してください。詳しくは、⇒ 147 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

- バックカバー（背面排紙トレイ）内部の左右両側の灰色のレバーが持ち上がっているか確認してください。
- プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか確認してください。詳しくは、⇒ 207 ページ「記録紙のこと」、⇒ 57 ページ「④ 用紙種類」(Windows® の場合)、⇒ 105 ページ「① 用紙種類」(Macintosh の場合)を参照してください。
- プリンタードライバーの [トナーの定着を改善する] を選択してください。詳しくは、⇒ 74 ページ「⑨ その他特殊機能」(Windows® の場合)、⇒ 107 ページ「⑤ 拡張機能」(Macintosh の場合)を参照してください。それでも解決しない場合は、[厚紙] に用紙種類を選択してください。また封筒の場合は、[封筒 (厚め)] を選択してください。

- プリンタードライバーの [用紙のカールを軽減する] を選択してください。詳しくは、⇒ 74 ページ「⑨ その他特殊機能」(Windows® の場合)、⇒ 107 ページ「⑤ 拡張機能」(Macintosh の場合)を参照してください。それでも解決しない場合は、[普通紙] に用紙種類を選択してください。また封筒の場合は、[封筒 (薄め)] を選択してください。
- 本製品を頻繁に使わない場合は、記録紙トレイに用紙を入れたまま長期間放置されてしまいます。トレイの中の用紙を裏返すか、用紙をさばいた後に向きを 180 度回転させてください。
- 高温多湿の場所で放置していない用紙をセットしてください。
- 記録紙がバックカバー（背面排紙トレイ）から排出されるようにバックカバーを開けてください。

こんな印刷結果のときは

封筒にしわが寄ったり折れ曲がって印刷される

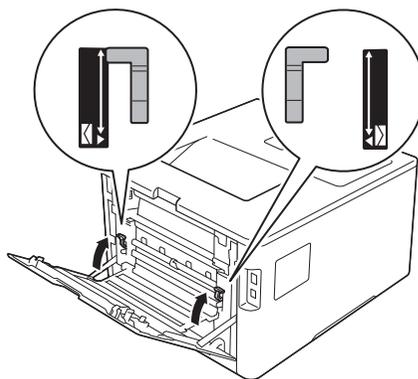


対処方法

封筒を印刷するときは、バックカバー（背面排紙トレイ）を開け、バックカバー内部の左右両側の灰色レバーが  マークにあっていないか確認してください。

補足

封筒を印刷した後は、灰色のレバーが持ち上がっているか確認してください。



困ったときには (その他)

ネットワークに関するトラブル

ここを確かめてください

有線 LAN の設定が間違っていますか



対処方法

【ネットワークセッティ インサツ】(⇒ 210 ページ「製品情報の確認 / 印刷」)を印刷し、有線 LAN の設定を確認してください。
有線 LAN の設定については、⇒ユーザーズガイド ネットワーク編を参照してください。

無線 LAN の設定が間違っていますか (HL-L8350CDW のみ)



【ムセン LAN レポート インサツ】(⇒ 210 ページ「製品情報の確認 / 印刷」)を印刷し、無線 LAN の設定を確認してください。
無線 LAN の設定については、⇒「ユーザーズガイド ネットワーク編」を参照してください。

突然印刷が開始されたり、無意味なデータが印刷される

ここを確かめてください

USB ケーブル、LAN ケーブルが長すぎないか、破損または故障していませんか



対処方法

- USBケーブルは長さが2.0m以下のものをおすすめします。
- ケーブルが破損、故障している場合は交換してください。

インターフェイス切替器を使用していますか



インターフェイス切替器を取り外して、直接本製品と接続してください。

マイクロソフト「エクセル」または「パワーポイント」をご使用中に、オブジェクトに設定したハッチパターンがうまくプリントできない(Windows®のみ)

ここを確かめてください

プリンタードライバーの「パターン印刷を改善する」を設定していますか



対処方法

- 以下の手順で設定を確認してください。
1. [基本設定] タブで [文書種類] のプルダウンメニューから [手動設定] を選択する。
 2. [設定] をクリックし、[パターン印刷を改善する] のチェックボックスにチェックが入っていることを確認する。

コンピューターの画面上ではヘッダーやフッターが出てくるが、印刷ページには出てこない

ここを確かめてください

ヘッダーまたはフッターの設定が間違っていないですか

対処方法

ヘッダーまたはフッターの印刷位置を調整してください。

印刷速度がととても遅い

ここを確かめてください

印刷品質が高品質になっていませんか

静音モードにしていませんか

バックカバー（背面排紙トレイ）が完全に閉じていますか

対処方法

プリンタードライバーの設定を変更してください。

静音モードの設定を確認してください。⇒ 49 ページ「静音モードを設定する」を参照してください。

バックカバーが完全に閉じているか確認してください。

液晶ディスプレイの文字が読みにくい

ここを確かめてください

液晶ディスプレイのコントラストの設定が適切ですか

対処方法

液晶ディスプレイのコントラストの設定を変更してください。⇒ 220 ページ「キホン セッテイ」を参照してください。

Macintoshに接続したプリンターが表示されない

ここを確かめてください

ケーブルが正しく接続されていますか

プリンタードライバーはインストールされていますか

対処方法

ケーブルを正しく接続してください。

- プリンタードライバーが正しくインストールされているかを確認してください。
- [システム環境設定] - [プリントとスキャン] ※ をクリックし、本製品が選択されているか確認してください。
※：Mac OS X v10.9.x の場合は [プリンタとスキャナ] をクリックします。

本製品の動作中にUPSから警告音が鳴る

ここを確かめてください

UPS（無停電電源装置）を使用していますか

対処方法

本製品の電源プラグを直接コンセントに差し込んでください。

その他

ここを確かめてください

印刷すると照明がちらついたり、コンピューターのディスプレイ表示が不安定になっていませんか

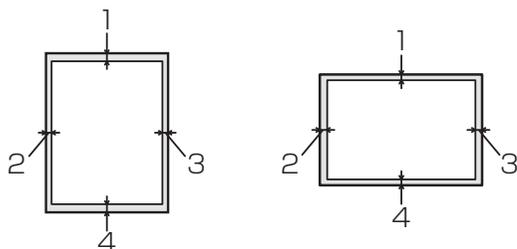
対処方法

コンセントの容量が不足していると、このような現象が起きる場合があります。本製品の電源を別系統のコンセントに接続してください。

記録紙のこと

記録紙の印刷可能範囲

各用紙サイズに対する印刷できない範囲（縁）をイラストに示します。
用紙サイズから縁寸法を引いた部分が、印刷可能領域になります。
印刷可能領域は、用紙サイズやお使いのドライバーの種類によって異なります。
イラストではA4サイズの場合を示します。



1	4.23mm
2	4.23mm
3	4.23mm
4	4.23mm

色補正と色ずれ補正

本製品の設置環境により、印刷画質に影響を与える場合があります。色補正や色ずれ補正を行うことで、印刷画質を改善することができます。

色補正

色補正は、色合いや色濃度を改善します。

補足

- Windows® のプリンタードライバーをお使いの場合は、プリンタードライバーから補正を行ってください。⇒ 75 ページ「色補正」を参照してください。
- Macintosh のプリンタードライバーをお使いの場合は、ステータスマニターを起動して [コントロール] のプルダウンメニューから [色補正] をクリックします。ステータスマニターの起動方法は、⇒118ページ「ステータスマニターを起動する」を参照してください。

色補正を行う（操作パネルからの場合）

- 1 <▲>または<▼>を押して【ガシツ ホセイ メニュー】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【イロ ホセイ】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【イロホセイ ジッシ】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>を押す

色補正リセット

- 1 <▲>または<▼>を押して【ガシツ ホセイ メニュー】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【イロ ホセイ】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【リセット】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>を押す

色ずれ補正

色ずれ補正は、色位置のずれを改善します。

色ずれ補正を行う

- 1 <▲>または<▼>を押して【ガシツ ホセイ メニュー】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【イロズレホセイ ジッシ】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>を押す

自動色ずれ補正

画質補正を自動で実行させたいときは、自動補正を【On】に設定します。

- 1 <▲>または<▼>を押して【ガシツ ホセイ メニュー】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ジドウイロズレホセイ】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【On】または【Off】を選択し、<OK>または<Go>を押す

エミュレーションについて

エミュレーションモードについて

● HP LaserJet モード

HP LaserJetモード（HPモード）は、ヒューレット・パカードLaserJetレーザープリンターのPCL6言語互換のエミュレーションモードです。

自動インターフェイス選択機能

- 本製品には自動インターフェイス選択機能が搭載されています。受信したデータのインターフェイスに応じて、USBインターフェイス、10BASE-T/100BASE-TXのネットワークが自動的に変更されます。
- 初期設定が自動インターフェイス選択モード（ジドウ）になっているので、本製品とコンピューターの接続はインターフェイスケーブルを接続するだけで完了です。また、インターフェイスケーブルを接続/未接続のどちらの場合でも本製品およびコンピューターの電源をOFFにすることが可能です。
- 自動インターフェイス選択機能の認識には数秒間かかりますので、使用するインターフェイスが1種類の場合は、あらかじめインターフェイスを設定しておくことをおすすめします。操作パネルの【キホン セッテイ】－【インターフェイス】－【センタク】の順に選択し、接続方法を設定してください。インターフェイスを【ジドウ】以外に設定すると、本製品のすべての入力バッファァーが選択したインターフェイスに割り振られます。

製品情報

本製品の製品情報を液晶ディスプレイに表示させたり、設定内容やテストページなどを印刷することができます。操作パネルの<▲>または<▼>を押し、液晶ディスプレイに表示されるメッセージに従って表示・印刷を行います。

製品情報の確認/印刷

メインメニュー	サブメニュー	内 容
プリンターセッテイ インサツ	—	各種機能に登録・設定されている内容を印刷します。
ネットワークセッテイ インサツ	—	ネットワークの設定値内容を印刷します。
ムセンLANレポート インサツ (HL-L8350CDWのみ)	—	無線LANの現在の接続状況を印刷します。
テストページ インサツ	—	印刷品質のテスト印刷をします。
ドラム ヨゴレ インサツ	—	感光ドラムの汚れの場所を特定するためのチェックシートを印刷します。
フォントリスト インサツ	HP LaserJet	HP LaserJetフォントリストを印刷します。
	BR-Script 3	BR-Script 3 フォントリストを印刷します。
シリアル No.	—	シリアルNo を表示します。
バージョン	Main バージョン	メインファームウェアバージョンを表示します。
	Sub1 バージョン	サブファームウェアバージョンを表示します。
	Sub4 バージョン	サブファームウェアバージョンを表示します。
	RAM サイズ	メモリ容量を表示します。
インサツマイスウ ヒョウジ	ゴウケイ	本製品で印刷した合計枚数を表示します。
	カラー	本製品でカラー印刷した合計枚数を表示します。
	モノクロ	本製品でモノクロ印刷した合計枚数を表示します。

メインメニュー	サブメニュー	内 容
ショウモウヒン ジュミョウ	トナー ジュミョウ ブラック (BK) シアン (C) マゼンタ (M) イエロー (Y)	使用中のトナーカートリッジ寿命をそれぞれ表示します。
	ドラム ジュミョウ	使用中のドラムユニット寿命を残り%で表示します。
	ベルト ジュミョウ	使用中のベルトユニット寿命を残り%で表示します。
	PF キット MP ジュミョウ	使用中のPF キットMP (定期交換部品) 寿命を残り%で表示します。
	PF キット 1 ジュミョウ	使用中のPF キット1 (定期交換部品) 寿命を残り%で表示します。
	PF キット 2 ジュミョウ	使用中のPF キット2 (定期交換部品) 寿命を残り%で表示します。
	ヒーター ジュミョウ	使用中の定着ユニット (定期交換部品) 寿命を残り%で表示します。
ショウモウヒン リセット*	ドラム ユニット	ドラムユニットを交換したときにドラムユニットのカウンターをリセットします。
	ベルト ユニット	ベルトユニットを交換したときにベルトユニットのカウンターをリセットします。

* : 「ショウモウヒン リセット」は、交換部品の警告が表示された後に、メニューに表示されます。

補足

表示される寿命はあくまでも目安です。

テストページの印刷

テストページは、次の手順で印刷します。

- 1 <▲>または<▼>を押す
- 2 【セイヒン ジョウホウ】が表示されていることを確認して、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【テストページ インサツ】を選択し、<OK>を押す
テストページが印刷されます。

ソフトウェアは最新の状態でお使いいただくことをおすすめします

弊社ではソフトウェアの改善を継続的に行っております。

最新のドライバーやファームウェアを弊社サポートサイト(ブラザーソリューションセンター)よりダウンロードすることでお手元の製品の関連ソフトウェアを新しくしていただくことができます。

ドライバーを新しくすることで、新しいOSに対応したり、トラブルを解決できることがあります。また、本製品にトラブルがあるときは、ファームウェア(本製品ソフトウェア)を新しくすることで解決できることがあります。

ダウンロード・操作手順の詳細については、[http://support.brother.co.jp/へ](http://support.brother.co.jp/)

設定機能の初期化

リセットメニューについて

各種機能の設定内容をお買い上げ時の状態に戻すことができます。
初期化できる内容は以下のとおりです。

注意

セキュリティ設定ロックがオンになっていると、初期状態に戻す機能は使用できません。セキュリティ設定ロックをオフにしてください。

⇒46ページ「セキュリティ設定ロックをオフにする」を参照してください。

補足

- あらかじめ初期設定の設定値を変更しておくことはできません。
- ページカウンターの数値はリセットされません。

リセットメニュー	説明
ネットワークセッテイリセット	ネットワークに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。
コウジョウ リセット	一部の設定を除いたプリンター設定をお買い上げ時の状態に戻します。
セッテイ リセット	本製品の操作パネルで設定した変更を含め、ほぼすべての設定をお買い上げ時の設定に戻します。

ネットワーク設定をリセットする

パスワードやIP アドレス情報など、すでに設定しているネットワークの情報は次の手順でリセットします。

- 1 <▲>または<▼>を押して【リセット メニュー】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ネットワークセッテイリセット】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>を押して、【リセット】を選択する
液晶ディスプレイに【サイキドウ シマスカ?】が表示されます。
- 4 <▲>を押す
本製品が再起動します。

一部の設定を除いて工場リセットする

一部の設定を除いたプリンター設定を、次の手順でお買い上げ時の設定にリセットできます。リセットされない設定は、インターフェイス選択、表示言語、セキュリティ設定ロック、セキュリティ機能ロック、ネットワーク設定です。

- 1 <▲>または<▼>を押して【リセットメニュー】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【コウジョウ リセット】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>を押す

すべての設定をリセットする

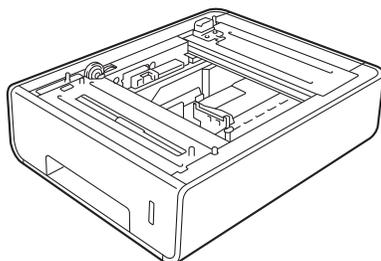
本製品のすべての設定を、次の手順でお買い上げ時の設定にリセットできます。

- 1 本製品からネットワークケーブルを外す
ネットワークケーブルを接続したままの場合、IP アドレス情報などのネットワーク設定がリセットされないことがあります。
- 2 <▲>または<▼>を押して【リセットメニュー】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>と<Cancel>を同時に押す
画面に【セッテイ リセット】が表示されます
- 4 <OK>を押す
- 5 <▲>を押して、【リセット】を選択する
- 6 <▲>を押して【ハイ】を選択する
本製品が再起動します。

オプション

増設記録紙トレイ (LT-320CL)

増設記録紙トレイは最大500枚 (80g/m²) の記録紙をセットすることができます。



本製品への取り付け方法は、増設記録紙トレイ (LT-320CL) に付属の説明書をご覧ください。

メモリを増設する

メモリ容量を増やすことができます。本製品には128MBの標準メモリとは別にメモリボードを追加することができるスロットが1つあり、最大で合計384MBまで容量を増やすことができます。増設することによって、本製品の性能が向上します。

使用できるメモリボード

本製品に増設できるメモリボードは次のとおりです。

タイプ	144ピンおよび16ビットの出力
CAS レイテンシイ	4
クロック周波数	267MHz以上 (533 Mb/s/pin)
容量	256MB
DRAM タイプ	DDR2 SDRAM
高さ	30.0mm

推奨メモリボード

メーカー名	型番	容量
Transcend	TS256MHP423A	256MB

メモリボードを取り付ける

⚠ 警告

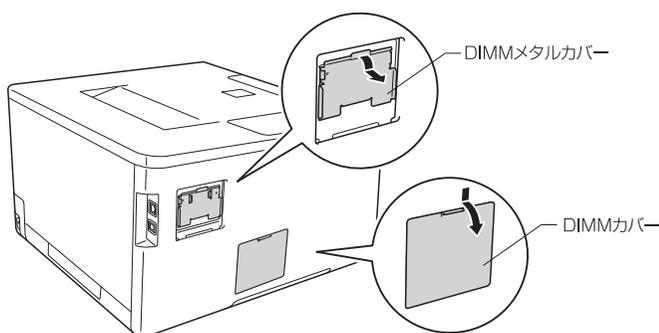


メモリボードの取り付け・取り外しのときは、電源スイッチが OFF になっていること、コンセントから電源コードが抜いてあることを確認してください。コンセントから電源コードを抜かずに取り付け・取り外しをすると感電するおそれがあります。

1 準備する

- 1 電源スイッチを OFF にする
- 2 接続されているケーブルを取り外す
- 3 電源コードをコンセントから抜く

2 DIMMカバーとDIMMメタルカバーを外す



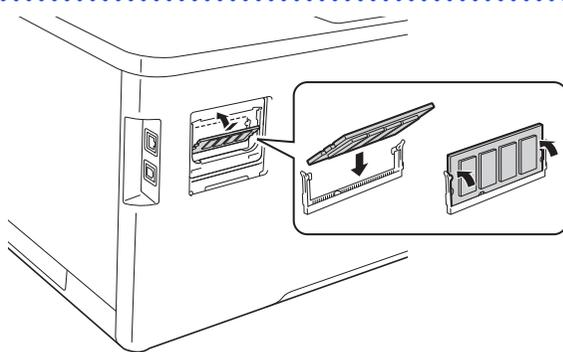
3 メモリボードの両端を持つ

! 重要

- メモリボードは、わずかな静電気でも内部が破損するおそれがありますので、必ず金属製の物に触れて静電気を除去してください。
- メモリボードの表面には触れないようにしてください。

4 メモリボードを取り付ける

- 両端を持ったまま、メモリボードの切り欠きとスロットの端子の凸部分を合わせるように差し込みます。
- スロット両側にあるロックが開いていることを確認して、カチッと音がするまでメモリボードを倒します。
- スロット両側にあるロックがしっかりとはまっていることを確認してください。

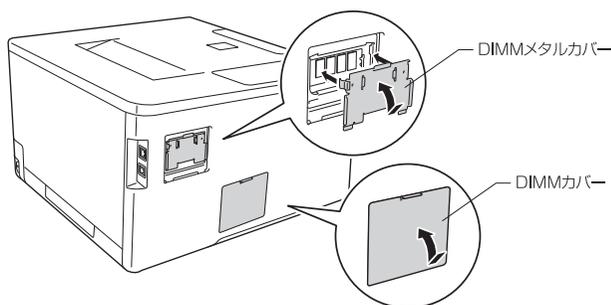


補足

メモリボードを取り外すときは、押さえているロックを開いてメモリボードの両端を持ってまっすぐに引き抜いてください。

5 カバーを取り付ける

- 1 DIMMメタルカバーを取り付ける
- 2 DIMMカバーを取り付ける



6 元の状態に戻す

- 1 接続していたケーブルを取り付ける
- 2 電源スイッチがOFFになっていることを確認する
- 3 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチをONにする

補足

本製品のメモリサイズは、【セイヒン ジョウホウ】の【プリンターセッテイ インサツ】から確認できます。

機能一覧

本製品で設定できる機能や設定です。操作パネルの<▲>または<▼>を押し、液晶ディスプレイに表示されるメッセージに従って、登録や設定を行います。

下線付きの選択項目は、初期設定（お買い上げ時の設定）を示します。

セイヒン ジョウホウ

詳しくは、⇒210ページ「製品情報の確認/印刷」を参照してください。

ヨウシトレイ セッテイ

補足

設定メニューでは、本製品の記録紙トレイに下記名称が付けられています。

- 記録紙トレイ：トレイ1
- 増設記録紙トレイ：トレイ2
- 多目的トレイ：MPトレイ

メインメニュー	選択項目	内容
トレイ センタク	ジドウ MPトレイノミ トレイ1ノミ トレイ2ノミ	給紙する記録紙トレイを設定します。
ユウセンジュンイ	<トレイ2無し> MPトレイ>トレイ1 トレイ1>MPトレイ <トレイ2有り> MPトレイ>トレイ1>トレイ2 MPトレイ>トレイ2>トレイ1 トレイ1>トレイ2>MPトレイ トレイ2>トレイ1>MPトレイ	給紙する記録紙トレイの優先順位を設定します。
リョウメン インサツ	On (チョウヘントジ) On (タンペン トジ) Off	両面印刷時の内容を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> • 【On (チョウヘン トジ)】：長辺を綴じる • 【On (タンペン トジ)】：短辺を綴じる

メインメニュー	選択項目	内容
MPトレイ サイズ	A4 レター JIS B5 B5 A5 A5 (ヨコオキ) JIS B6 A6 Com-10 モナーク C5 DL ハガキ ヨウケイ4ゴウ ヨウケイテイケイサイダイ	多目的トレイから給紙する用紙サイズを設定します。
トレイ1 サイズ	A4 レター JIS B5 A5 A5 (ヨコオキ) JIS B6 A6 ハガキ	記録紙トレイにセットする記録紙のサイズを設定します。
トレイ2 サイズ	A4 レター JIS B5 A5 JIS B6	増設記録紙トレイにセットする記録紙のサイズを設定します。
トレイカイヘイジカクニン	On Off	本体の設定と、記録紙トレイにセットした用紙サイズが一致しているか確認を促すメッセージを表示するときは【On】に設定します。

キホン セッテイ

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
ヒョウジゲンゴ	—	<u>ニホンゴ</u> English	液晶ディスプレイに表示される言語を設定します。 This setting allows you to change LCD Language to English.
ショウエネモード	トナーセツヤク	On <u>Off</u>	トナーの使用量をセーブします。【On】に設定すると、印字結果が薄くなります。
	スリープマデノジカン	0-50フン (3フン)	スリープ状態になるまでの時間を設定します。消費電力を節約することができます。
	セイオンモード	On <u>Off</u>	本製品の印刷時の動作音を静かにすることができます。【On】に設定すると、印字速度が遅くなります。
	ジドウデンゲンオフ	<u>Off</u> 1ジカン 2ジカン 4ジカン 8ジカン	ディープスリープモードになってから、自動的に電源オフにするまでの時間を設定します。
パネル コントロール	ボタンナガオシソクド	<u>0.1ビョウ</u> 0.4ビョウ 0.6ビョウ 0.8ビョウ 1.0ビョウ 1.4ビョウ 1.8ビョウ 2.0ビョウ	設定した間隔(秒)以上<▲>または<▼>を押したときに、液晶ディスプレイの表示を切り替えます。初期設定は【0.1ビョウ】です。
		ヒョウジスクロール ソクド	<u>レベル1</u> レベル2 レベル3 レベル4 レベル5 レベル6 レベル7 レベル8 レベル9 レベル10
	ガメンノコントラスト	- □□■□□ +	液晶ディスプレイのコントラストを調整します。
	パネルジドウフッキ	<u>On</u> Off	本製品のオンライン / オフライン状態を自動で切り替えるときは【On】に設定します。

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
セッテイロック	—	On Off	操作パネルをロック（操作禁止）するときには【On】に設定します。 【On】に設定すると、【パスワード：XXXX】が表示されるので、パスワードを入力します。
インターフェイス	センタク	ジドウ USB ネットワーク	本製品とコンピューターの接続方法を設定します。
	オートインターフェイスタイム	1-99ビョウ (5ビョウ)	自動インターフェイス選択機能のタイムアウト時間(秒)を1~99秒の間で設定します。
	バッファ	レベル1-7 (レベル4)	入力バッファ容量を【レベル1】～【レベル7】の7段階で設定します。【サイキドウシマスカ?】が表示され、<▲> (ハイ) を選択すると本製品が再起動します。

インサツメニュー

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
エミュレーション	—	ジドウ HP LaserJet BR-Script 3	使用するエミュレーションモードを設定します。
エラーカイジョ	—	On Off	【On】に設定すると、記録紙サイズのエラーを自動解除します。
インサツカラー	—	ジドウ カラー モノクロ	印刷時の色を設定します。
ヨウシシュルイ	—	フツウシ (アツメ) アツガミ チョウ アツガミ フツウシ サイセイシ ラベルシ ハガキ フウトウ フウトウ (アツメ) フウトウ (ウスメ) コウタクシ	用紙の種類を設定します。
ヨウシサイズ	—	A4 レター JIS B5 B5 A5 A5 (ヨコオキ) JIS B6 A6 Com-10 モナーク C5 DL ハガキ ヨウケイ4ゴウ ヨウケイテイケイサイダイ	用紙サイズを設定します。
プスウ	—	1-999 (1)	印刷部数を設定します。
インサツノムキ	—	タテ ヨコ	印刷するページの内容に合わせて、印刷の向きを設定します。

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
インジイチ	Xオフセット	-500ドット <u>0</u> ドット 500ドット	300dpi 換算で、印刷開始位置（ページの左上端）を左右方向に【-500ドット】（左）～【500ドット】（右）の範囲で設定できます。
	Yオフセット	-500ドット <u>0</u> ドット 500ドット	300dpi 換算で、印刷開始位置（ページの左上端）を上下方向に【-500ドット】（上）～【500ドット】（下）の範囲で設定できます。
オートフォームフィード	—	On <u>Off</u>	印刷データが残っている場合、自動的に印刷するときは【On】に設定します。
HP LaserJet	フォント No.	1000 <u>1059</u> 1071	フォントNo. を設定します。
	フォントピッチ	0.44 <u>10.00</u> 99.99	文字間隔を設定します。 フォントNo1059～1071 設定時に表示されます。
	フォントポイント	4.00 <u>12.00</u> 999.75	文字サイズを設定します。 フォントNo1000～1058 設定時に表示されます。
	コードテーブル	<u>PC-8</u> /PC-8 D/N/...	シンボルセットまたはキャラクタセットを設定します。
	コードテーブルインサツ	—	プリントコード表を印刷します。
	オートLF	On <u>Off</u>	【On】：CR → CR+LF 【Off】：CR → CR
	オートCR	On <u>Off</u>	【On】：LF → LF+CR、FF→FF+CR、 またはVT → VT+CR 【Off】：LF → LF、FF → FF、 または VT → VT
	オートWRAP	On <u>Off</u>	右マージンに到達すると自動改行させるときは【On】に設定します。
	オートSKIP	<u>On</u> Off	マージンに到達すると自動改行させるときは【On】に設定します。

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
HP LaserJet	ヒダリ マージン	##	1 インチ 10 文字ピッチで左マージンを 0 列～ 70 列に設定します。 (初期設定は0列)
	ミギ マージン	##	1 インチ 10 文字ピッチで右マージンを 10 列～ 80 列に設定します。 (初期設定は78列 (A4))
	ウエ マージン	###	上部マージンを用紙端から0、0.33、0.5、1.0、1.5 または2.0 インチに設定します。 (初期設定は0.5 インチ)
	シタ マージン	###	下部マージンを用紙端から0、0.33、0.5、1.0、1.5 または2.0 インチに設定します。 (初期設定は0.5 インチ)
	ギョウスウ	###	ページの印刷行数を5 行から128行の範囲で設定します。 (初期設定は64行 (A4))
BR-Script 3	エラー インサツ	<u>On</u> Off	エラーが発生したときに、エラー情報を印刷します。
	コウガシツモード	On <u>Off</u>	高画質モードにするときは【On】に設定します。

ネットワーク

(HL-L8250CDNのみ)

メインメニュー	サブメニュー	メニュー選択	選択項目	内容
TCP/IP セッテイ	IP シュトク ホウホウ	—	ジドウ Static RARP BOOTP DHCP	IP アドレスの取得方法を指定します。
	IP アドレス	—	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	IP アドレスを設定します。
	サブネット マスク	—	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	サブネットマスクを設定します。
	ゲートウェイ	—	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	ゲートウェイのアドレスを設定します。
	IP セッテイリトライ	—	0 3 32767	IPアドレス 取得時のリトライ回数を設定します。
	APIPA	—	On Off	APIPA を設定します。
	IPv6	—	On Off	IPv6 を設定します。
	イーサネット	—	—	ジドウ 100B-FD 100B-HD 10B-FD 10B-HD

メインメニュー	サブメニュー	メニュー選択	選択項目	内容
ユウセンLAN ジョウタイ	—	—	アクティブ 100B-FD アクティブ 100B-HD アクティブ 10B-FD アクティブ 10B-HD ミセツゾク ユウセンLAN オフ	接続状態を表示します。
MACアドレス	—	—	—	MACアドレスを表示します。
セキュリティ	IPsec	—	On <u>Off</u>	IPsec は、認証および暗号化サービスを提供するIP プロトコルにおける、オプションのセキュリティー機能です。設定を変更する前に、ネットワーク管理者に連絡してください。
LANセッテイ リセット	—	—	▲ハイ ▼イイエ	ネットワークに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。 【サイキドウ シマスカ?】が表示され、<▲> (ハイ) を選択すると本製品が再起動します。

(HL-L8350CDWのみ)

メインメニュー	サブメニュー	メニュー選択	選択項目	内容
ユウセン LAN	TCP/IP セッテイ	IP シュトク ホウホウ	ジドウ Static RARP BOOTP DHCP	IP アドレスの取得方法を指定します。
		IP アドレス	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	IP アドレスを設定します。
		サブネット マスク	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	サブネットマスクを設定します。
		ゲートウェイ	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	ゲートウェイのアドレスを設定します。
		IP セッテイリトライ	0 <u>3</u> 32767	IPアドレス 取得時のリトライ回数を設定します。
		APIPA	<u>On</u> Off	APIPA を設定します。
		IPv6	On <u>Off</u>	IPv6 を設定します。
	イーサネット	—	ジドウ 100B-FD 100B-HD 10B-FD 10B-HD	ジドウ：自動接続により選択します。 100B-FD/100B-HD/ 10B-FD/10B-HD： それぞれのリンクモードに固定されます。

メインメニュー	サブメニュー	メニュー選択	選択項目	内容
ユウセン LAN	ユウセン LAN ジョウタイ	—	アクティブ 100B-FD アクティブ 100B-HD アクティブ 10B-FD アクティブ 10B-HD ミセツゾク ユウセン LAN オフ	接続状態を表示します。
	MACアドレス	—	—	MACアドレスを表示します。
	ショキセツテイ ニ モドス	—	▲リセット ▼キャンセル	有線LANのネットワークに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。
	ユウセン LAN ユウコウ	—	On Off	有線LAN設定のオン/オフを切り替えます。
ムセン LAN	TCP/IP セツテイ	IP ショトク ホウホウ	ジドウ Static RARP BOOTP DHCP	IP アドレスの取得方法を指定します。
		IP アドレス	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	IP アドレスを設定します。
		サブネット マスク	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	サブネットマスクを設定します。
		ゲートウェイ	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	ゲートウェイのアドレスを設定します。
		IP セツテイ リトライ	0 3 32767	IP アドレス取得時のリトライ回数を設定します。
		APIPA	On Off	APIPAを設定します。
		IPv6	On Off	IPv6を設定します。

メインメニュー	サブメニュー	メニュー選択	選択項目	内容	
ムセンLAN	セツゾクアシスタント	—	—	付属のCD-ROMを使用して、無線LAN設定をします。	
	セツゾクウィザード	—	—	ウィザード形式で無線LANの設定をします。	
	WPS/AOSS	—	—	ボタンを押すだけで簡単にワイヤレスネットワーク接続ができます。	
	WPS (PINコード)	—	—	WPS (PIN方式) で簡単にワイヤレスネットワーク接続ができます。	
	ムセンジョウタイ	セツゾクジョウタイ		アクティブ (11n) アクティブ (11b) アクティブ (11g) ユウセンLAN アクティブ ムセンLAN オフ AOSS アクティブ セツゾク シッパイ	接続状態を表示します。
		デンバジョウタイ		ツヨイ フツウ ヨワイ ナシ	電波状態を表示します。
		ツウシンチャンネル		—	通信チャンネルを表示します。
		ツウシンソクド		—	通信速度を表示します。
		SSID		—	SSID (ネットワーク名) を表示します。
		ツウシンモード		アドホック インフラストラクチャ	通信モードを表示します。
	MACアドレス	—	—	MACアドレスを表示します。	
	ショクセツテイニモドス	—	▲リセット ▼キャンセル	無線LANのネットワークに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。	
	ムセンLAN ユウコウ	—	On Off	無線LAN設定のオン/オフを切り替えます。	

メインメニュー	サブメニュー	メニュー選択	選択項目	内容	
Wi-Fi Direct	プッシュボタンセツク	—	—	ボタンを押すだけで簡単にWi-Fi Direct ネットワーク接続ができます。	
	PINコードセツク	—	—	WPS (PIN方式) で簡単にWi-Fi Direct ネットワーク接続ができます。	
	シュドウセツク	—	—	手動でWi-Fi Direct ネットワーク接続ができます。	
	グループオーナー	—	On Off	本製品をグループオーナーに設定できます。	
	デバイスジョウホウ	デバイスメイ	(デバイス名)		デバイス名を表示します。
		SSID	(自分のSSID) (接続相手のSSID) ミセツク		グループオーナーのSSID (ネットワーク名) を表示します。
		IPアドレス	—		本製品のIPアドレスを表示します。
	セツクジョウホウ	セツクジョウタイ	グループオーナー (**) クライアントアクティブ ミセツク オフ ユウセンLAN アクティブ		接続状態を表示します。 (**) はクライアント数
		デンパジョウタイ	ツヨイ フツウ ヨワイ ナシ		電波状態を表示します。
		ツウシンチャンネル	—		通信チャンネルを表示します。
ツウシンソクド		—		通信速度を表示します。	
インターフェース ユウコウ	—	On Off	Wi-Fi Direct接続の有効/無効を設定します。		
セキュリティ	IPsec	—	On Off	IPsec は、認証および暗号化サービスを提供するIP プロトコルにおける、オプションのセキュリティー機能です。設定を変更する前に、ネットワーク管理者に連絡してください。	

メインメニュー	サブメニュー	メニュー選択	選択項目	内容
LANセッテイ リセット	—	—	▲ハイ ▼イイエ	ネットワークに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。 【サイキドウ シマスカ?】が表示され、<▲> (ハイ) を選択すると本製品が再起動します。

リセットメニュー

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
リセットメニュー	ネットワークセッテイリセット	▲ハイ ▼イエ	ネットワークに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。 【サイキドウ シマスカ?】が表示され、 <▲> (ハイ) を選択すると本製品が再起動します。
	コウジョウリセット	▲リセット ▼キャンセル	本製品の操作パネルで設定した変更を含め、 ほぼすべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。詳しくは、⇒214ページ「一部の設定を除いて工場リセットする」を参照してください。

ガシツ ホセイ メニュー

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
イロホセイ	イロホセイジッシ	▲ハイ ▼イエ	色補正を実行します。
	リセット	▲リセット ▼キャンセル	実行した色補正を初期設定に戻します。
イロスレホセイジッシ	—	▲ハイ ▼イエ	色ずれ補正を自動で実行します。
ジドウイロスレホセイ	—	On Off	色補正と色ずれ補正を自動で実行する設定をします。

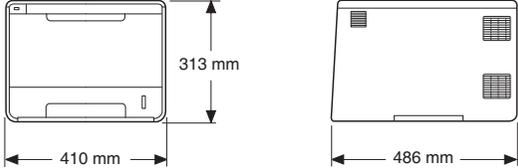
ダイレクトプリント

メインメニュー	選択項目	内容
ヨウシ サイズ	A4 レター JIS B5 B5 A5 A5 (ヨコオキ) JIS B6 A6 Com-10 モナーク C5 DL ハガキ ヨウケイ4ゴウ ヨウケイテイケイサイダイ	ダイレクトプリント印刷時の用紙サイズを設定します。
ヨウシ シュルイ	フツウシ (アツメ) アツガミ チョウ アツガミ <u>フツウシ</u> サイセイシ ラベルシ ハガキ フウトウ フウトウ (アツメ) フウトウ (ウスメ) コウタクシ	ダイレクトプリント印刷時の用紙の種類を設定します。
レイアウト	1ページ 2ページ 4ページ 9ページ 16ページ 25ページ タテ 2x ヨコ 2 バイ タテ 3x ヨコ 3 バイ タテ 4x ヨコ 4 バイ タテ 5x ヨコ 5 バイ	ダイレクトプリントで複数のページを1枚にまとめて印刷するときのレイアウトを設定します。
インサツノムキ	タテ ヨコ	ダイレクトプリント印刷時の印刷する向き（縦または横）を設定します。
ブタンイ	On Off	ダイレクトプリントで1部ずつ部単位で印刷するときには【On】に設定します。

メインメニュー	選択項目	内容
インサツ ヒンシツ	ヒョウジュン キレイ	ダイレクトプリント印刷時の印刷品質を設定します。
PDF オプション	ブンショ ブンショ&スタンプ ブンショ&チュウシャク	ダイレクトプリントで PDF 文書を印刷するときの印刷項目を設定します。
インデックス セッテイ	カンイ ショウサイ	ダイレクトプリントのインデックスの形式を設定します。「ショウサイ」を選択した場合は印刷に時間がかかります。⇒ 35 ページ「USB ダイレクトプリントの基本」を参照してください。

本製品の仕様

基本設定

		HL-L8250CDN	HL-L8350CDW
プリントタイプ		レーザー	
プリント方式		電子写真方式レーザープリンター	
メモリ	標準	128MB	
	オプション	256MB (DIMM スロット x 1)	
液晶ディスプレイ		2行×16桁	
電源		AC100V (50/60Hz)	
ウォームアップタイム ^{※1}		33秒以下 (スリープモードから)、 37秒以下 (電源投入から)	
消費電力 ^{※2}	ピーク時	約970W (25℃)	
	印刷時	約570W (25℃)	
	印刷時 (静音モード)	約350W (25℃)	
	スタンバイ時	約60W (25℃)	
	スリープ時	約7.0W	約8.5W
	ディープスリープ時	約0.9W	約1.1W
	電源 OFF 時 ^{※3 ※4}	約0.02W	
エネルギー消費効率		107kWh/年 ^{※5} (区分：プリンター A)	120kWh/年 ^{※5} (区分：プリンター A)
外形寸法			
重量 (消耗品を含む)		約21.5kg	

		HL-L8250CDN	HL-L8350CDW		
稼動音	音圧レベル	印刷時	LpAm 53.5dB (A)	LpAm 53.5dB (A)	
		スタンバイ時	LpAm 27.9dB (A)	LpAm 27.9dB (A)	
	音響レベル ※6	印刷時 (静音モード)		LpAm 51.1dB (A)	LpAm 50.6dB (A)
		印刷時 ※7	モノクロ	LWAd=6.75B (A)	LWAd=6.78B (A)
			カラー	LWAd=6.75B (A)	LWAd=6.78B (A)
		スタンバイ時 ※7		LWAd=4.06B (A)	LWAd=4.06B (A)
		印刷時 (静音モード)	モノクロ	LWAd=6.35B (A)	LWAd=6.35B (A)
カラー	LWAd=6.30B (A)		LWAd=6.33B (A)		
温度	操作時	10～32℃ (結露なきこと)			
	保管時	0～40℃			
湿度	操作時	20～80% (結露なきこと)			
	保管時	10～90%			

- ※1 : 温度23℃、湿度50%で測定した値です。
- ※2 : 本製品とパソコンをUSBケーブルで接続した場合
- ※3 : IEC 62301 Edition 2.0 による測定値。
- ※4 : 消費電力は、使用環境や部品の消耗により、異なる場合があります。
- ※5 : 省エネ法(平成25年3月1日付)で定められた複合機・ページプリンター別の測定方法による数値
- ※6 : 特性音響レベルLWAdが6.30B (A)を超える機器の場合、事務所とは別室に設置することをお勧めします。
- ※7 : 稼動音 (音響レベル) はRAL-UZ171規格に基づいて測定した値です。

本ガイドの使いかた目次

使う前に知っておきたいこと

まずは使ってみましょう

プリンタードライバー

日常のお手入れ

困ったときには

付録(索引)

用紙仕様

		HL-L8250CDN	HL-L8350CDW
給紙	記録紙トレイ (標準)	用紙種類	普通紙、普通紙(厚め)、再生紙、ハガキ
		用紙サイズ	A4、レター、B5 (JIS)、A5、A5 (横)、 B6 (JIS)、A6、ハガキ
		用紙坪量	60~105g/m ² (ハガキ: 185g/m ²)
		最大給紙枚数	250枚 (80g/m ²) ハガキ: 30枚 (185g/m ²)
	多目的トレイ	用紙種類	普通紙、普通紙(厚め)、厚紙、超厚紙、再生紙、 封筒、封筒(厚め)、封筒(薄め)、光沢紙、ハガキ、 ラベル紙
		用紙サイズ	ユーザー定義サイズ (幅: 76.2~215.9mm 長さ: 127~355.6mm)
		用紙坪量	60~163g/m ² (ハガキ: 185g/m ²)
		最大給紙枚数	50枚 (80g/m ²) ハガキ: 10枚 (185g/m ²)
	増設記録紙トレイ (オプション)	用紙種類	普通紙、普通紙(厚め)、再生紙
		用紙サイズ	A4、レター、B5 (JIS)、A5、B6 (JIS)
最大給紙枚数		500枚 (80g/m ²)	
排紙 ※1	上面排紙トレイ ※2	最大排紙枚数	150枚 (80g/m ²)
	背面排紙トレイ ※3	最大排紙枚数	1枚
両面	自動両面印刷	用紙種類	普通紙、普通紙(厚め)、再生紙、光沢紙
		用紙サイズ	A4
		用紙坪量	60~105g/m ²

※1: ラベル紙は汚れ防止のため、印刷後排紙トレイからすぐに取り出してください。

※2: 上面排紙トレイからは、印字面が下向きに排紙されます。

※3: 背面排紙トレイからは、印字面が上向きに排紙されます。

プリンター

			HL-L8250CDN	HL-L8350CDW
自動両面印刷			あり	
エミュレーション			PCL6、BR-Script3	
解像度			2400dpi (600dpi × 2400dpi) 相当 600dpi × 600dpi	
プリントスピード (A4) ※3	片面	モノクロ	最高28枚/分※1 ※2	最高30枚/分※1 ※2
		カラー	最高28枚/分※1 ※2	最高30枚/分※1 ※2
	両面	モノクロ	最高14面/分※1 ※2, 最高7枚/分※1 ※2	
		カラー	最高14面/分※1 ※2, 最高7枚/分※1 ※2	
ファーストプリントタイム (レディ時) ※4			15秒以下	

※1 : 記録紙トレイから印刷した場合。

※2 : プrintスピードは、印刷する文章のタイプにより異なります。

※3 : (HL-L8350CDWのみ) 無線LAN接続時の場合は、プリントスピードが遅くなる場合があります。

※4 : 標準記録紙トレイ使用時、レディモードから印刷した場合。

インターフェイス

	HL-L8250CDN	HL-L8350CDW
USB	Hi-Speed USB 2.0※1 ※2 ※3	
イーサネット ※4	10BASE-T※5/100BASE-TX※5	
無線 LAN※4	—	IEEE802.11b/g/n (インフラストラクチャモード/アドホックモード) IEEE802.11g (Wi-Fi Direct)

※1 : 2.0m以下のUSBケーブル (タイプA/B) を推奨します。

※2 : ご使用のコンピューター、またはMacintoshがHi-Speed USB 2.0に対応している場合。
また、USB 1.1に対応しているコンピューターでも接続することができます。

※3 : サードパーティ製のUSBポートはサポートしていません。

※4 : ネットワークの仕様については、⇒ユーザーズガイド ネットワーク編を参照してください。

※5 : カテゴリ5 (10BASE-T/100BASE-TX用) 以上のストレートタイプのツイストペアケーブルをお使いください。

ネットワーク

		HL-L8250CDN	HL-L8350CDW
LAN		本製品をネットワーク環境に接続することにより、ネットワークプリンター機能を使用することができます。 また、ネットワーク接続されている本製品の初期設定用ユーティリティ BRAdmin Light ^{※1} ^{※2} も使用できます。	
ネットワークの プロトコル	IPv4	ARP, RARP, BOOTP, DHCP, APIPA (Auto IP), WINS/NetBIOS name resolution, DNS Resolver, mDNS, LLMNR responder, LPR/LPD, Custom Raw Port/Port9100, IPP/IPPS, FTP Server, TELNET Server, HTTP/HTTPS server, TFTP client and server, SMTP Client, SNMPv1/v2c/v3, ICMP, Web Services (Print), CIFS client, SNTTP client	
	IPv6	NDP, RA, DNS resolver, mDNS, LLMNR responder, LPR/LPD, Custom Raw Port/Port9100, IPP/IPPS, FTP Server, TELNET Server, HTTP/HTTPS server, TFTP client and server, SMTP Client, SNMPv1/v2c/v3, ICMPv6, Web Services (Print), CIFS Client, SNTTP Client	
ネットワークの セキュリティ	有線 LAN	SMTP-AUTH, SSL/TLS (IPPS, HTTPS, SMTP), SNMP v3, 802.1x (EAP-MD5, EAP-FAST, PEAP, EAP-TLS, EAP-TTLS), Kerberos, IPSec	
	無線 LAN	—	SMTP-AUTH, SSL/TLS (IPPS, HTTPS, SMTP), SNMP v3, 802.1x (LEAP, EAP-FAST, PEAP, EAP-TLS, EAP-TTLS), Kerberos, IPSec
無線セキュリティ		—	WEP 64/128 bit, WPA-PSK (TKIP/AES), WPA2-PSK (AES)
AOSS™		—	あり
WPS		—	あり

※1 :Windows®をご使用の場合は、付属のCD-ROMからBRAdmin Lightをインストールしてください。
Macintoshをご使用の場合は、サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) (<http://support.brother.co.jp/>)
からダウンロードしてください。

※2 :さらに高度なプリンター管理を必要とする場合は、BRAdmin Professional (Windows®版のみ) をご利用ください。
BRAdmin Professionalは、サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) (<http://support.brother.co.jp/>)
より最新版をダウンロードしてご使用ください。

ダイレクトプリント

	HL-L8250CDN	HL-L8350CDW
互換性	PDF version 1.7 [※] 、JPEG、Exif+JPEG、 PRN（本製品のプリンタードライバーで作成されたデータ）、 TIFF（ブラザー製品でスキャンしたデータ）、XPS version 1.0	
インターフェイス	USB	

※：JBIG2 イメージファイル、JPEG2000 イメージファイルおよびレイヤ情報を持つファイルには対応しておりません。

消耗品

		HL-L8250CDN	HL-L8350CDW	型番
トナーカートリッジ	付属品	ブラック	約2,500枚 ^{※1}	—
		シアン、マゼンタ、イエロー	約1,500枚 ^{※1}	—
	標準	ブラック	約2,500枚 ^{※1}	TN-391BK
		シアン、マゼンタ、イエロー	約1,500枚 ^{※1}	TN-391C、 TN-391M、 TN-391Y
	大容量	ブラック	約4,000枚 ^{※1}	TN-396BK
		シアン、マゼンタ、イエロー	約3,500枚 ^{※1}	TN-396C、 TN-396M、 TN-396Y
ドラムユニット		約25,000枚 ^{※2}		DR-391CL
ベルトユニット		約50,000枚 (5枚/ジョブ) ^{※2}		BU-320CL
廃トナーボックス		約50,000枚 ^{※2、※3}		WT-320CL

※1：印刷可能枚数はJIS X 6932 (ISO/IEC 19798) 規格に基づく公表値を満たしています。
(JIS X 6932 (ISO/IEC 19798) とはカラー電子写真方式プリンター用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。)

※2：使用環境や記録紙の種類、連続印刷枚数などによって異なります。

※3：A4を印刷した場合、印刷内容などによって異なります。

トナーカートリッジ寿命について

製品のカラー / モノクロ設定

プリンタードライバーでのカラー / モノクロ設定は、以下のように変更できます。

カラー / モノクロ自動切換

文書内にカラー情報がある場合はカラー印刷され、ない場合はモノクロ印刷されます。初期設定は「カラー / モノクロ自動切換」です。

補足

グレーの文字やオフホワイトの背景をカラーとして認識することがあります。カラートナーを節約したい場合は、モノクロモードを設定してください。

カラー

カラー印刷されます。文書がモノクロであってもカラートナーが使用されます。

モノクロ

モノクロ印刷されます。文書がカラーであってもブラックトナーのみを使用します。

補足

カラー印刷中に、シアン、マゼンタ、イエローのいずれかがトナー交換時期になった場合、印刷することができません。ブラックトナーが使用可能な場合、印刷中のジョブを取り消し、モノクロモードに設定することで印刷することができます。

プリンタードライバーの設定方法については、⇒50ページ「プリンタードライバー」を参照してください。

トナーカートリッジの交換時期

以下の2つの方法でトナーカートリッジの交換時期を検出します。

● 印刷に使用される各色のドット数のカウントによる検出

● 現像ローラーの回転数のカウントによる検出

本製品は、印刷に使用される各色のドット数と、各トナーカートリッジの現像ローラーの回転数をカウントしています。

このいずれかが上限値になると印刷を停止し、画質劣化や製品損傷を防ぎます。

トナーカートリッジの交換時期は、【マフクナコウカ】、または【ナコウカ】のメッセージでお知らせします。

【マフクナコウカ】は、ドット数、または現像ローラーの回転数が上限値に近づいた場合に表示されます。

【ナコウカ】は、ドット数、または現像ローラーの回転数が上限値になった場合に表示されます。

色補正と色ずれ補正

現像ローラーは印刷時だけでなく、色補正、色ずれ補正時も回転します。

● 色補正（色濃度の調整）

安定した印刷画質を保つために色濃度を補正します。

補正が実行された場合、色濃度を補正するためのテストパターンがベルトユニット上に形成されます。

この補正は主に以下の場合に行われます。

- 操作パネル、またはプリンタードライバーから色補正を実行したとき（色濃度を改善する必要があるときは、補正を行なってください。）
- 新品のトナーカートリッジに交換したとき
- 温度と湿度が変化したとき
- 印刷枚数が所定の値に達したとき

● 色ずれ補正（色位置の補正）

各色を組み合わせるために印刷するため、色ずれ（色位置のずれ）の発生する可能性があります。

補正が実行された場合、色位置を補正するためのテストパターンがベルトユニット上に形成されます。

この補正は主に以下の場合に行われます。

- 操作パネルから色ずれ補正を実行したとき（色ずれを改善する必要があるときは、補正を行なってください。）
- 印刷枚数が所定の値に達したとき

Wi-Fi[®]認証について (HL-L8350CDWのみ)

この製品は、Wi-Fi Alliance[®]のWi-Fi製品IEEE802.11b/g/n認証を受けています。Wi-Fi Alliance[®]認証プログラムは、IEEE無線標準規格802.11を基準とした他メーカーの無線LAN製品と互換して機能することを保証します。Wi-Fi Alliance[®]と認証製品については、<http://www.wi-fi.org/>を参照してください。

簡単無線LAN設定 (HL-L8350CDWのみ)

ご使用の無線LANアクセスポイントがAOSS[™]、WPS^{※1}（PBC^{※2}）のいずれかに対応している場合、1つのボタンを押すだけで無線LAN設定ができます。詳しくは、無線LANアクセスポイントの取扱説明書を参照してください。

※1：Wi-Fi Protected Setup[™]

※2：Push Button Configuration

補足

上記の機能に対応した製品には、次のいずれかのマークが表示されています。



AOSS[™]



停電がおきたときは

停電中は本製品の機能はすべて使用できなくなります。本製品のメモリーに保存されている「各種登録、設定内容」は本製品内蔵のフラッシュメモリーに保存され、停電時も消去されません。

動作環境

本製品とパソコンを接続する場合、次の動作環境が必要となります。

OS		インターフェイス			プロセッサ	必要な ディスク容量
		USB※1	10/100Base-TX (イーサネット)	無線 IEEE 802.11b/g/n		
Windows®	Windows® XP Home Windows® XP Professional	プリント			32ビット (x86) または 64ビット (x64) プロセッサ	80MB
	Windows® XP Professional x64 Edition				64ビット (x64) プロセッサ	
	Windows Vista®				32ビット (x86) または 64ビット (x64) プロセッサ	
	Windows® 7					
	Windows® 8					
	Windows Server® 2003	プリント			32ビット (x86) または 64ビット (x64) プロセッサ	
	Windows Server® 2003 x64 Edition				64ビット (x64) プロセッサ	
	Windows Server® 2008				32ビット (x86) または 64ビット (x64) プロセッサ	
	Windows Server® 2008 R2				64ビット (x64) プロセッサ	
	Windows Server® 2012 Windows Server® 2012 R2				64ビット (x64) プロセッサ	
Macintosh	OS X v10.7.5	プリント			Intel® プロセッサ	80MB
	OS X v10.8.x					
	OS X v10.9.x					

※1：サードパーティ製のUSB ポートはサポートしていません。

補足

- 最新のドライバーは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）(<http://support.brother.co.jp/>) でご確認ください。
- お使いの機能により、必要な動作環境は異なります。CPUのスペックやメモリの容量に余裕があると、動作が安定します。

索引

▲ボタン	18
▼ボタン	18

B

Back ボタン	18
----------------	----

C

Cancel ボタン	19
------------------	----

D

Data ランプ	19
----------------	----

E

Error ランプ	19
-----------------	----

G

Go ボタン	18
--------------	----

L

Linux	50
-------------	----

M

Macintosh 用 BR-Script3 プリンタードライバー	112
Macintosh 用プリンタードライバー	103, 105

O

OK ボタン	18
--------------	----

S

Secure ボタン	18
------------------	----

T

TCP/IP	227, 228
--------------	----------

U

USB タイレクトプリント	35
USB ポート	16
USB メモリ差込	16

W

Windows [®] 用 BR-Script3 プリンタードライバー	84, 89
Windows [®] 用プリンタードライバー	53

あ

明るさ	59
厚紙	57, 105
アンインストール	122

い

色ずれ補正	208
色補正	207
色補正リセット	208
印刷可能領域	207
印刷結果の改善	77
印刷の向き	56
印刷品質	57, 106
印刷プレビュー	65
インサツ メニュー	222
インターフェイス	238

え

液晶ディスプレイ	17
エミュレーション	209
エラーメッセージ	171

お

おまかせ印刷	80
音圧レベル	236
音響レベル	236

か

外形寸法	235
回収リサイクル	23
拡張機能	67
カウンターリセット	153, 158
拡大縮小	68, 103
各部の名称	16
ガシツ ホセイ メニュー	232
稼動音	236
紙づまり	176
カラー設定	58, 109
カラー / モノクロ	57

き	
機能一覧	218
基本設定	53
キホン セッテイ	220
給紙	64
給紙方法	64, 83
給紙ローラー	136
境界線	61
記録紙トレイから印刷する	27
記録紙トレイの紙詰まり	178
記録紙のサイズ	25
記録紙の種類	25
記録紙トレイ／増設記録紙トレイに 記録紙が詰まったとき	178
く	
グレーの印刷	59, 109
け	
原因がよくわからない！	188
こ	
黒色を強調	59
困ったときには（印刷）	188
困ったときには（その他）	204
コロナワイヤーの清掃	129
コントラスト	59
さ	
再梱包	166
再生紙	57, 105
細線	59
彩度	59
サポート	66
し	
仕切り線	61
自動選択	64, 106
自動補正	208
重量	235
仕様	235
小冊子印刷	62
消耗品	137
初期化	213
シリアル番号	83

す	
透かし	68
ステータスメッセージ	22
ステータスマニター	99, 118
スリープ状態	22
スリープまでの時間	76, 107
スリープモード	47, 76, 107

せ	
静音モード	49
製品情報	210
セイヒン ジョウホウ	218
セキュリティ印刷	42
セキュリティ機能ロック 3.0	46
セキュリティ設定ロック	44
前面に印刷する	69

そ	
操作パネル	17
増設記録紙トレイ	215
増設記録紙トレイの紙詰まり	178
その他特殊機能	74

た	
多目的トレイ	16
多目的トレイからの印刷	31
多目的トレイの紙詰まり	177

ち	
超厚紙	57, 105

て	
ディープスリープモード	48
定期交換部品の交換	166
定期メンテナンス	124
デバイス	82
電源コード	168
電源コード差込口	16
電源ボタン	17

と	
動作環境	244
綴じ方	63, 64
綴じしろ	63, 64
トナーカートリッジ	138
トナーカートリッジ交換のメッセージ	142
トナーカートリッジの交換	142
トナー節約モード	47, 71
トナーの定着を改善する	77
ドラムユニット	138
ドラムユニット交換のメッセージ	147
ドラムユニットのカウンター	149
ドラムユニットのカウンターリセット	153
ドラムユニットの寿命	147
ドラムユニットの清掃	131
ドラムユニットを交換	149
トレイ 1	64, 106
ね	
ネットワーク	225
ネットワーク設定	213
は	
廃トナーボックス	159
廃トナーボックスの交換	159
背面排紙トレイの紙づまり	182
ハガキ	54, 57, 105
パスワード	42, 44, 45, 71
パターン印刷	59
バックライト	21
ひ	
日付・時間・ID	70
ふ	
封筒	26, 57, 105
封筒（厚め）	57, 105
封筒（薄め）	57, 105
封筒に印刷	27, 31
複数のページを 1 枚にまとめて印刷	60
袋文字で印刷	69
部数	56
部単位	56
普通紙	57, 105
普通紙（厚め）	57, 105
プリンター設定印刷 （プリンターセットイ インサツ）	210
プリンタードライバ	50
プリンタードライバの削除	122
文書種類	58

へ	
ページ設定	103
ページの順序	60
ベルトユニット	154
ベルトユニットのカウンター	158
ベルトユニットの交換	154
ほ	
ボタン	17
本製品外部の清掃	124
本製品後部の紙づまり	182
本製品内部の紙づまり	184
本製品両面トレイの紙づまり	180
ま	
枚数	25
まもなくドラムユニット交換の メッセージ	147
む	
無線 LAN	14, 204, 228, 242
め	
メッセージ	21
メニューボタン	18
メモリガ イップイデス	175
メモリの増設方法	215
メンテナンス	124
も	
文字入力	22
ゆ	
有線 LAN	13, 204, 227
よ	
用紙サイズ	54
用紙種類	57
用紙仕様	237
ヨウソトレイ セッテイ	218
用紙のカールを軽減する	77
ら	
ラベル紙	57, 105
ラベル紙に印刷	57, 105
ランプ	20

リ

リセット	208
リセットメニュー	232
両面印刷	11, 62, 110

れ

レイアウト	60
-------------	----

アフターサービスのご案内

お客様のスタイルに合わせたサポート

サポートサイト (ブラザーソリューションセンター)

よくあるご質問(Q&A)や、最新のソフトウェアおよび製品マニュアル(電子版)のダウンロードなど、各種サポート情報を提供しています。

故障・トラブルかんたん診断 (ブラザーサポートナビ24)

- 該当するトラブルを選択し進んでいくことで、解決のヒントが見つかります。万が一故障と診断された場合、そのままオンライン修理申込も可能です。

サポート ブラザー

検索

<http://support.brother.co.jp/>

Brother Online マイ製品サポート

ご登録いただくと、お持ちの製品をより便利に、安心にご利用いただけるようになります。
オンラインユーザー登録 ▶ <https://online.brother.co.jp/>

ブラザーコールセンター(お客様相談窓口)

☎050-3786-8871

受付時間：月～金 9:00～19:00 / 土 10:00～17:00

日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます。

※ブラザーコールセンターはブラザー販売株式会社が運営しています。

安心と信頼の修理サービス

●製品ご購入後1年間無償保証いたします。

※この場合、修理料金と出張料を無償とし、運送料含むその他費用はお客様の負担となります。

●コールセンターでの診断後、修理が必要と判断された場合

お客様の製品設置場所にサービスエンジニアが出張し、修理を行います。

※製品の設置場所が離島および山間部の場合は、修理発生時に別途交通費が必要となります。

有償 サービスパック3・4・5年

商品ご購入後、6ヶ月以内にご購入/ご契約して頂けるサービスメニューです。

ご購入日から3・4・5年の長期保守を割安にご購入可能。

※各サービスパックには、技術料/部品代が含まれます。

※出張修理は原則、コール受付の翌営業日以降にエンジニアが設置先へ訪問し修理対応いたします。

出張修理契約には、出張料が含まれております。

※サービスパック1年は、ご購入後4年以内かつ当社基準に適合した製品であることが条件になります。

有償 サービスパック1年

商品ご購入後いつでもご契約頂ける1年単位のサービスメニューです。

各定額保守サービスの内容、該当機種、料金などの詳細は下記窓口へお問い合わせください。

TEL : 052-824-3253

http://www.brother.co.jp/product/support_info/s-pack/index.htm

※ユーザーズガイドに乱丁、落丁があったときは、「ブラザーコールセンター(お客様相談窓口)」にご連絡ください。

トナーカートリッジ・ドラムユニット・ベルトユニット・廃トナーボックスは当社指定品をご使用ください。当社指定以外の品物をご使用いただくと、故障の原因となる可能性があります。純正品のトナーカートリッジ・ドラムユニット・ベルトユニット・廃トナーボックスをご使用いただいた場合のみ機能・品質を保証いたします。

本製品は日本国内のみでの使用となりますので、海外での使用はお止めください。海外で使用されている電源が本製品に適切ではない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because the power requirements of your machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

●お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。

●本製品の補修用性能部品の最低保有期限は製造打ち切り後5年です。(印刷物は2年です)

brother

ブラザー工業株式会社

〒467-8561 名古屋市長穂区苗代町15-1